

医療法人誠和会 年報

平成 28 年度

目 次

巻頭文	1
法人理念・病院理念・院是	2
患者さまの権利と守っていただく事項	3
倉敷記念病院臨床倫理の方針	4
概要	5
沿革	10
職員数	14
組織図	15
会議・委員会組織図	18
統計資料	
病院統計	
検査科	22
内視鏡	24
薬剤科	25
放射線科	26
栄養科	28
リハビリテーション科	29
医事課	30
地域医療連携室	32
健診部	34
訪問診療部	35
医療秘書課	36
介護部門統計	
介護老人保健施設 福寿荘	37
有料老人ホーム せいわ	38
グループホーム コージー	40
小規模多機能 和	41
通所リハビリ せいわ	44
デイサービス せいわ	45
倉敷記念訪問看護ステーション	46
せいわ介護サービスセンター	48
倉敷西高齢者支援センター	
活動実績	
診療部	49
看護部	66
第一医療技術部	72
薬剤科の取り組み	

第二医療技術部	74
リハビリテーション科	
介護部門	78
介護老人保健施設 福寿荘	
介護部門の取り組み	
委員会活動	
リスクマネジメント委員会	82
感染対策委員会	84
糖尿病診療委員会	87
労働安全衛生委員会	89
教育委員会	90
CS 向上委員会	94
福利厚生委員会	109
広報委員会	111
健康作り教室委員会	113
総務部	115
経理部・経営戦略室	133

2016 年度 誠和会年報の発刊にあたって

医療法人 誠和会
理事長 小出尚志

このたび、医療法人誠和会では平成 28 年度の年次報告書を発刊する運びとなりました。発刊にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

さて、我が国は超高齢・人口減少社会を迎え、爆発的増加の見込まれる医療や介護の需要に対応できる医療提供体制に向けての変革が加速しています。住み慣れた地域での生活を支援する医療・介護の仕組み、すなわち「地域包括ケアシステム」が国の示す方向です。

医療法人誠和会は倉敷記念病院を核として多様な介護事業体を併せ持つ「医療と介護の複合体」であり、兄弟法人である社会福祉法人ますみ会と協力して。旧倉敷市街の西部地区における地域包括ケアを提供してまいりました。しかし、地域包括ケアにおけるサービスの量・質の向上は不可欠であり、以前にも増して、異なるサービスを提供する外部事業者との連携による機能補完が重要と考えます。

年次報告書の編纂は、法人全体の事業活動の内なる総括との位置づけでしたが、今や、外への事業活動の紹介と連携推進のツールとして、また自らの立ち位置を確認する道標として、さらにこれから先を見定める羅針盤としての重要性を増しているように思います。未だ、外部からの評価に耐えられる充実度には程遠いレベルではありますが、ご照覧を頂ければ幸いに存じます。

終わりに、発刊にあたり、玉稿をお寄せいただきました皆様、ならびに編集にかかわった多くの職員に感謝を申し上げます。



法人理念

- ・元気を育み、生活を支援し、命に寄り添う医療・介護を提供します。
- ・医療・介護を通して、職員の幸福と地域社会への貢献を目指します。

病院院是

1. 患者さまの安全と安心を第一に考えます。
2. 慈愛の心をもって優しい態度で接します。
3. 患者さまの尊厳と権限を尊重します。
4. チーム医療を推進します。
5. 医療の継続性を大切にします。
6. 地域の健康に奉仕します。

I 患者さまの権利

倉敷記念病院は患者さまの権利を確認し尊重します。

患者さまには

1. 十分な説明を受けた後、医療・看護を「受ける」あるいは「受けない」という選択をする権利があります。
2. 自分の診療情報および個人情報を保護される権利があります。
3. いかなる状況においても人間の尊厳を尊重されて、その生を全うする権利があります。
4. いかなる差別もなく、平等な医療・看護を受ける権利があります。
5. 自ら受けている診療について、情報の提供を受ける権利があります。
6. 医療費の明細、医療費の公的援助について、その情報を受ける権利があります。

II 患者さまに守っていただく事項

患者さまと病院の双方が互いに尊重し、協力し合って初めて十分な医療サービスが可能となります。このために、患者さまには次の事項を守っていただきますようお願いいたします。

1. 身体的・精神的状態について必要と思われることは、できるだけ正確に、詳しくお教えてください。
2. ご自身が受けられる医療行為については、十分な説明を受けたあと納得の上、その医療行為を「受ける」あるいは「受けない」を選択してください。
3. 身体的不調を感じたときには即座にお知らせください。
4. 病院内では礼節を守り、他の患者さまに対する思いやりを忘れないでください。
5. 病院の器物は大切に扱ってください。
6. 病院では禁酒です。また、敷地内は禁煙です。

1. 知識と技術の習得に励み、温かな心をもって医療の質の向上に努める

生命に関わる重大な業務に携わる者として、常に向上心を持ち、知識・技術の習得に努めて病院全職員による、チーム医療で円滑・敏速な活動を行う。

2. 患者の権利と自律性を尊重し、患者の視点に立った医療を行う。また権利には義務が伴うこと並びに医療の不確実性について患者に理解を求める。

全ての患者に平等の心で接し、治療・診断について誤りのない情報を伝える。しかし時には予測不可能で患者にとって受容できない結果を生む場合もあるので、医療の不確実性についても理解を求める。

3. 診療情報を適正に記録・管理し、開示請求には原則として応じる。

個人情報個人に帰属するものであり、本人の同意なしに他人に漏らすことはできない。

4. 地域の医療・保健・介護・福祉を包括的に推進するとともに、関係諸機関・施設等との連携・協力関係を構築する。

病院には、医療に加えて、保健・介護・福祉にも包括的な連携を推進する必要があり、その為にも地域の医療機関、介護施設ならびに行政機関等と緊密な連携を構築する。

5. 人の自然な死に思いをいたし、緩和医療を推進し、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

自ら身体を動かすことが出来なくなり、食事摂取もできなくなった高齢者に対して行われる延命処置に対して行われる延命処置として胃瘻造設等の妥当性が問われるようになってきた。我々は人の自然な死に思いをいたし患者および家族の意思を尊重して、誰もが受容しうる終末期医療を目指す。

病院の概要（平成 29 年 12 月 1 日現在）

名称	医療法人誠和会 倉敷記念病院
所在地	〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831 番地
院長	小出 尚志
看護部長	齋藤 美和子
事務長	景山 靖
電話番号	(086)465-0011
FAX	(086)465-9199
事業者	名称:医療法人 誠和会 法人所在地:岡山県倉敷市中島 831 番地 法人種別:医療法人 代表者氏名:理事長 小出 尚志 電話番号: (086)465-0011
開設	昭和 43 年 7 月 8 日
病床数	194 床 一般病棟 50 床 回復期リハビリテーション病棟 50 床 医療療養病棟 46 床(うち、地域包括ケア入院医療管理料Ⅰ 8 床) 特殊疾患病棟 48 床
看護体制	10:1(一般病棟入院基本料)

届出リスト(平成 29 年 12 月 1 日現在)

	届 出 内 容
基本診療料	一般病棟入院基本料
	回復期リハビリテーション病棟入院料 1
	療養病棟入院基本料
	特殊疾患病棟入院料 1
	地域包括ケア入院医療管理料 1
	診療録管理体制加算 2
	療養環境加算
	重症者等療養環境特別加算
	療養病棟療養環境加算 1
	栄養サポートチーム加算
	医療安全対策加算 2
	感染対策防止加算 2
	医師事務作業補助体制加算 2
	患者サポート体制充実加算
	退院支援加算
	総合評価加算
	データ提出加算
	病棟薬剤業務実施加算 1
	急性期看護補助体制加算
	認知症ケア加算
特掲診療料	検体検査管理加算(Ⅰ)
	検体検査管理加算(Ⅱ)
	薬剤管理指導料
	コンタクトレンズ検査料 1

特 掲 診 療 科	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
	がん患者リハビリテーション料
	CT 撮影及び MRI 撮影
	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
	麻酔管理料(Ⅰ)
	医科点数表第 2 章第 10 部手術の通則 16 に掲げる手術
	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
	医療機器安全管理料1
	神経学的検査
	脳磁図
	集団コミュニケーション療法料
	地域連携診療計画加算
	がん治療連携指導料
	肝炎インターフェロン治療計画料
	別添 1 の「第 14 の 2」の 1 の(1)に規定する在宅療養支援病院
	院内トリアージ実施料
	糖尿病透析予防指導管理料
	在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
	検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料
他	入院時食事療養(Ⅰ)／生活療養(Ⅰ)
	酸素の購入単価

介護部門 施設・事業所の概要(平成 29 年 12 月 1 日現在)

名称	介護老人保健施設 福寿荘
所在地	岡山県倉敷市中島 831 番地
施設長	渡辺 馨
電話番号	(086)466-0119
FAX 番号	(086)465-2537
介護保険指定番号	介護老人保健施設 (3350280024 号)
開設	平成 2 年 10 月 22 日

名称	有料老人ホーム せいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
施設長	小野 玉枝
電話番号	(086)460-0070
FAX 番号	(086)466-6366
介護保険指定番号	特定施設入居者生活介護、介護予防特定施設入居者生活介護(3370205209 号)
開設	平成 20 年 1 月 1 日

名称	グループホーム コージー
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 6
施設長	泉 真規子
電話番号	(086)460-3818
FAX 番号	(086)466-2099
介護保険指定番号	認知症対応型共同生活介護、介護予防認知症対応型共同生活介護(3390200420 号)
開設	平成 21 年 10 月 1 日

名称	小規模多機能 和(なごみ)
所在地	岡山県倉敷市中島 848 番 3
施設長	野田 雅志
電話番号	(086)460-1919
FAX 番号	(086)460-1920
介護保険指定番号	小規模多機能型居宅介護、介護予防小規模多機能型居宅介護(3390200743 号)
開設	平成 24 年 3 月 1 日

名称	倉敷記念病院 通所リハビリテーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086) 460-0020
FAX 番号	(086) 465-1411
介護保険指定番号	通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション(3310210418 号) 短期集中健幸アップ教室(33A0200021 号)

名称	デイサービスせいわ
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086) 460-0010
FAX 番号	(086) 465-1411
介護保険指定番号	通所介護、介護予防通所介護(3370205183 号)

名称	倉敷記念訪問看護ステーション
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号(FAX 兼用)	(086) 465-0121
介護保険指定番号	訪問看護(3360290062 号)

名称	せいわ介護サービスセンター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086) 466-6355
FAX 番号	(086) 466-6366
介護保険指定番号	指定居宅介護支援事業所(3370200184 号)

名称	倉敷市倉敷西高齢者支援センター
所在地	岡山県倉敷市中島 770-1 番地
電話番号	(086) 466-3156
FAX 番号	(086) 466-6366
介護保険指定番号	地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)(3300200056 号)

医療法人誠和会 沿革

年	月	日	倉敷記念病院	介護部門
昭和43	6		医療法人誠和会 設立（創立者 赤木和彦）	
	7	8	倉敷記念病院 開設（倉敷市中島831番地） 病床数 30床	
46	3		救急病院の指定を受ける	
	12		病床数 50床に増床	
			検診部開設 集団検診を開始	
48	5		産業医活動を開始	
52	10		病床数 57床に増床	
53	4		耳鼻咽喉科開設	
55	12		病床数 165床に増床	
60	12		病床数 200床に増床	
61	4		泌尿器科開設	
平成2	10			老人保健施設 福寿荘 開設（100床）
3	10		脳神経外科開設	
4	8			
5	1			老人保健施設 福寿荘 50床増床
6	1			福寿荘在宅介護支援センター開設（倉敷市委託事業）
			核磁気共鳴画像診断装置（MRI）導入（横河「MRVectra-Fast」）	
			骨密度測定装置導入	
7	3		X線TV更新（東芝DBA-300A/50N）	
8	1		政府管掌健康保険成人病予防検診承認	
	4			倉敷記念訪問看護ステーション開設
9	1			
	3		倉敷記念病院看護婦誠和寮（14室）完成	
	5			
	6		薬局サンヨー自動錠剤包装機システム ATC-240F 導入	
			検査部心エコー入替導入	
			検診部政府管掌検診システム完成	
			腹部エコー入替導入	
	11		ヘリカルCT（横河「LenageSX/E」）更新	
10	3			
	9		病床数を200床から194床に変更	
11	10			
12	3		眼科開設	
			皮膚科開設	
	4		神経内科開設	
	8		外科用X線TV（イメージ）島津製導入	
14	7		病院機能評価ver.3.1 認定	
	9		禁煙外来開始	
15	4		骨粗鬆症内科開設	
	11			
17	2		井水開始	
	10		回復期リハビリテーション病棟開設	
18	2			
	3		心電計（カーディオスター）導入	
			マルチスライスCT（Light Speed Ultra 16 with Extream）導入	
	4		一般病棟入院基本料（10対1）承認	

医療法人誠和会 沿革

年	月	日	倉敷記念病院	介護部門
			運動器リハビリテーション科(Ⅰ)承認	
			呼吸器リハビリテーション科(Ⅰ)承認	
			脳血管疾患等リハビリテーション科(Ⅱ)承認	
	6		脳血管疾患等リハビリテーション科(Ⅰ)承認	
	9		X線TV(Winscope4000)導入	
19	2		ポータブル(X-p)(Mobile ArtⅡ)導入	
	2		脳波計(ニューロフアックス)導入	
	4		NST移動施設認定(日本静脈経腸栄養学会)	
	9		ポータブルエコー(SonoSite MicroMaxx)導入	
			病院機能評価ver.5.0 認定	
20	1			誠和会在宅センター 開設 有料老人ホーム(110室 120名) 介護付39室、住宅型71室
				デイサービスせいわ(定員20名)
				通所リハビリせいわ(定員40名)
				倉敷記念訪問看護ステーション[移設]
				せいわ介護サービスセンター[移設]
				倉敷市倉敷西高齢者支援センター[移設]
	3		一般病棟入院基本料(7対1) 承認	
	7		回復期リハビリテーション病棟1 承認	
			エコー診断装置(Aplio XG)導入	
	8			訪問専門クリニックせいわ 開設
			血圧脈波検査装置(CAVI搭載 VasaraVS-1500N)導入	
21	1		経口・経鼻対応 内視鏡(GIF-XP260)導入	
	2		マダネネットシステム導入	
	3		医療用画像ネットワーク管理システムPACS導入	
			防水型ホルター心電図記録器導入	
	4			通所リハビリせいわ(定員60名に変更)
	7			デイサービスせいわ(定員30名に変更)
	9			有料老人ホーム 住宅型39室を介護付へ変更
	9		協力型研修病院登録(岡山大学病院、倉敷中央病院)	
	10			グループホームコムコージー グリーン(9室)開設
	11			グループホームコムコージー オレンジ(9室)開設
22	2		レセプトコンピューター(IBARSⅡ)導入	
	4		循環器専門医研修関連施設 指定	
	8			
	9		全自動エンザイムイムノアッセイ装置(AIA・600Ⅱ)導入	
	10			訪問専門クリニックせいわ ニコチン依存症管理科 承認
	12		敷地内禁煙(完全)	
			診断用X線装置(RADspeed Pro)導入	
23	1		X線骨密度測定装置(Discovery QDR SERIES)導入	
	3		オーダーリングシステム(MI・RA・Is/EX)導入	
	4		アミノ就薬システム(Time Pro-XG Version 8.00)導入	
	4		血液ガス分析装置 更新	
	5		回リハ病床を3F(38床)から4F(50床)に変更	
			医療療養病床を4F(50床)から3F(38床)に変更	

医療法人誠和会 沿革

年	月	日	倉敷記念病院	
	6			介護部門
	12		赤外線サーモグラフィ装置(インフラアイ3000 日本光電)導入	デイサービスせいわ(定員35名に変更)
			日立自動分析装置(7180) 導入	
24	3			小規模多機能 和(なごみ) 開設
				介護部門 福祉業務支援システム「ほのぼのNEXT」導入
			1.5T 超伝導型 MRI(Brivo MR355 1.5T) 導入	
	6		睡眠解析ソフト(AliceSleepwere)搭載PSGシステム(Alice 5) 導入	
	9			通所リハビリせいわ(3単位合計定員75名に変更)
	10		病院機能評価ver.6.0 認定	通所リハビリせいわ(3単位合計定員85名に変更)
25	1			
	1		医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやか・ネット)運用開始 [閲覧施設]	
	4		医療ネットワーク岡山(愛称:晴れやか・ネット)診療情報の公開を開始	
	5		眼科オペ機材一式 導入	
	9		がん患者リハビリテーション料 承認	
	11		心大血管疾患リハビリテーション(I) 承認	
26	1		電動ベッド(パラマウント)64台導入	
	4		訪問診療部開設	
	10		地域包括ケア入院医療管理料 I 承認	
	12		電子カルテシステム(MI・RA・Is/PX) 導入	
			スペースセイビングチャート(SSC-370 TypeD) 導入	
			ビデオ鼻咽喉スコープ(VNL-90s) ビデオプロセッサ(EPK-S) 導入	
			iOS対応 (iPhone, iPad) ワイヤレス解析付心電計smart ECG導入	
27	1		難病の患者に対する医療等に関する法律による指定医療機関 指定	
	3			訪問専門クリニックせいわ 閉院(訪問診療部開設による)
	4		人工呼吸器(サーボペンチレータ Servo S) 導入	
	5		自動グリコヘモグロビン分析計(HLC-723 G11) 導入	
	6			有料老人ホームせいわ 電動昇降式入浴ストレッチャー導入
	7			福寿荘・誠和会在宅センター 新電力会社と契約
	8		機能強化型 在宅療養支援病院 承認	
	9		内視鏡システム(EVIS LUCERA ELITE) 導入	
	9		西側駐車場整備工事・職員駐車場整備工事	福寿荘・誠和会在宅センター 照明器具のLED化
	10		保育所型事業所内保育事業 認可	
	11		電話交換機 更新	グループホームコージー 入浴用リフト導入
	11		一酸化窒素ガス分析装置(NIOX VERO) 導入	
28	1		健診用レントゲン車 更新(デジタル化)	
	2		血栓閉塞防止装置(SCD700) 導入	
	3		読影支援システム(SYNAPSE) 導入	
	3		3次元眼底像撮影装置(3D OCT1 Maestro) 導入	
	3		心臓運動負荷モニタリングシステム(MLX-1000 Mulex) 導入	

医療法人誠和会 沿革

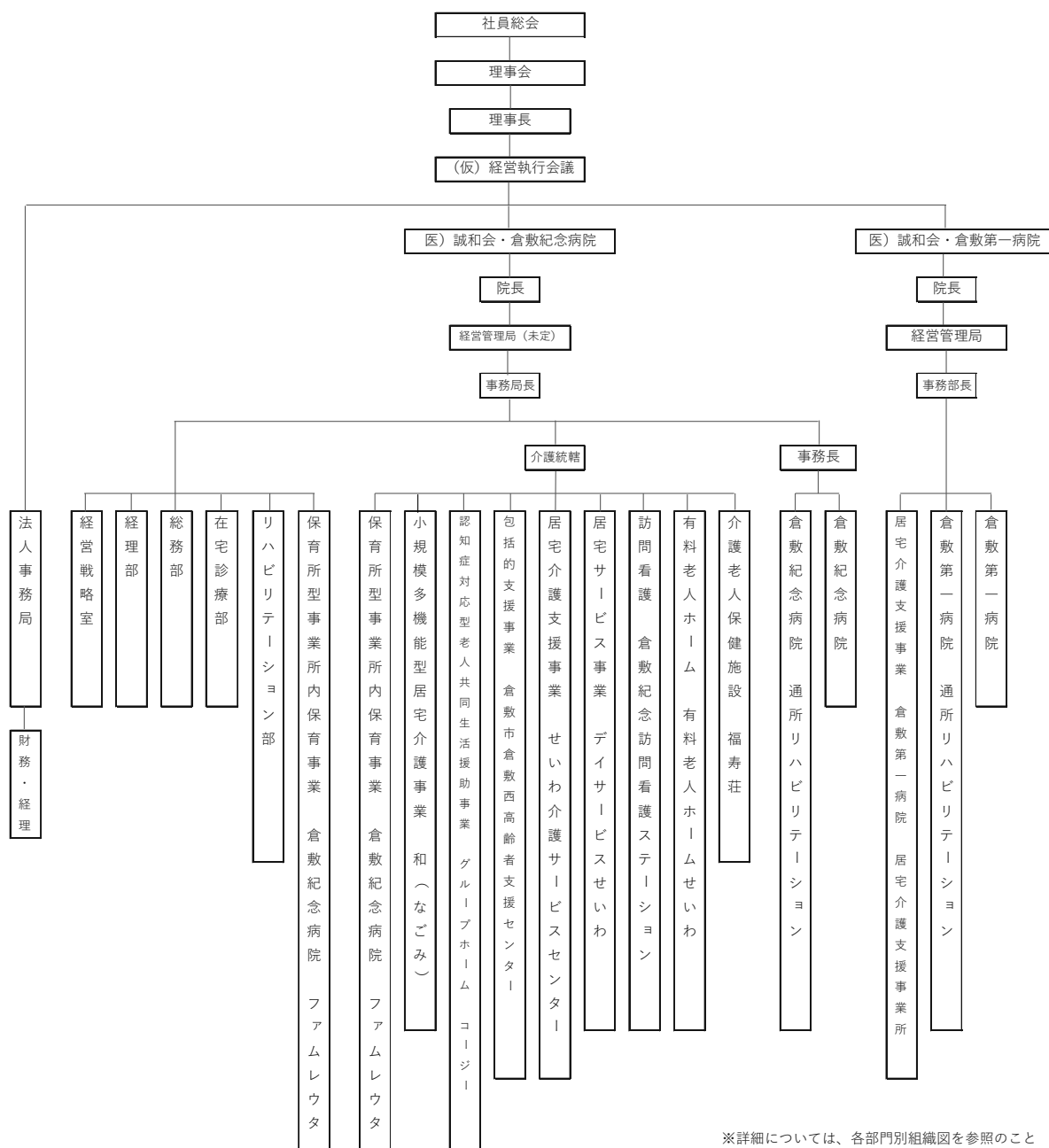
年	月	日	倉敷記念病院	介護部門
	7			体力アップ健康教室 (平成28年度倉敷市介護予防サ－ビスモデル事業)
	8		生体情報モニタ DS-8100N 導入	デイサ－ビスせいわ 改修工事
	9		デジタルX線TVシステム 更新 (Raffine-i)	
	10		一般病棟入院基本料(7対1)から(10対1)へ変更	デイサ－ビスせいわ(定員45名)
	10			せいわ介護サ－ビスセンター 特定事業所加算Ⅱ 承認
	12		外来 感染対応スペース 整備	
29	2			福寿荘 介護ロボット ケアロボ3台 導入 (平成28年度倉敷市介護ロボット等導入支援事業)
	3		地域包括ケア病床8床(一般病床ベース)を療養病棟へ変更	
	4		療養病棟のうち8床を地域包括ケア病床(療養病床ベース)に変更	
	6		健活企業 認定	

職員数

職種別人数(平成 29 年 3 月 31 日現在)

職種	人数(人)
医師	20
看護師	178
薬剤師	8
管理栄養士	5
診療放射線技師	6
臨床検査技師	6
臨床工学技士	1
理学療法士	33
作業療法士	27
言語聴覚士	7
歯科衛生士	2
視能訓練士	1
音楽療法士	1
リハビリ助手	1
介護福祉士	161
介護士	37
社会福祉士	8
相談員	5
介護支援専門員	17
クレーン	5
事務員	46
用務員	2
送迎運転手	11
合計	588

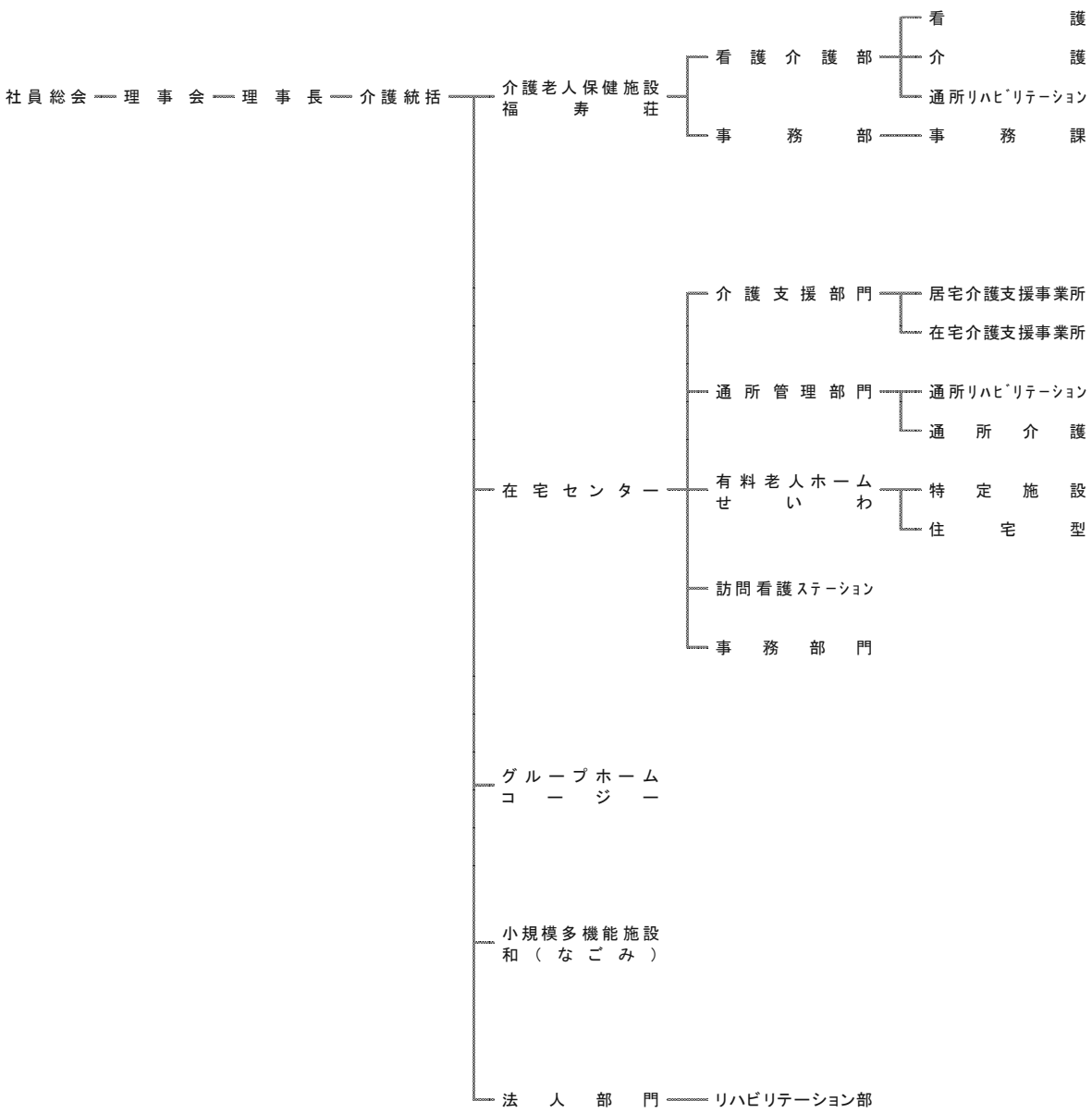
医療法人誠和会



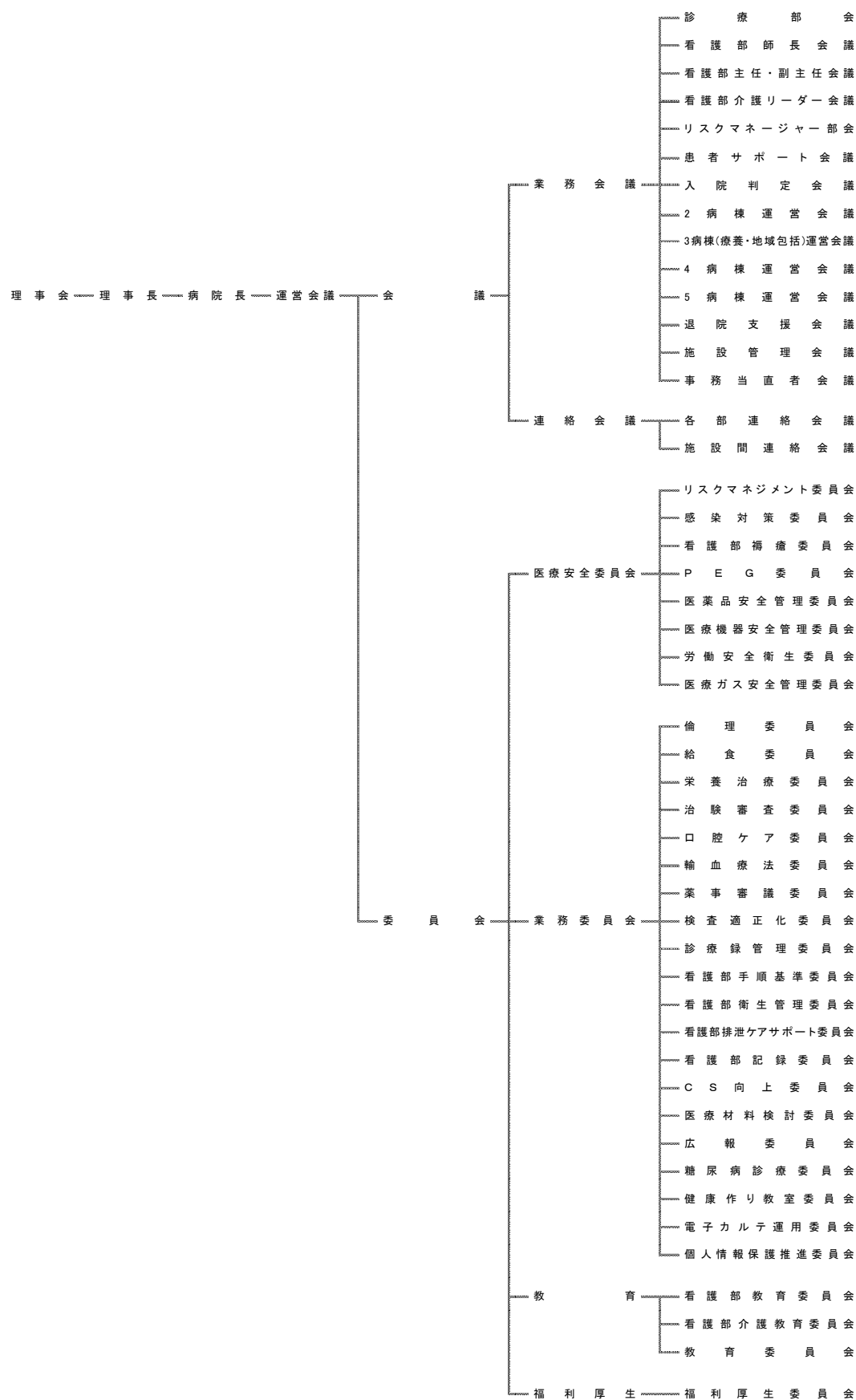
倉敷記念病院



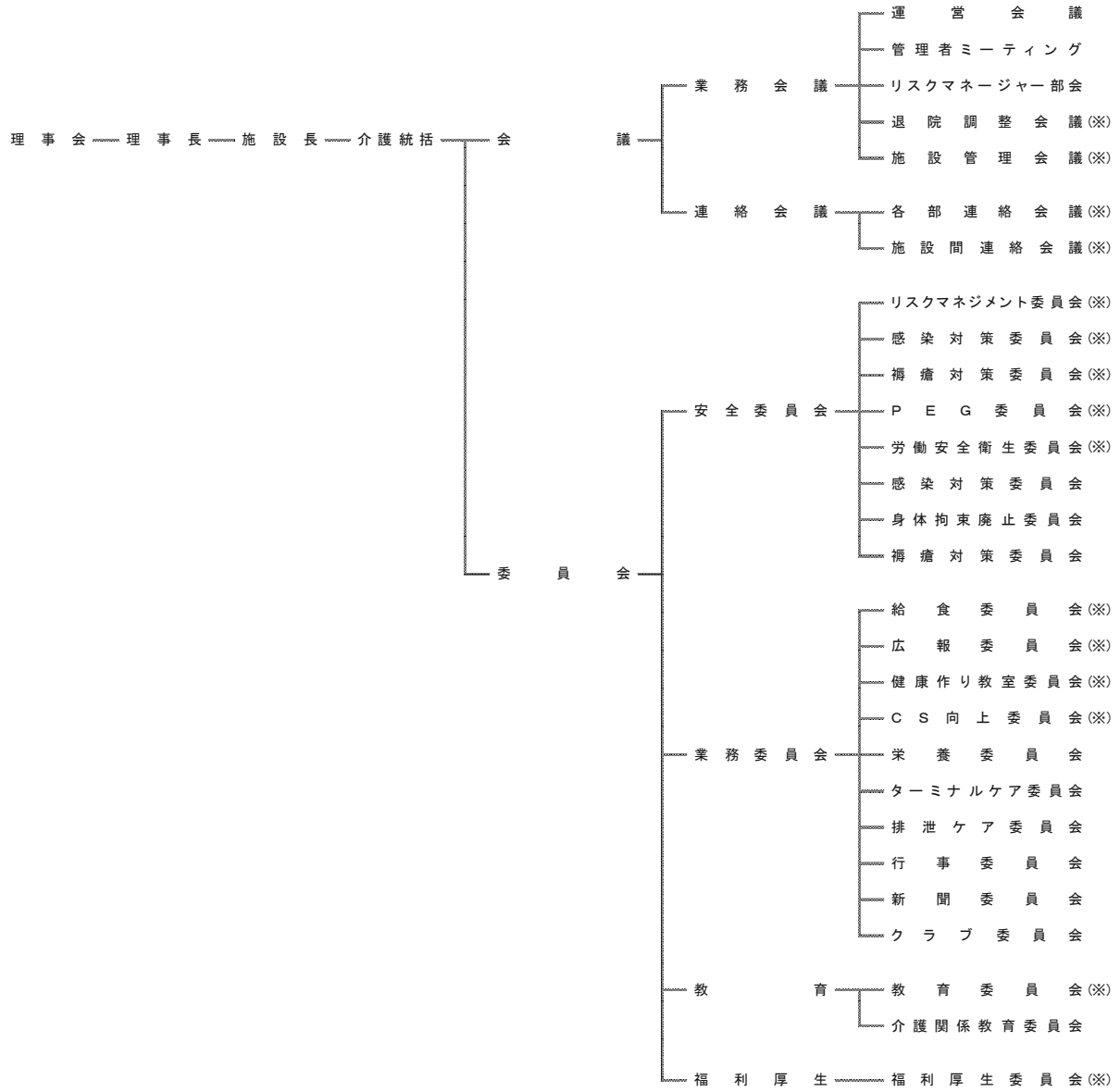
介護部門



倉敷記念病院 会議・委員会

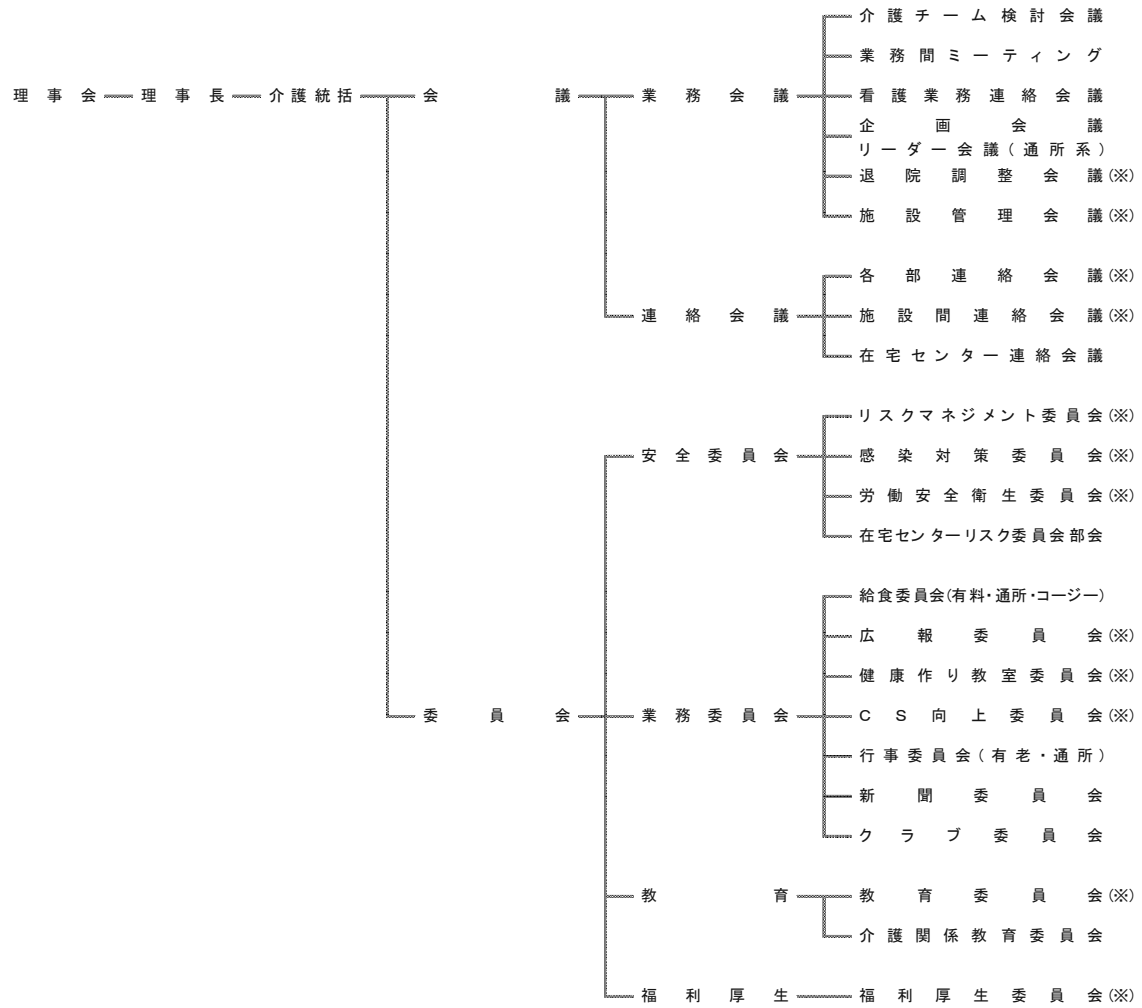


介護老人保健施設福寿荘 会議・委員会



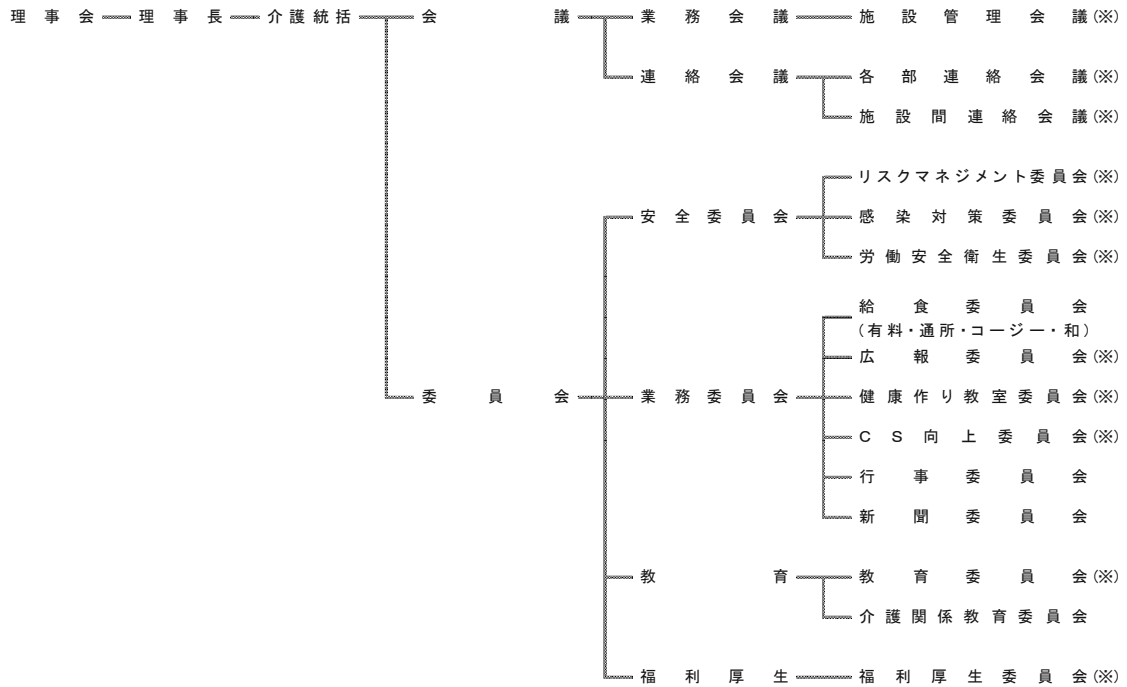
(※)は、医療法人誠和会で共通のもの

誠和会在宅センター 会議・委員会



※は、医療法人誠和会で共通のもの

グループホームコージー・小規模多機能和 会議・委員会



(※)は、医療法人誠和会で共通のもの

統計資料

検査科

1. 2016 年度(H28 年度)検体検査

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
生化学	HITACHI 7180	2,077	2,117	2,248	2,182	2,059	2,727	2,186	2,282	2,043	1,991	1,733	2,069	25,714
	HLC723G11	626	667	711	649	644	834	656	714	609	601	520	609	7,840
	生化学 その他	26	23	19	27	23	61	38	23	24	27	32	21	344
血液	XT-2000i	1,020	1,052	1,146	1,108	1,042	1,364	1,095	1,127	990	982	847	967	12,740
	目視	141	130	138	162	138	175	181	156	166	134	109	133	1,763
	COAGTRON-180	118	125	144	135	130	203	150	134	121	140	114	130	1,644
	血液 その他合計	29	34	33	32	23	37	29	41	21	32	35	30	376
免疫	AIA600 II	400	337	390	373	329	444	367	342	332	338	317	415	4,384
	免疫 その他合計	77	65	84	78	80	152	123	107	104	93	95	104	1,162
尿	US-2200	787	949	989	975	874	1,247	1,009	1,029	931	858	809	844	11,301
	沈渣	491	518	515	545	524	658	514	536	507	490	450	505	6,253
	尿 その他合計	8	17	13	16	16	17	19	12	13	11	12	8	162
一般	OC-SENSOR io	179	242	379	334	266	225	249	343	200	127	107	118	2,769
	一般 その他合計	118	30	49	22	25	36	52	111	166	353	240	142	1,344
輸血	実施のべ人数	4	1	6	6	8	6	4	11	3	13	7	6	75

検体数を計算しています

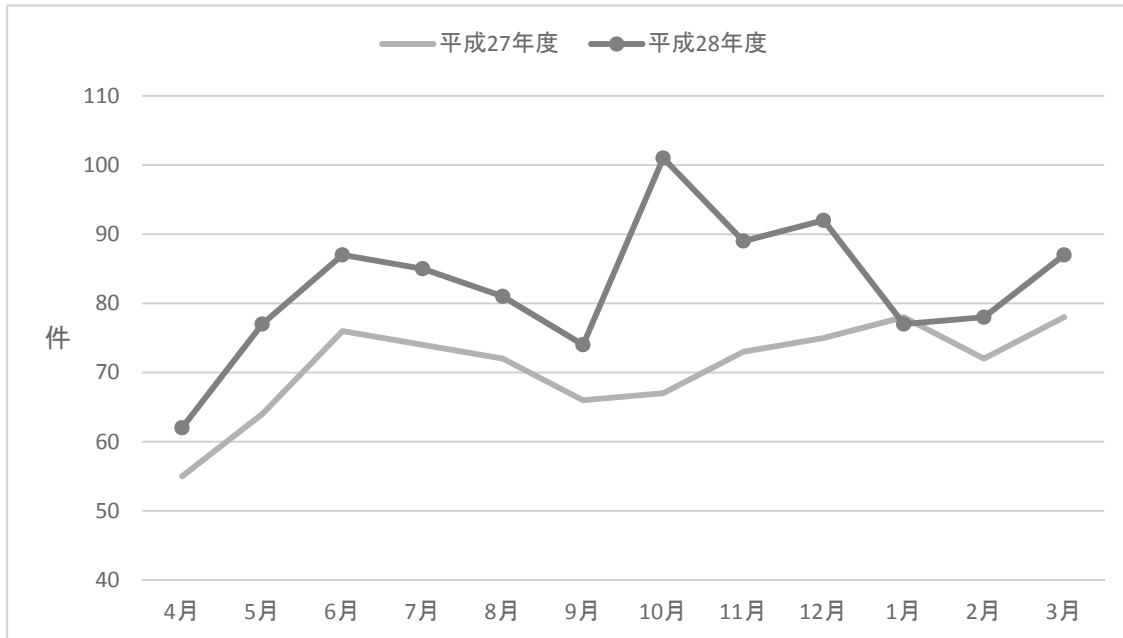
2. 2016 年度(H28 年度)生理機能検査

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
心電図検査 (R-R 含む)	328	377	465	482	377	463	381	508	438	402	394	416	5,031
負荷心電図	8	11	16	6	7	6	7	5	8	4	4	7	89
ホルター心電図	19	9	9	5	1	4	18	11	6	5	7	17	111
脈波伝達速度	15	16	11	20	11	10	4	16	8	23	10	9	153
腹部超音波検査	52	83	79	108	78	66	79	82	66	49	45	67	854
心臓超音波検査	29	24	31	26	29	17	17	20	17	18	20	19	267
頸動脈超音波検査	19	8	8	7	3	7	3	4	4	10	11	12	96
甲状腺超音波検査	3	5	2	2	1	4	5	4	1	1	3	3	34
下肢静脈超音波検査	1	2	3	0	1	5	2	1	1	1	0	3	20
脳波	9	6	6	4	7	6	4	3	7	6	11	9	78
脳誘発電位検査	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	6
神経・筋機能検査	8	6	12	14	10	6	2	2	8	4	4	6	82
眼底・眼圧	43	88	90	164	121	79	92	113	80	62	20	48	1,000
肺機能検査	54	52	63	99	82	72	87	95	91	68	44	64	871
睡眠時検査	14	10	3	7	3	1	10	3	2	4	7	2	66
耳鼻科関連検査	36	37	39	49	41	38	27	31	41	27	31	35	432

健診の件数も含む

内視鏡

1. 胃・十二指腸内視鏡 実施件数



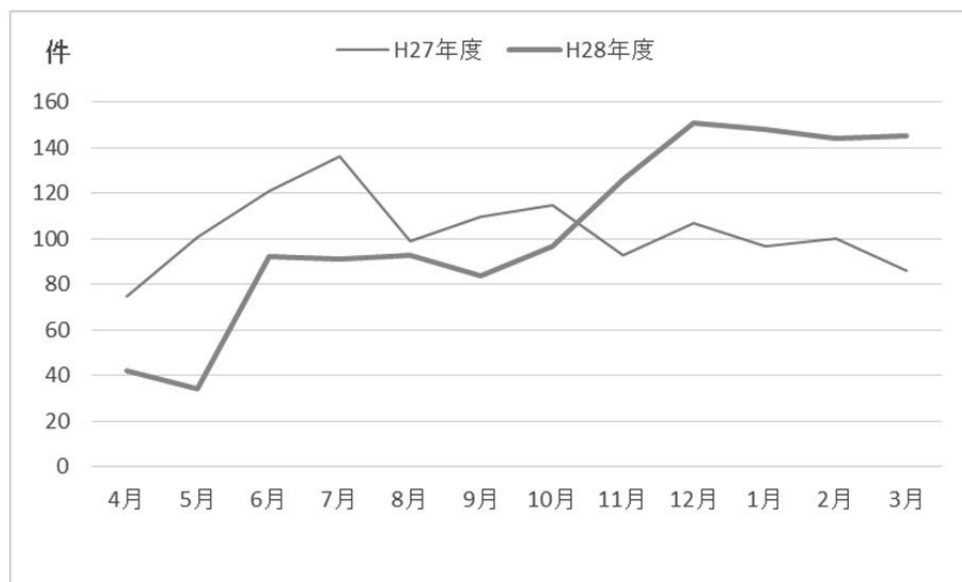
2. 大腸内視鏡 実施件数



薬剤科

薬剤管理指導件数 380 点、325 点 1,247 件

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（38 床）対象



退院時薬剤情報管理指導料(退院時に算定) 90 点 332 件

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（38 床）対象

病棟薬剤業務実施加算(入院基本料への加算) 100 点 / 週 1 回

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（38 床）対象

薬剤総合評価調整加算(入院 退院時に 1 回) 250 点 23 件

※ 2 病棟（50 床）・療養病棟（38 床）・回復期リハビリ病棟（50 床）対象

入院中の患者について、入院前に 6 種類以上の内服薬（特に規定するものを除く。）が処方されていた患者について、当該処方の内容を総合的に評価及び調整し、当該患者の退院時に処方する内服薬が 2 種類以上減少した場合、退院時 1 回に限り所定点数に加算する。

薬剤総合評価調整管理料(外来) 250 点 0 件

入院中の患者以外の患者であって、6 種類以上の内服薬（特に規定するものを除く。）が処方されていたものについて、当該処方の内容を総合的に評価及び調整し、当該患者に処方する内服薬が 2 種類以上減少した場合に、月 1 回に限り所定点数を算定する。

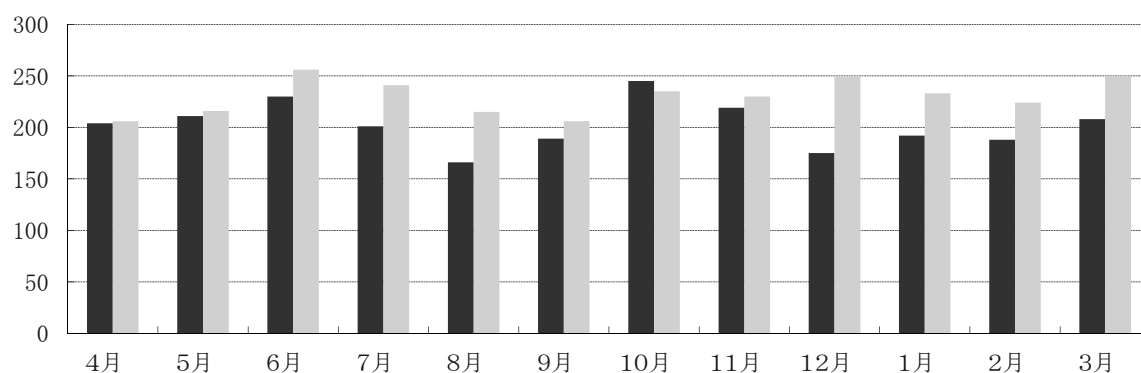
放射線科

1. CT 検査件数

	CT					前年比較		
	外来	病棟	健診	福寿	計	2015 年度	前年比	増減
4月	119	85	0	0	204	206	99.0%	-2
5月	130	78	3	0	211	216	97.7%	-5
6月	147	76	4	3	230	256	89.8%	-26
7月	131	63	5	2	201	241	83.4%	-40
8月	99	58	2	7	166	215	77.2%	-49
9月	112	72	2	3	189	206	91.7%	-17
10月	164	81	0	0	245	235	104.3%	10
11月	152	65	1	1	219	230	95.2%	-11
12月	101	74	0	0	175	249	70.3%	-74
1月	129	61	2	0	192	233	82.4%	-41
2月	114	74	0	0	188	224	83.9%	-36
3月	123	82	3	0	208	250	83.2%	-42
合 計	1521	869	22	16	2428	2761	87.9%	-333

CT 検査

■ 2016 年度 ■ 2015 年度

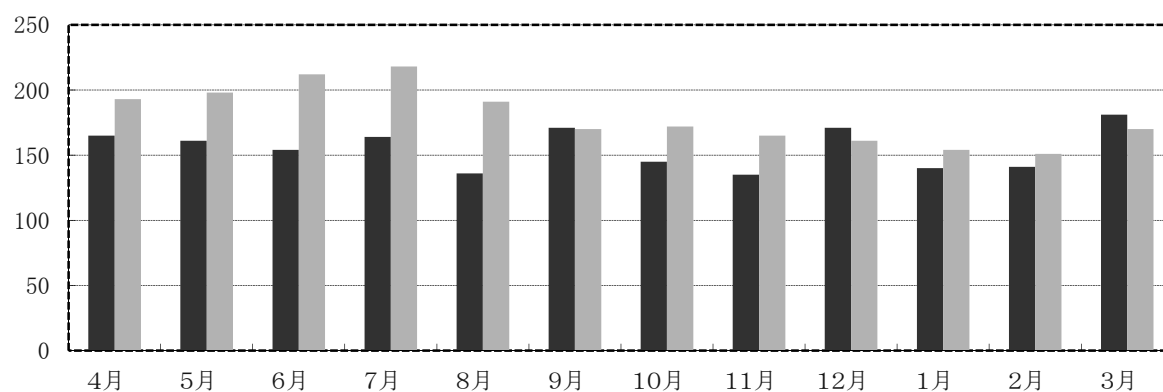


2. MRI 検査件数

	MRI					前年比較		
	外来	病棟	健診	福寿	計	前年	前年比	増減
4月	138	26	1	0	165	193	85.5%	-28
5月	135	22	4	0	161	198	81.3%	-37
6月	125	20	9	0	154	212	72.6%	-58
7月	139	19	4	2	164	218	75.2%	-54
8月	114	18	2	2	136	191	71.2%	-55
9月	133	30	8	0	171	170	100.6%	1
10月	112	27	6	0	145	172	84.3%	-27
11月	110	21	4	0	135	165	81.8%	-30
12月	130	38	3	0	171	161	106.2%	10
1月	108	30	2	0	140	154	90.9%	-14
2月	103	34	4	0	141	151	93.4%	-10
3月	143	38	0	0	181	170	106.5%	11
合 計	1490	323	47	4	1864	2155	86.5%	-291

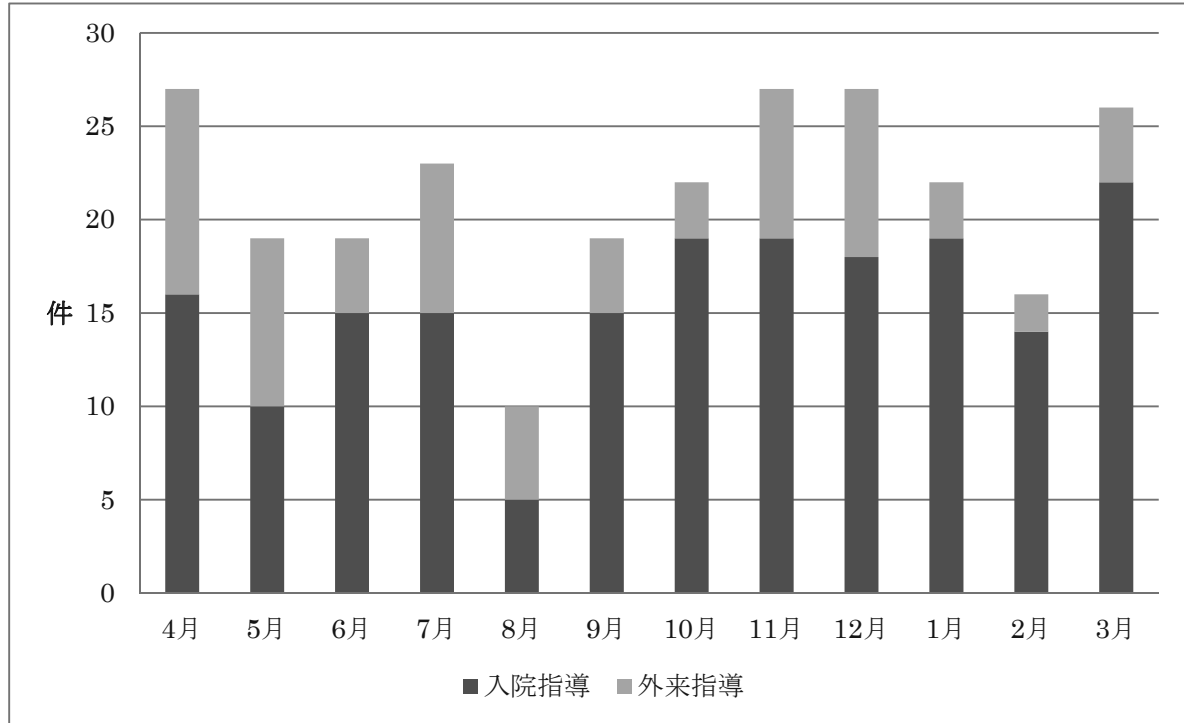
MRI 検査

■2016 年度 ■2015 年度

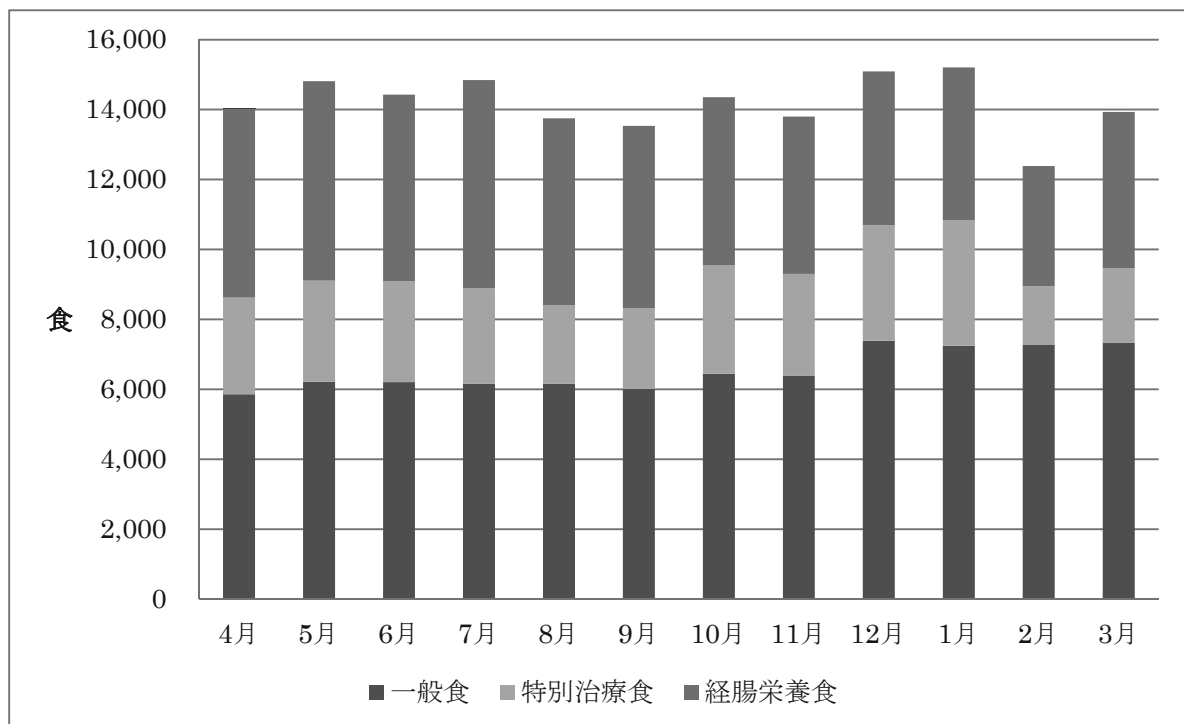


栄養科

1. 栄養指導件数



2. 提供食数 集計(一般食・特別治療食・経腸栄養食)



リハビリテーション科

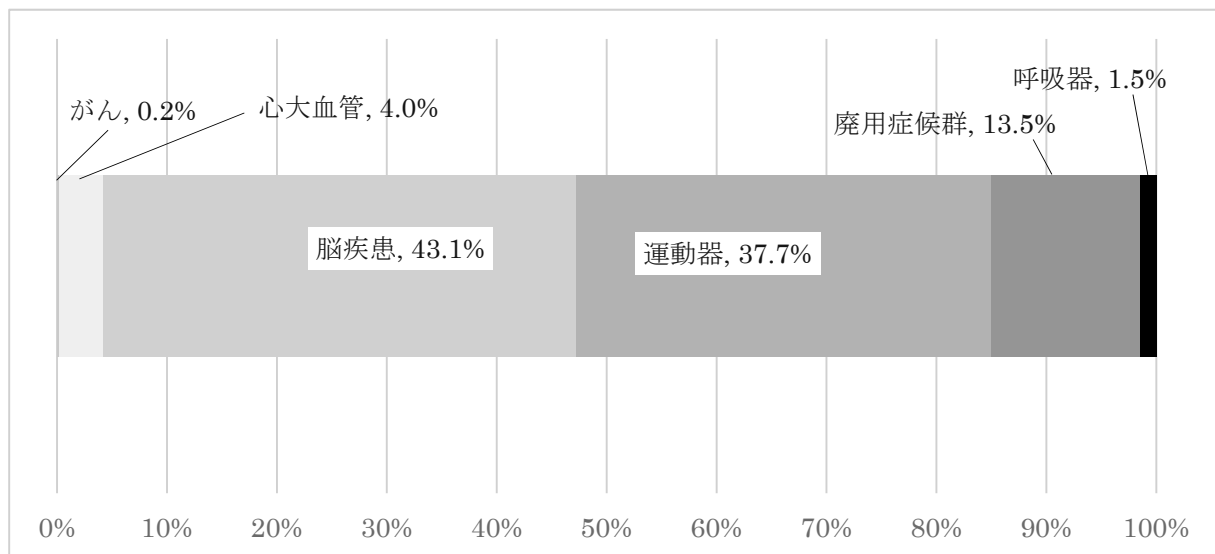
1. 回復期リハビリテーション病棟実績

1日平均提供単位数	6.4	単位
在宅復帰率	84.2	%
重症患者率	40.7	%
重症患者回復率	65.6	%
重症度、医療・看護必要度	16.7	%
実績指数	46.5	
平均在院日数	66.9	日

2. VF(嚥下造影検査) VE(嚥下内視鏡検査) 件数実績

VF	194 件
VE	6 件

3. リハビリ実施患者の疾患別割合



4. 算定リハビリテーション料

脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ
 運動器疾患リハビリテーション料Ⅰ
 心大血管疾患リハビリテーション料Ⅰ
 呼吸器リハビリテーション料Ⅰ
 がん患者リハビリテーション料

医事課

1. 倉敷記念病院 統計

1 日平均外来患者数		203.7
外来レセプト件数		37,203
1 日平均入院患者数		176.6
一般病棟	平均入院患者数	45.0
	稼働率	90.0%
	平均在院日数	17.3
地域包括ケア病棟	平均入院患者数	5.4
	稼働率	67.6%
	平均在院日数	24.2
回リハ病棟	平均入院患者数	43.6
	稼働率	87.1%
	平均在院日数	64.4
療養病棟	平均入院患者数	36.1
	稼働率	94.9%
	平均在院日数	66.2
特殊疾患病棟	平均入院患者数	46.5
	稼働率	96.9%
	平均在院日数	346.5
新患患者数		4,611
救急搬入件数		110
救急搬入件数(夜間・休日)		45
診療科別手術件数	整形外科	41
	眼科	10
	耳鼻咽喉科	8
処方箋枚数	院内(外来)	17,016
	院内(入院)	18,589
	院外	32,300

※診療実日数平均

2. 疾患別退院患者 集計表

ICD10 国際疾病分類第10版(1992)

大分類一覧

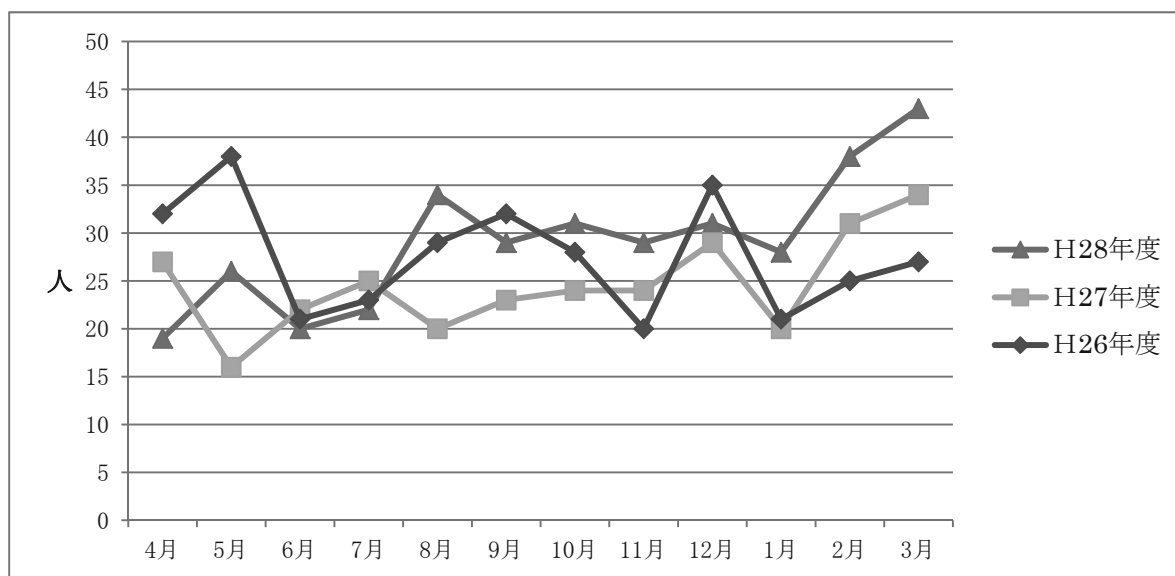
章	ICD コード	分類見出し	退院件数	死亡件数	総合計
1	A00~B99	感染症および寄生虫症	31	1	32
2	C00~D48	新生物	32	35	67
3	D50~D89	血液および造血系の疾患ならびに免疫機構の障害	6		6
4	E00~E90	内分泌、栄養および代謝疾患	26	3	29
5	F00~F99	精神および行動の障害	19		19
6	G00~G99	神経系の疾患	53	6	59
7	H00~H59	眼および付属器の疾患			
8	H60~H95	耳および乳様突起の疾患	12		12
9	I00~I99	循環器系の疾患	176	16	192
10	J00~J99	呼吸器系の疾患	140	61	201
11	K00~K93	消化器系の疾患	96	11	107
12	L00~L99	皮膚および皮下組織の疾患	17		17
13	M00~M99	筋骨格系および結合組織の疾患	33		33
14	N00~N99	尿路性器系の疾患	47	4	51
15	O00~O99	妊娠、分娩および産じょく			
16	P00~P96	周産期に発生した病態			
17	Q00~Q99	先天奇形、変形および染色体異常			
18	R00~R99	症状、徴候および異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	29	8	37
19	S00~T98	損傷、中毒およびその他の外因の影響	215	2	217
20	V00~Y98	傷病および死亡の外因			
21	Z00~Z99	健康状態に影響をおよぼす要因および保健サービスの利用	6		6
			938	147	1,085

地域医療連携室

1. 転院統計

紹介元別転院患者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
倉敷中央病院	16	22	11	17	26	23	26	15	21	23	30	34	264
川崎医科大学附属病院	2	1	5	2	2	3	3	6	6		4	6	40
倉敷成人病センター	1	1			1						1		4
村上脳神経外科		1		1	1	1							4
岡山労災病院		1	2										3
倉敷第一病院			1										1
あずま会倉敷病院			1										1
つばさクリニック				1									1
川崎医科大学総合医療センター				1			1	1	1				4
岡山市民病院					1				1			1	3
長谷川記念病院					1								1
泉クリニック					1								1
森下病院					1								1
大杉病院						1		1					2
斎藤医院						1							1
玉島中央病院							1						1
神経内科クリニックなんば								1					1
南岡山医療センター								1					1
岡山旭東病院								1					1
東名厚木病院								1					1
水島第一病院								1					1
岡山済生会病院								1					1
松田病院									1	2			3
水島協同病院									1				1
金光病院										1			1
岡山大学病院										1			1
仲田医院										1			1
倉敷リバーサイド病院											1		1
落合病院											1		1
藍の都脳神経外科病院											1		1
水島中央病院												1	1
徳島県鳴門病院												1	1
計	19	26	20	22	34	29	31	29	31	28	38	43	350



2. 倉敷中央病院からの転院患者数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	脳外・脳卒		3	2	4	4	4	6	4	6	6	14	9	62
2	呼吸器内/外	2	4	3	4	5	3	4	1	1	4	6	4	41
3	循環器		1	1	1	2	1	2	3	3	4	4	2	24
4	消化器	4	3	2	3	5	5	4	1	4		1	3	35
5	整形	2	2	1	3	4	3	3	2	2	5		2	29
6	外/心外	1	3			2	2			1			1	10
7	救急	2	1	1		1	1	1		1	1		5	14
8	糖尿病・内分泌	3								1			2	6
9	血内		1						2		1	1	2	7
10	神内				1	1		1	1	1		2	1	8
11	腎内		1					1					1	3
12	リウマチ													0
13	泌尿器		1					1				1	1	4
14	形成	1					2					1		4
15	耳鼻科・頸部外科	1	2						1	1			1	6
16	総合診療科			1		1		1			1			4
17	内科					1	2	2			1			6
18	消化器外科				1									1
	合計	16	22	11	17	26	23	26	15	21	23	30	34	264

健診部

1.健康診断受診者 推移

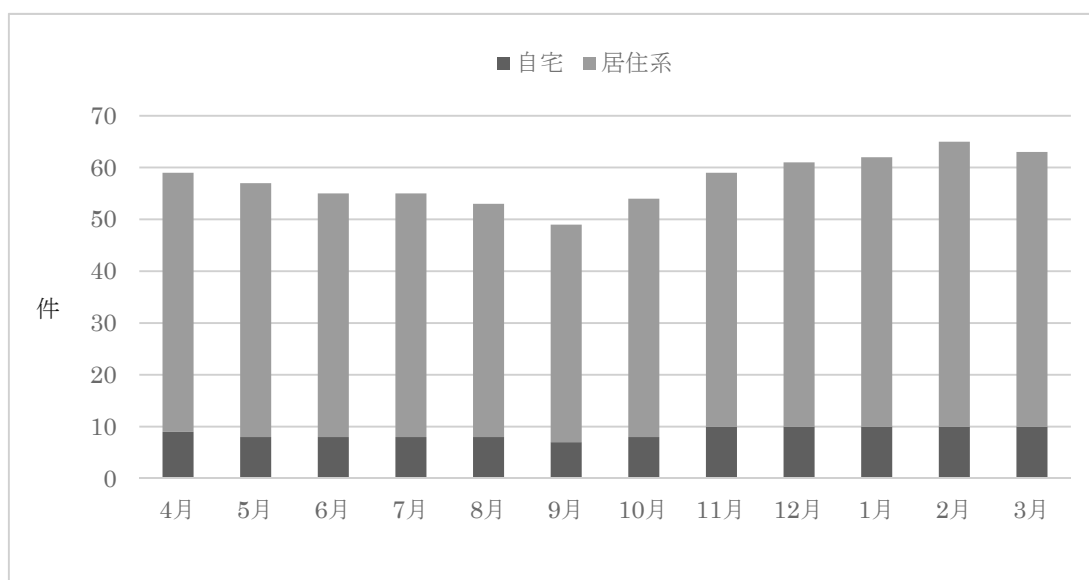
	ドック人数			一般健診人数			企業外健診人数			市民健診人数			産業医件数		
	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
4月	81	106	92	137	116	129	377	459	1,703	0	0	0	14	14	13
5月	111	121	127	231	276	288	215	219	230	0	0	0	14	14	13
6月	156	174	211	156	307	320	1,823	1,641	176	175	185	216	14	14	13
7月	198	222	180	281	181	488	293	344	305	270	221	227	14	14	13
8月	97	125	144	335	277	213	277	286	275	183	184	148	14	14	12
9月	157	114	108	341	163	387	736	622	918	218	172	255	14	14	12
10月	188	159	175	452	529	607	647	695	603	272	255	329	14	14	12
11月	139	148	187	174	571	520	487	348	365	277	229	290	14	14	12
12月	101	134	148	306	304	324	91	66	91	218	244	197	14	14	12
1月	162	121	144	157	230	284	7	8	8	174	207	182	14	14	12
2月	156	155	174	115	184	195	69	184	102	4	0	0	14	14	12
3月	123	151	148	126	105	212	488	441	514	6	5	3	14	14	12
年 合 計	1,669	1,730	1,838	2,811	3,243	3,967	5,510	5,313	5,290	1,797	1,702	1,847	168	168	148

訪問診療部

訪問診療件数

H28年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自宅	9	8	8	8	8	7	8	10	10	10	10	10
居住系	50	49	47	47	45	42	46	49	51	52	55	53
合計	59	57	55	55	53	49	54	59	61	62	65	63

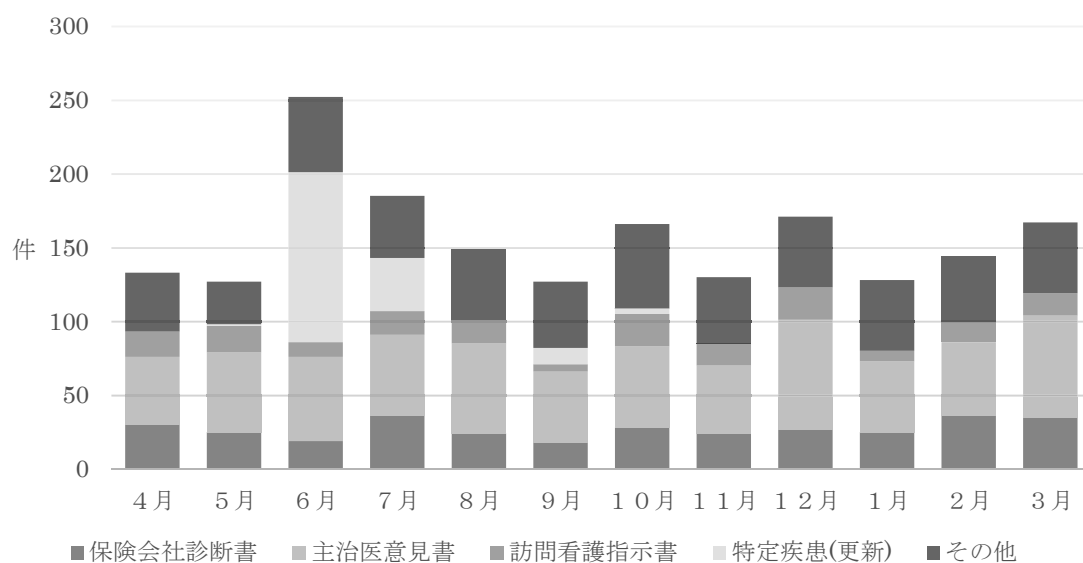
(件)



医療秘書課

書類作成状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総件数
保険会社診断書	30	25	19	36	24	18	28	24	27	25	36	35	327
主治医意見書	46	54	57	55	61	48	55	46	74	48	50	69	663
訪問看護指示書	17	18	10	16	16	5	22	15	22	7	14	15	177
特定疾患(更新)	0	1	115	36	0	11	4	0	0	0	0	0	167
その他	40	29	51	42	48	45	57	45	48	48	44	48	545
作成件数	120	124	248	179	141	123	163	127	169	126	143	163	1,826
作成率 (%)	90.2	97.6	98.4	96.8	94.6	96.9	98.2	97.7	98.8	98.4	99.3	97.6	97.2



福寿荘

平成 28 年度 入所元、退所先の状況

1. 入所者内訳

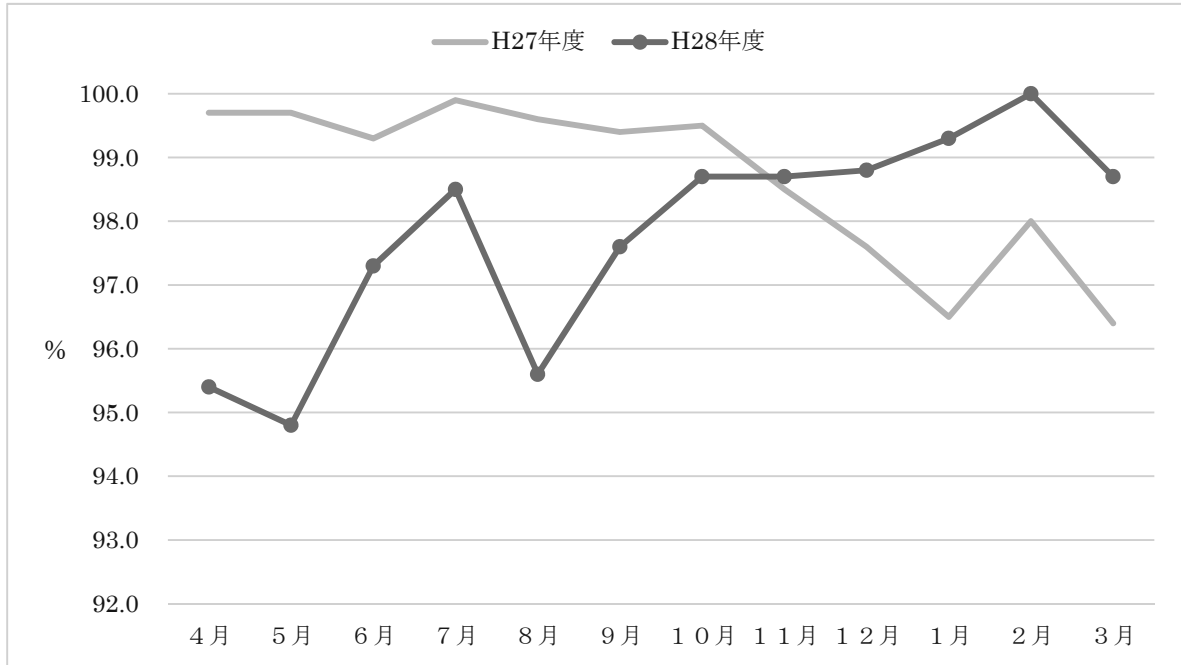
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
自宅、在宅系施設	4	6	3	5	2	4	5	4	3	5	1	5	47
併設医療機関	5	1	9	3	7	4	4	7	7	5	7	4	63
他医療機関	6	9	3	3	2	2	4	2	7	7	5	2	52
介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所合計	15	16	15	11	11	10	13	13	17	17	13	11	162
新規入所者数	12	12	10	10	8	6	9	10	11	14	8	7	117
全入所者に対する新規入所者の割合(%)	80.0	75.0	66.7	90.9	72.7	60.0	69.2	76.9	64.7	82.4	61.5	63.6	77.2

2. 退所者内訳

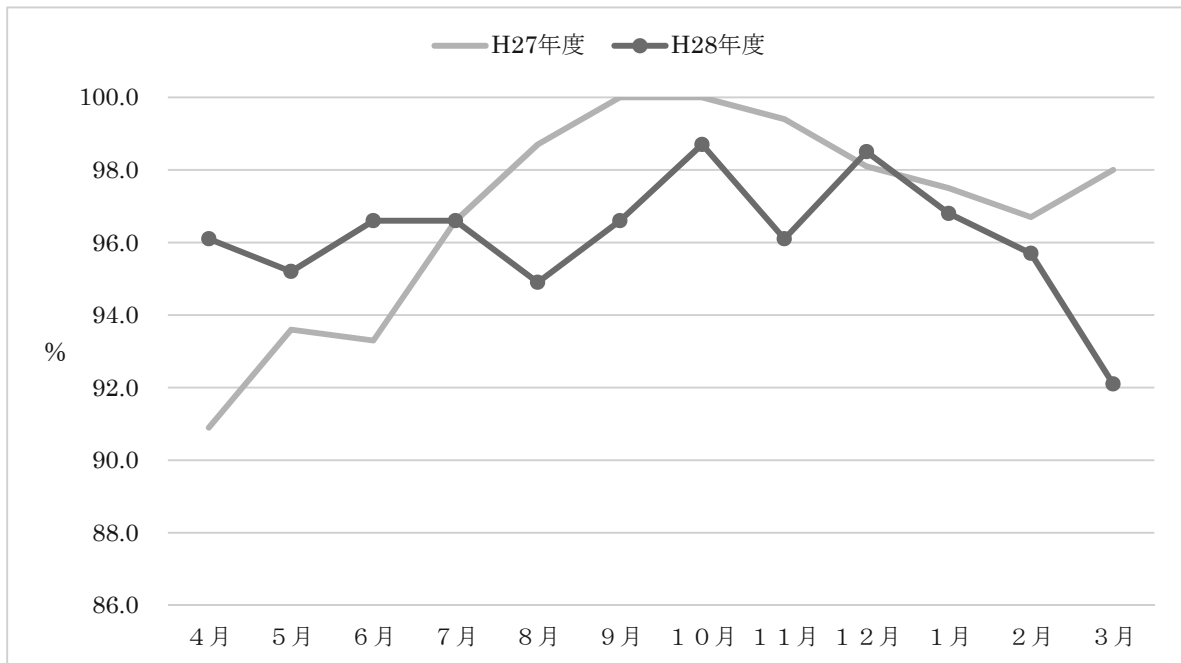
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
在宅(1 ヶ月以上)	8	4	5	4	4	2	3	4	6	4	3	6	53
在宅(1 ヶ月未満)	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
併設医療機関	3	6	2	5	1	4	3	2	5	5	7	2	45
他医療機関	0	0	0	1	1	0	1	2	4	1	0	1	11
介護老人保健施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護老人福祉施設	2	1	4	1	3	2	1	3	1	3	0	4	25
死亡	2	1	3	3	2	4	1	3	1	3	2	0	25
退所合計	15	12	14	14	11	12	9	15	17	16	12	13	160
在宅復帰率(%)	61.5	36.4	45.5	36.4	44.4	25.0	37.5	33.3	37.5	30.8	30.0	46.2	38.7

有料老人ホームせいわ

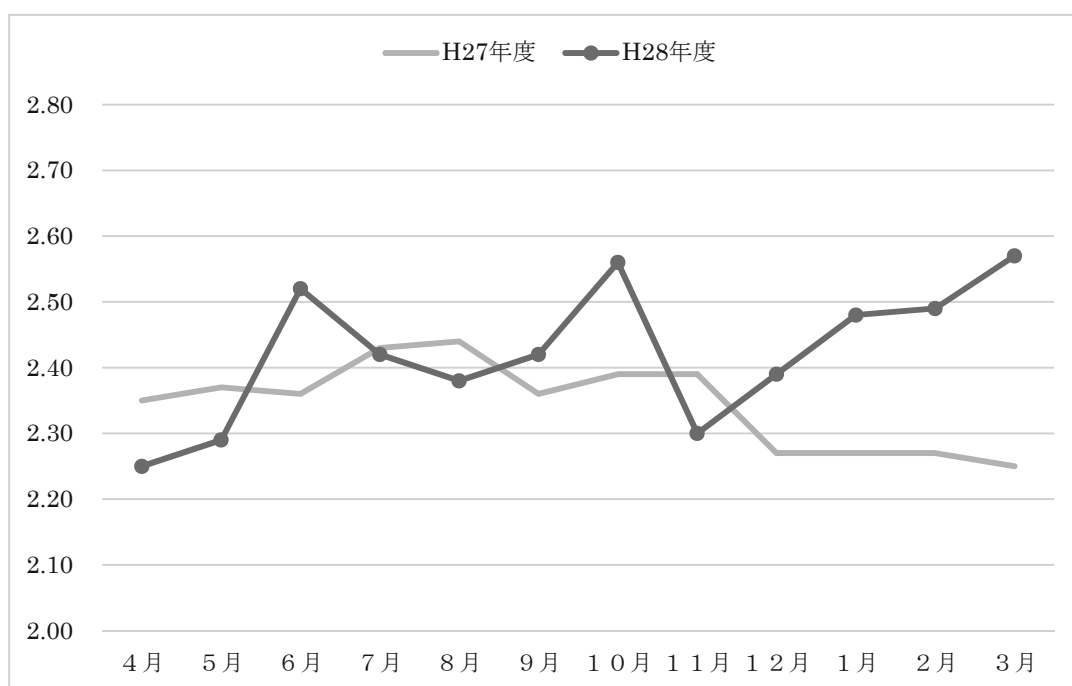
1. 平均入居率（介護付 78 室）



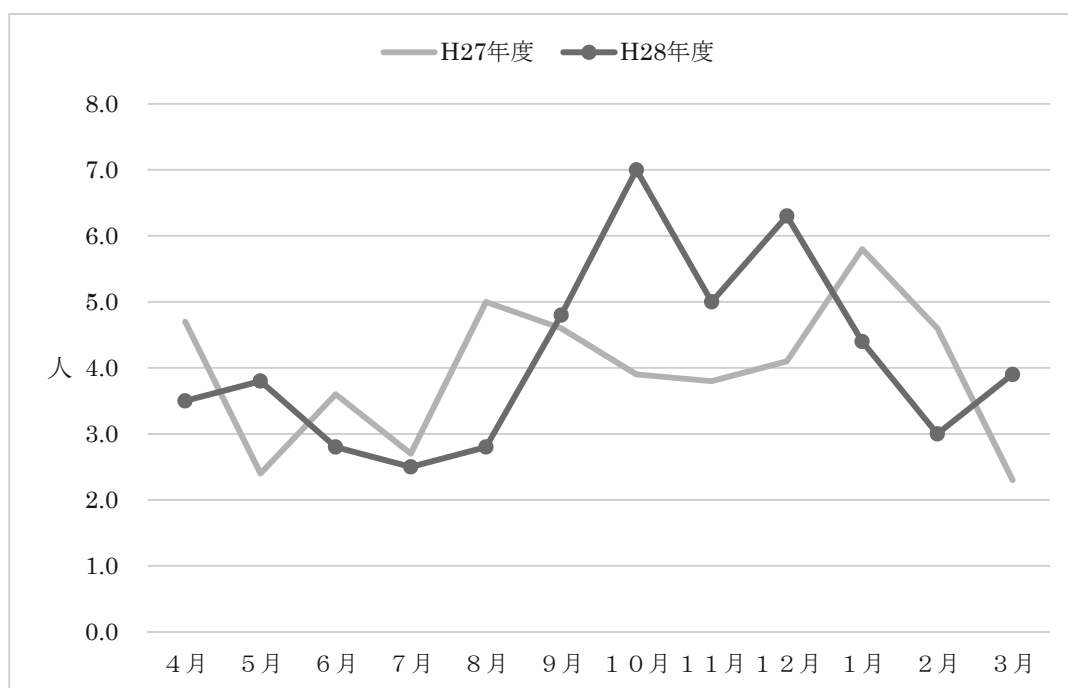
2. 平均入居率（住宅型 30 室）



3. 平均介護度(要介護)

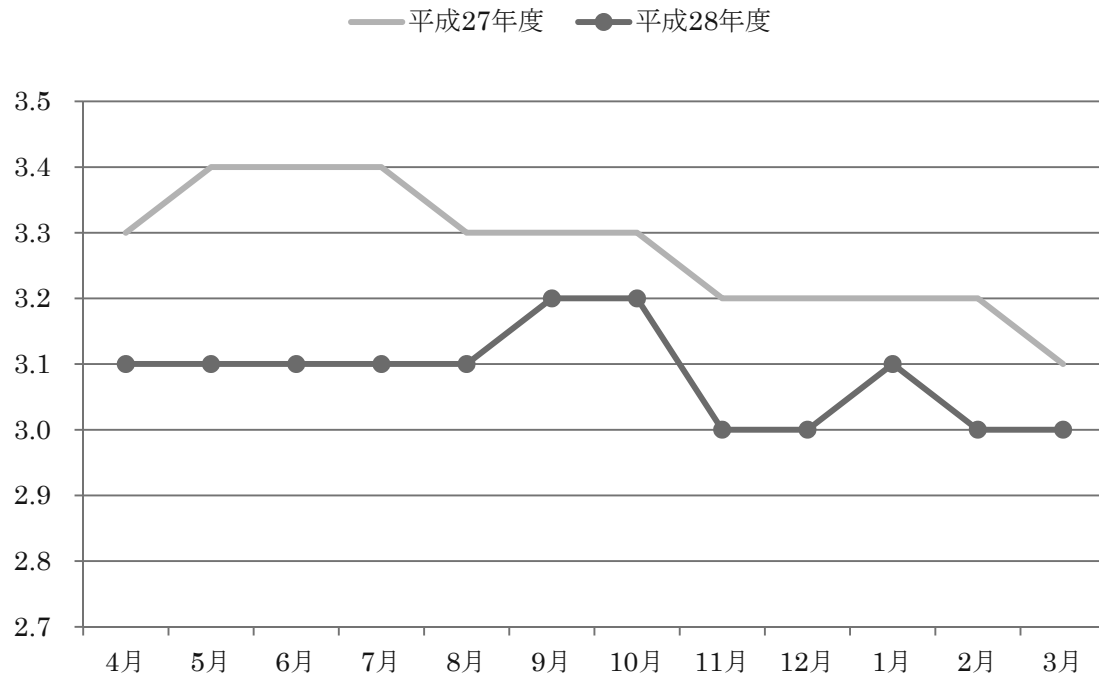


4. 平均入院者数



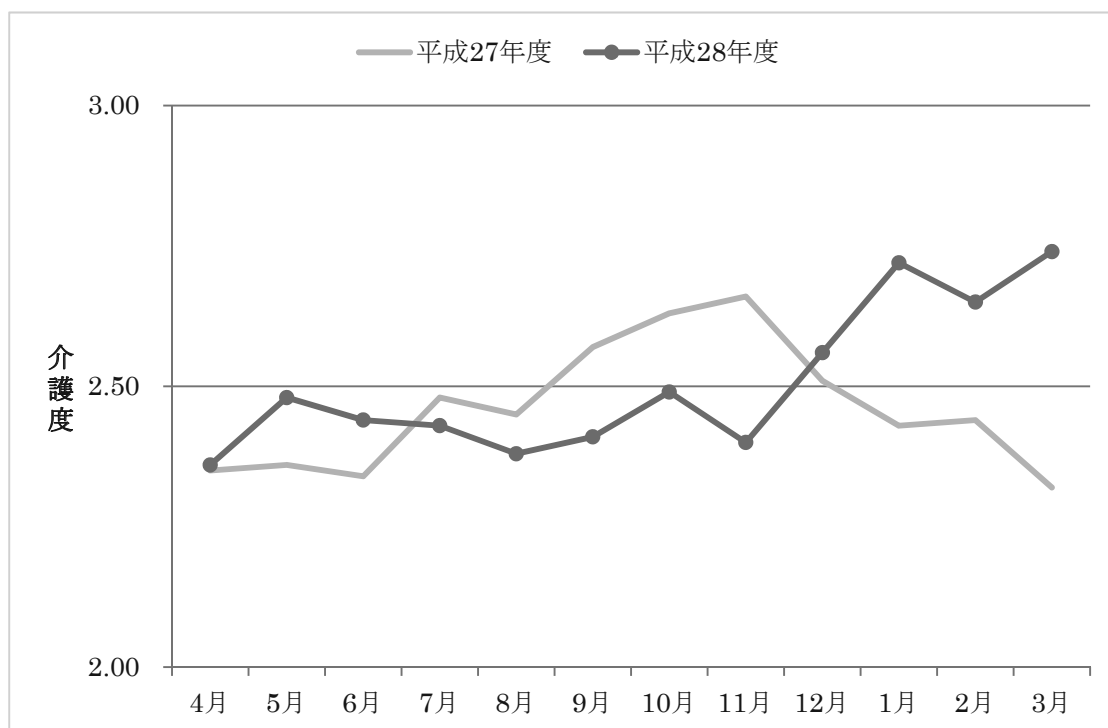
グループホーム コージー

平均介護度

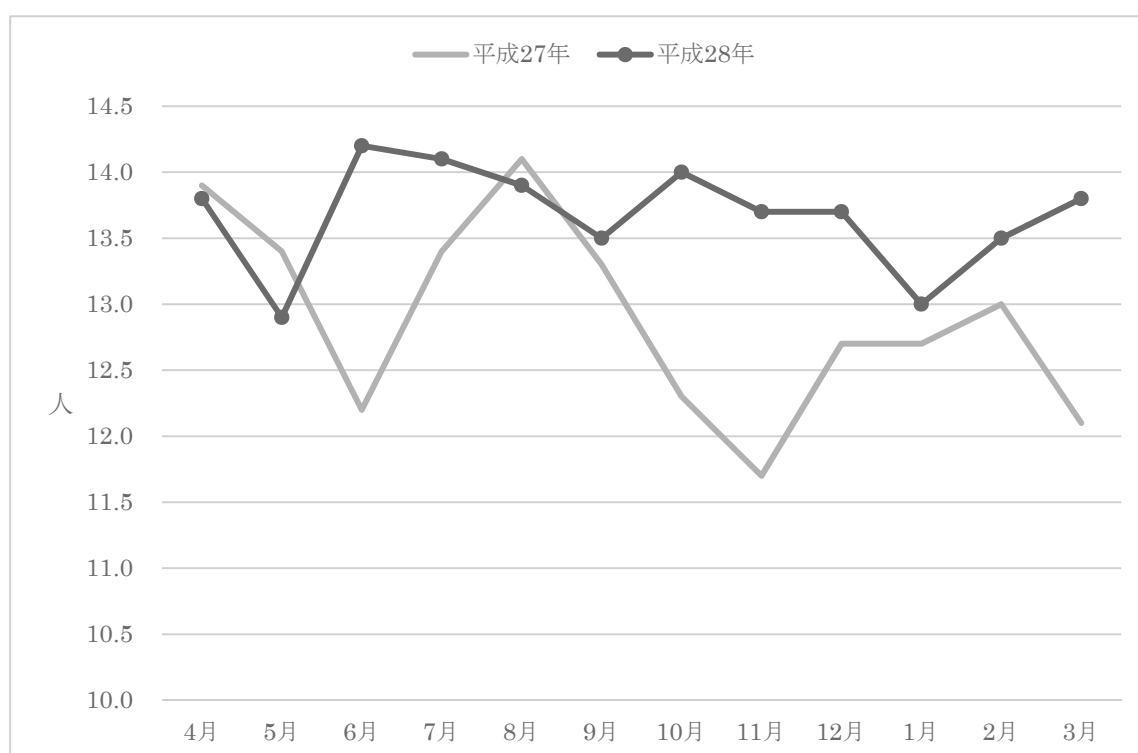


小規模多機能 和

1. 平均介護度



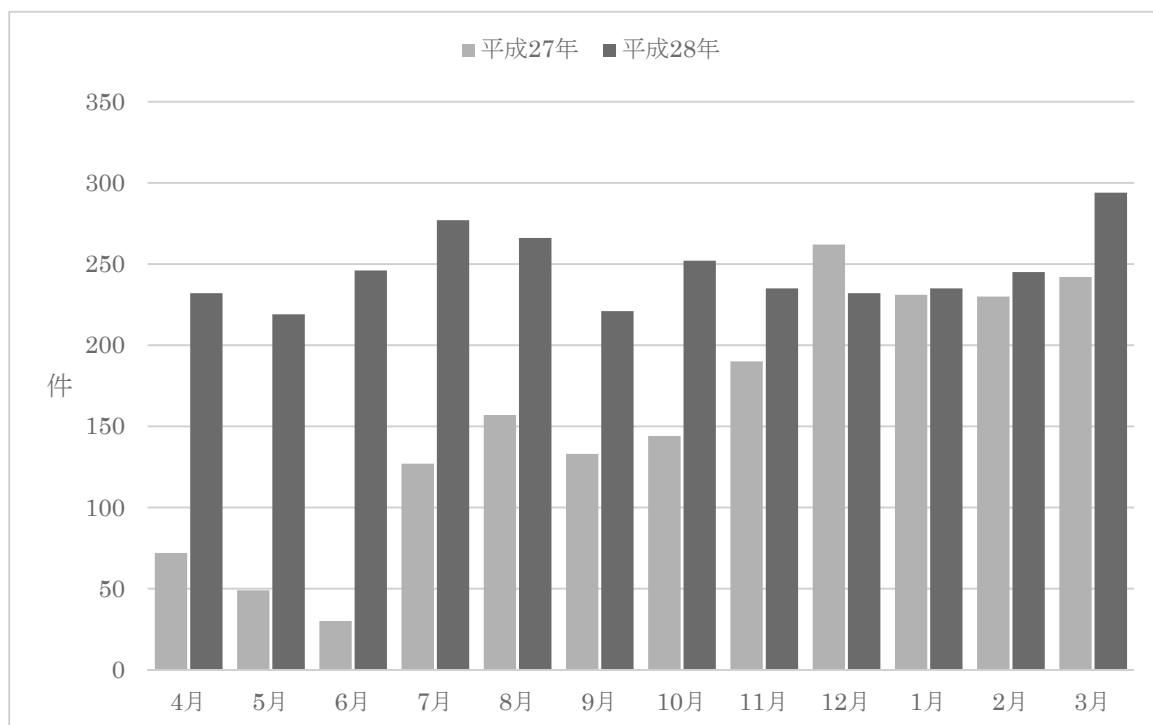
2. 通い 平均利用者数



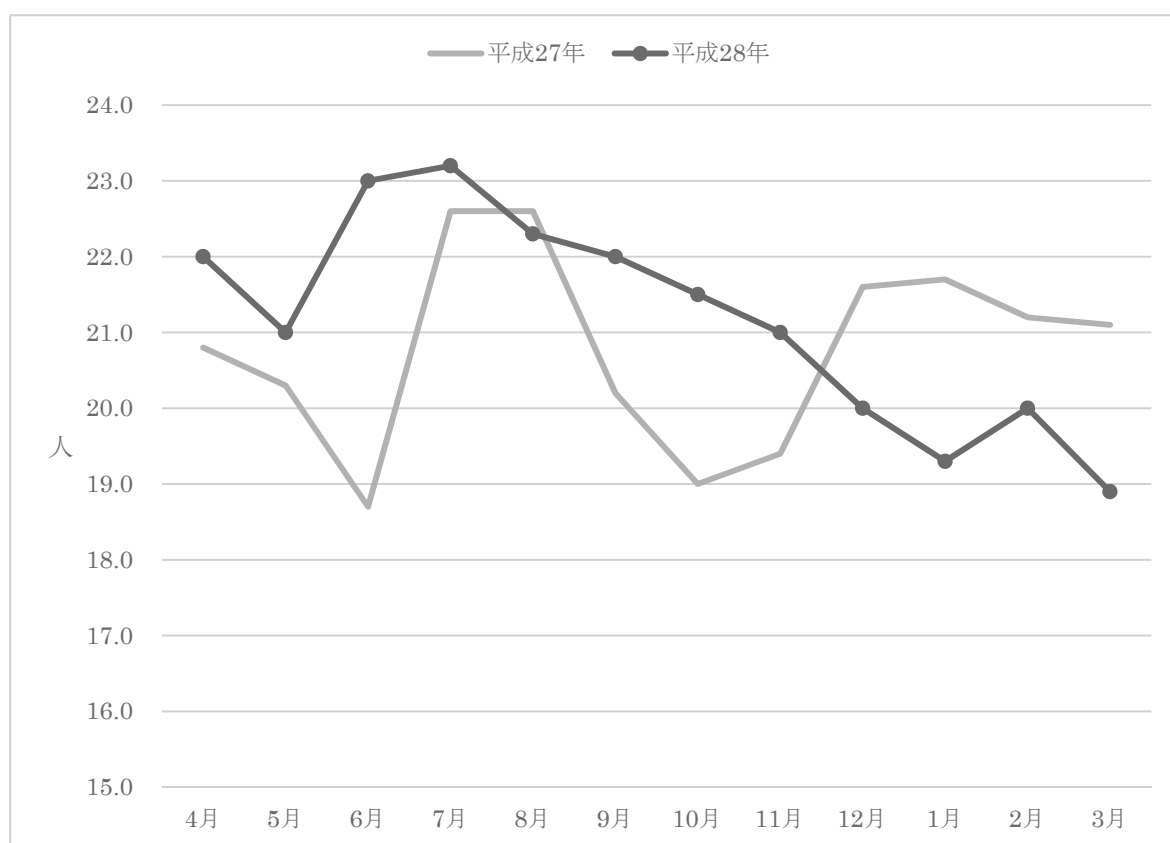
3. 泊り 平均利用者数



4. 訪問 延べ件数

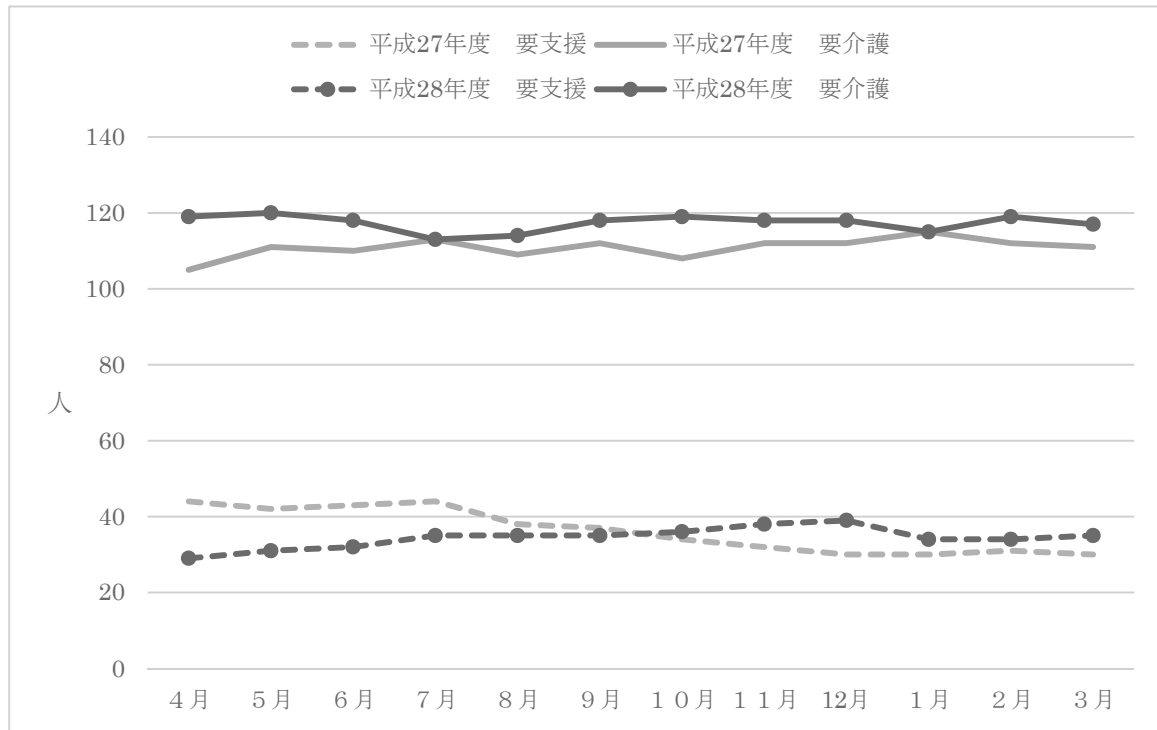


5. 平均登録者数

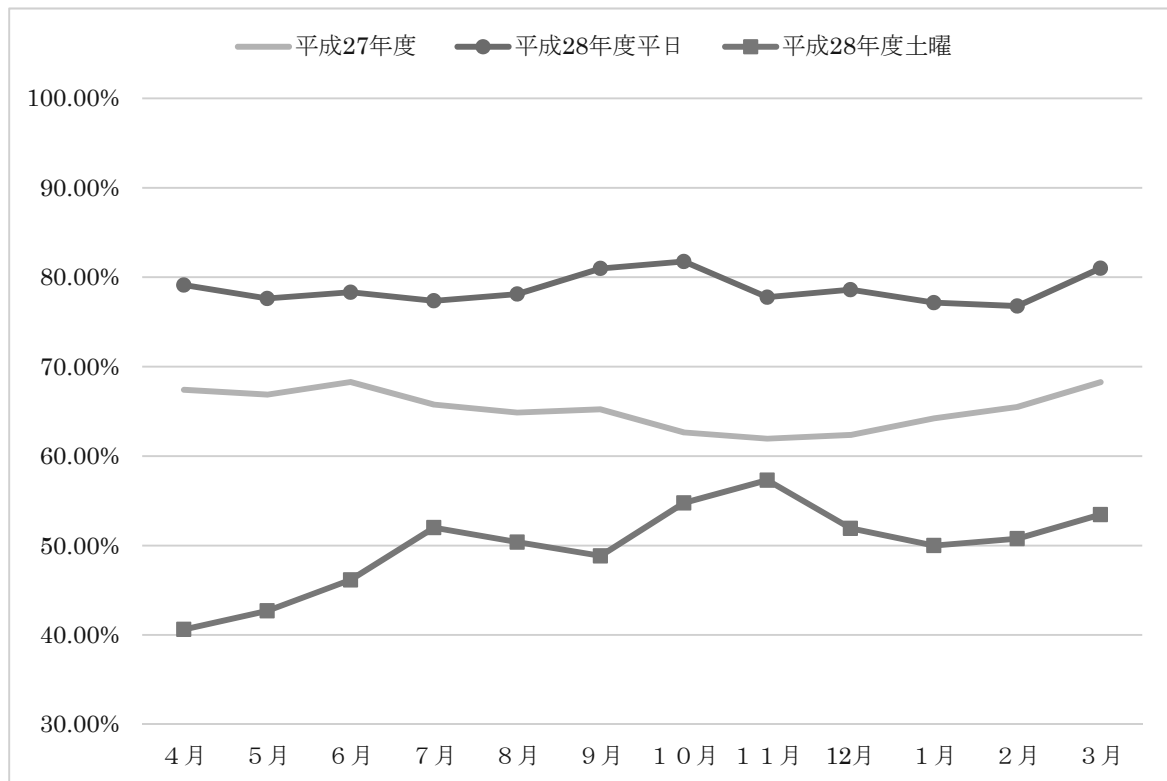


通所リハビリ せいわ

1. 通所リハビリ 利用者数

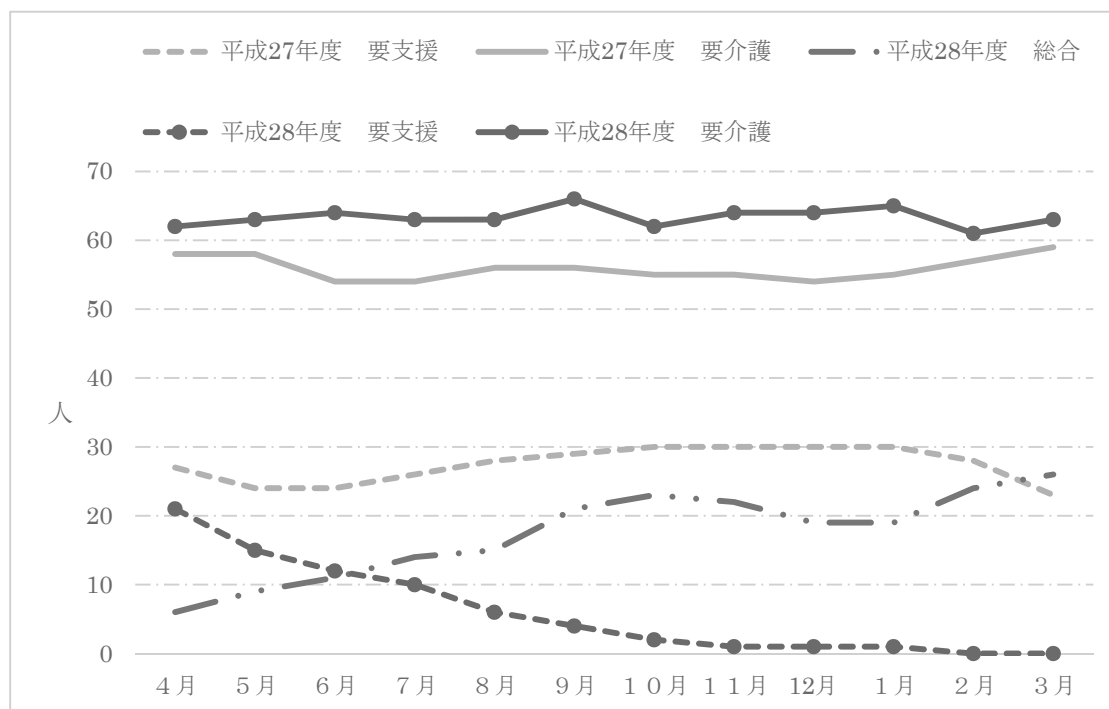


2. 通所リハビリ 稼働率

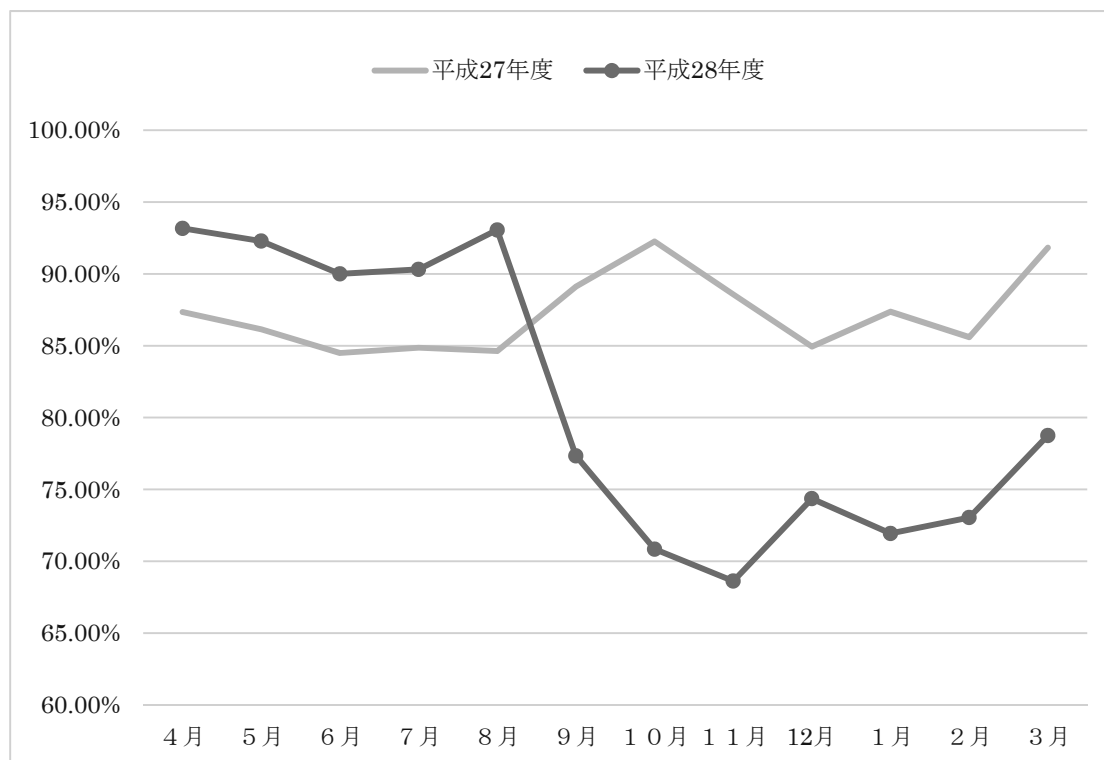


デイサービス せいわ

1. デイサービス 利用者数



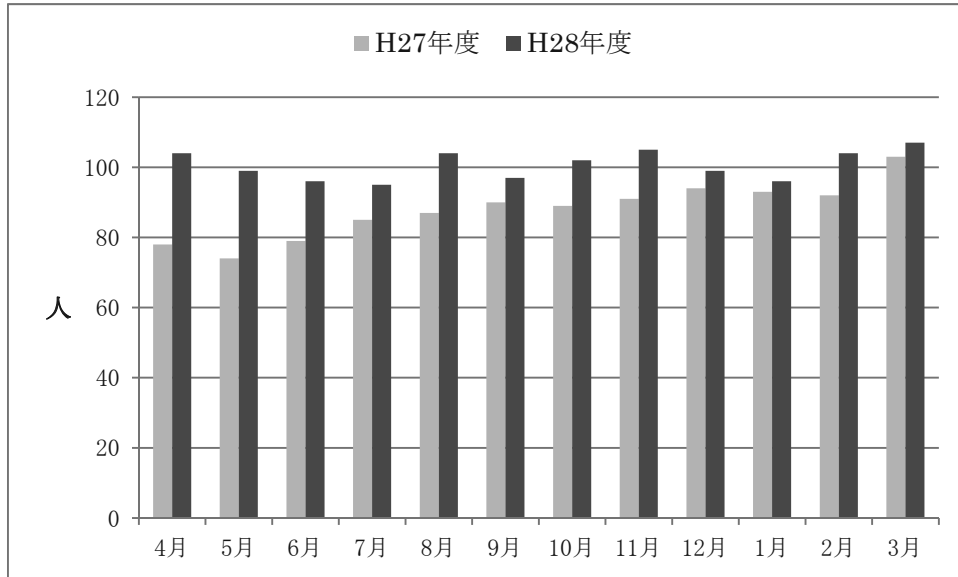
2. デイサービス 稼働率



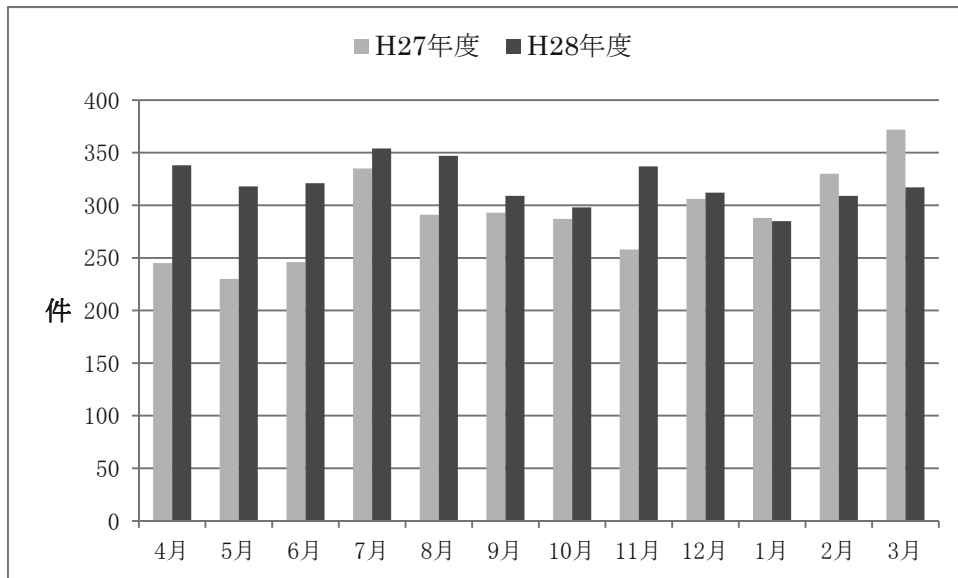
*H28年9月1日～ 定員35人→45人

倉敷記念訪問看護ステーション

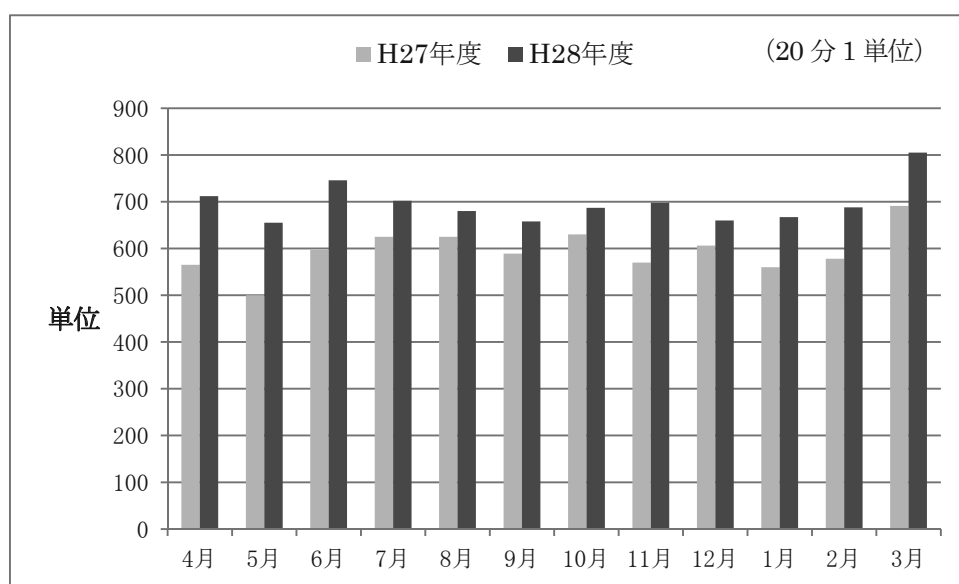
1. 利用者数



2. 訪問看護件数

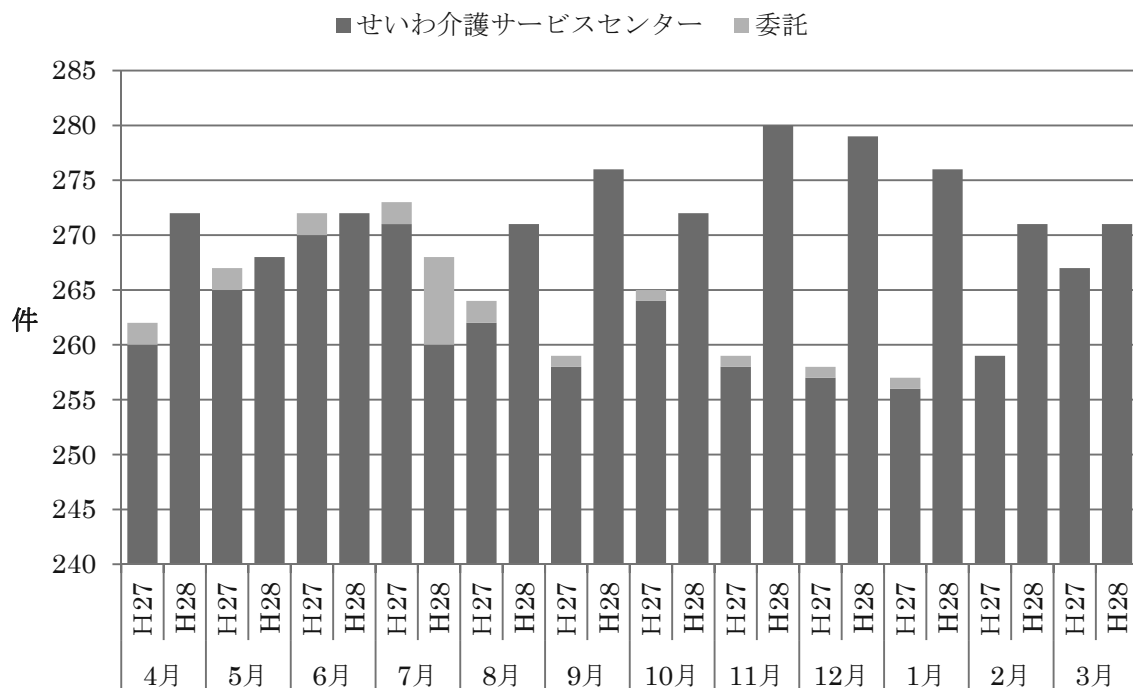


3. 訪問リハビリ単位数



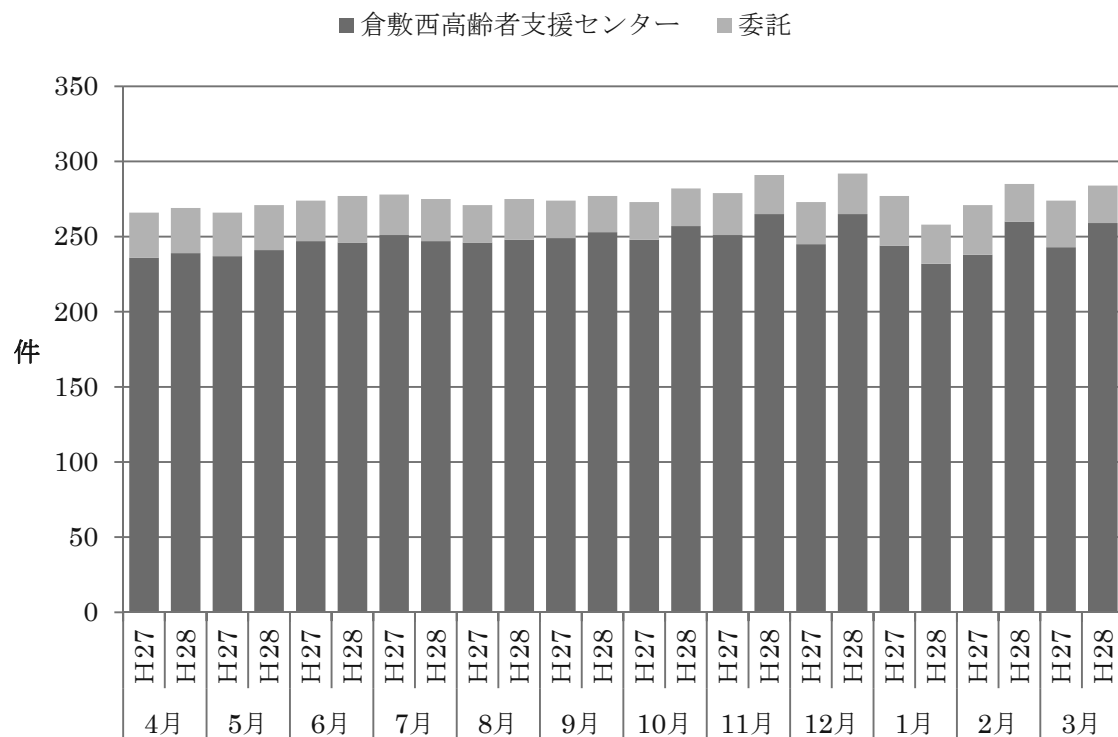
せいわ介護サービスセンター

プラン件数



倉敷西高齢者支援センター

プラン件数



活動実績

診療部長 矢野 達俊

1. 診療案内 (平成 29 年 12 月 1 日 現在)

循環器内科



理事長・院長

こいで ひさし
小出 尚志

昭和 54 年 大阪医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会総合内科専門医
日本循環器病学会認定循環器専門医
日本医師会認定 産業医
大阪医科大学 非常勤講師

診療内容と科の特色

虚血性心疾患(狭心症、心筋梗塞)、高血圧、心不全、不整脈、などを中心に、心臓疾患全般を対象として幅広く入院・外来診療しています。また、虚血性心疾患の危険因子としての生活習慣病(糖尿病、高コレステロール血症、痛風、肥満など)についても診療と生活指導をしています。外来診療ならびに検査は予約制をとっていますが、緊急時は随時診療いたします。

循環器領域におけるほとんどの非観血的検査に対応しています(下記検査の項を参照ください)。しかし、1.CAG、その他の血管造影ならびに PCI、2. EPS ならびに catheter ablation、3.経食道心エコー、4.心臓水穿刺・ドレナージ、5.心筋生検、6.心・血管系の外科手術などの特殊な診断・治療については、高度医療機器と医療チームの対応可能な病院(倉敷中央病院、川崎医科大学附属病院、岡山大学附属病院)と連携して診療しています。



循環器内科部長

よしだ じゅんじ
吉田 潤史

平成 13 年 香川医科大学卒
医学博士
日本循環器学会循環器専門医

主な検査、診断機器とその説明

1. 非観血的検査・診断

- (ア) 心電図(安静時、運動負荷心電図:マスター、トレッドミル)
- (イ) 超音波検査(心エコー:M,B モード、ドップラー、血管エコー)
- (ウ) 24 時間ホルター心電図
- (エ) 24 時間携帯型血圧自動測定器

2. 観血的検査・診断・治療

体外式一時ペーシング、恒久的ペースメーカー植え込み

消化器・肝臓内科



訪問診療部部長

さくらい めぐむ

櫻井 恵

昭和 54 年 川崎医科大学卒
日本内科学会認定内科認定医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本医師会認定産業医



内科部長

みやけ まさのぶ

三宅 正展

平成 1 年 山口大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本肝臓学会認定肝臓専門医
日本消化器病学会認定消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会認定
消化器内視鏡専門医・指導医
日本消化管学会胃腸科専門医・指導医
日本医師会認定産業医
日本消化器病学会中国地区評議員
日本消化器内視鏡学会中国地区評議員

診療内容と科の特色

消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、大腸)、胆嚢、肝臓、膵臓疾患を担当しています。検査を目的とする紹介にも対応しております。

消化器疾患

各種の消化管疾患に対して、上部消化管透視、上部・下部消化管内視鏡検査、超音波、CT、MRI 等を使用して診断及び治療を行っております。ピロリ菌除菌治療も行っています。

肝疾患

各種肝疾患の診断・病態・病期の把握を行い、各患者様の病状に沿った治療を行います。C型慢性肝炎に対する経口内服薬(DAA)治療も行っています。慢性肝疾患患者では、定期的に腹部超音波検査やCT検査を行い、ガンの早期発見に努めています。脂肪肝、NASHにも対応しています。腹部超音波検査も医師・臨床検査部で行っており、日本超音波学会認定の検査士が勤務しています。特殊なケースの確定診断や、ガンの集学的治療は、倉敷中央病院・川崎医科大学附属病院・岡山済生会総合病院・岡山大学医学部附属病院などと連携して患者様がより適切な治療が受けられるようにしています。高度専門医療機関の肝疾患患者の平素の肝臓治療や投薬・注射をお引き受けしたり、診療所にかかっておられる肝疾患患者の定期的画像診断や増悪期の入院加療をお引き受けしています。

主な検査、診断機器とその説明

上部・下部消化管内視鏡検査(毎日、予約制)

消化管の出血やポリープ、早期がんへのEMR等の内科的治療が可能です。

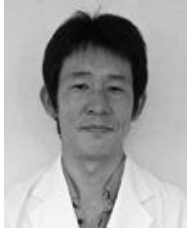
腹部超音波検査(毎日、予約制)

肝臓・胆嚢・胆管・膵臓・脾臓・腎臓などの上腹部臓器の検査を行います。特に慢性肝炎・肝硬変で肝臓の状態の把握ガンのスクリーニング、脂肪肝や胆石の発見に有効です。

腹部CT検査(毎日、随時)

16チャンネルマルチスライスCTを使用したダイナミックCT検査は肝・胆・膵ガンの早期発見に非常に有用です。検査も短時間で終了します。

MRI(1.5テスラ)を使用したEOB-MRI、MRCPによる肝・胆道系・膵精査も可能です。



とみやま やすゆき
富山 恭行

(非常勤)

平成 14 年 川崎医科大学卒

医学博士

日本内科学会認定内科医

日本消化器病学会専門医

日本肝臓学会専門医

日本化学療法学会抗菌化学療法認定医

日本がん治療認定医機構

がん治療認定医

日本がん治療認定医機構

がん治療暫定教育医

日本感染症学会

インфекションコントロールドクター

日本医師会認定産業医

日本消化器病学会中国支部評議員

日本肝臓学会西部会評議員

経皮的肝生検(入院対応)

局所麻酔にてエコーガイド下に採取部位を確認しながら経皮的肝生検を実施します。組織診断は、NASH(非アルコール性脂肪肝炎)の診断は不可欠であり、また他の多くの肝疾患の確定診断・予後判定・治療法の選択にも有用です。

呼吸器内科



副院長 診療部長

や の たつとし
矢野 達俊

昭和 61 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会認定内科医
日本内科学会認定総合内科専門医
日本呼吸器学会認定専門医
日本呼吸器内視鏡学会認定
気管支鏡専門医
ICD制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
日本医師会認定産業医
日本化学療法学会
認定抗菌化学療法認定医
日本禁煙学会認定禁煙専門指導者
日本結核病学会結核・抗酸菌症認定医

診療内容と科の特色

呼吸器疾患の予防、診断、治療を中心に診察を行っております。

特に急性・慢性咳嗽の診断、治療、気管支喘息に対する吸入療法の指導、慢性閉塞性肺疾患（COPD）に対する禁煙指導や治療、画像診断による肺癌の早期発見、肺炎などの感染症治療、などに力を入れております。また最近問題となっている、非結核性抗酸菌症の診断、治療も行っております。さらに睡眠時無呼吸症候群の診断、治療も神経内科と耳鼻科との協力の上行っております。

また呼吸器疾患に関連する高血圧など他の疾患に対しても治療を行っております。

酸素療法を必要とする慢性呼吸不全患者様に対して、在宅酸素療法を導入、管理も積極的に対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

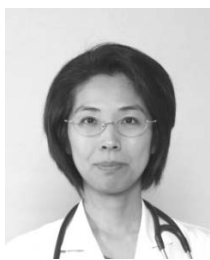
胸部レントゲン写真、CT検査

肺炎、肺癌、アレルギー疾患などの画像診断を行います。最近の高解像度のCTにより、細かな病変まで描出可能となっております。また造影を行うことで、縦隔リンパ節や胸部血管の異常診断を行います。

肺機能検査

肺活量や1秒量などの肺機能を測定する検査です。
COPD、喘息や間質性肺炎などの診断に利用しています。

糖尿病・一般内科



栄養治療(NST)部長

はやし さとみ
林 里美

平成2年 岡山大学卒
日本静脈経腸栄養学会
日本プライマリ・ケア連合学会



りゅう こ ひろまさ
立古 浩雅

平成7年 愛媛大学卒
医学博士
日本糖尿病学会専門医
日本内科学会認定総合内科医
日本内科学会認定総合内科専門医

診療内容と科の特色

糖尿病・高血圧など慢性の生活習慣病を中心に一般内科外来診療を行っています。食事や運動など、患者さんが自分でコントロールしていけるような生活指導に重点を置いて、生活の見える外来診療を行っています。

糖尿病教室は月に1度、昼間の時間ですが、10年以上継続して実施しています。患者さんのニーズに合わせた様式や内容で、最近はグループワークや体操教室、食事会などをスタッフとともに案を練って、患者さんが自ら参加し持ち帰る実の多い会を目指しています。

また、院内ではNST(栄養サポートチーム)の医師として、入院患者さんの栄養管理を軸に摂食嚥下、褥創、PEG、リハビリなど院内の他のチームとの連携を取りながら、患者さんが最も有効に治療が受けられるよう支援しています。

一方、療養病棟を主に回復期や維持期にある患者さんの退院後の生活を見越した医学的管理と介護サービスの調整を行い、スムーズに退院後の生活になじめるようお手伝いさせていただいています。

医療のどの場面でも生活者としての、疾患を抱えた患者さんが自分で疾患を理解・管理し暮らしていけるよう、スタッフとともに援助することを心がけて診療に当たっています。

神経内科 物忘れ外来



神経内科部長

やすだ たけし
安田 雄

昭和 52 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本内科学会中国地区評議員
日本神経学会認定専門医
日本薬物脳波学会評議員など

脳卒中外来



かたおか さとし
片岡 敏

昭和 54 年 金沢医科大学卒
医学博士
日本神経学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本内科学会認定医

診療内容と科の特色

神経内科疾患全般にわたり幅広く診療しています。意識障害、認知症、頭痛、痙攣、めまい、運動麻痺、感覚障害、歩行や平衡障害、筋萎縮、筋肉痛などの症状の精査を行っています。主要疾患としては脳血管障害、アルツハイマー型認知症、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症(ALS)、多発性硬化症、重症筋無力症、進行性ジストロフィー症、多発筋炎、ニューロパチー、てんかんなどです。日本 ALS 協会岡山支部の役員、筋無力症岡山友の会の顧問としてこれから神経難病の患者様の少しでも役立ちたいと努力しています。

主な検査、診断機器とその説明

電気生理学的検査の機器は充実していて、脳波はデジタル脳波計を使用しており、異常部位の検出やその程度をコンピューターで解析しています。また、末梢神経検査としては、従来の誘発電位検査装置による伝導速度の検査に加えて、ニューロメーターCPT/C 検査を実施していて、大径有髄繊維、中径有髄繊維、無髄繊維の機能を絶対値(CPT 値)で表示可能で、知覚過敏も絶対値で表示でき、薬物の効果判定に役立っています。さらに経頭蓋磁気刺激装置を使用しての、錐体路障害の定量的測定をしています。毎水曜日午後は予約制の電気生理外来を行っていて、御紹介いただければ、その日のうちに結果を御報告するよう心掛けています。また血小板凝集能検査は特別の解析機器を使用し、ADP、collagen 凝集能を grading curve で表示し、PATI(platelet aggregatory threshold index:血小板凝集閾値係数)という新しいパラメーターを用いて詳細に解析しています。抗血小板療法を施行されていて、至適な療法がなされているか否かの判定を御希望なら、いつでも連絡していただければ、検査施行日にその結果を御報告いたします。片側顔面痙攣や眼瞼痙攣に対してのボトックス療法も実施しています。そして睡眠時無呼吸症候群(SAS)の精査・治療も行っていますので、御紹介いただければ幸甚です。

脳神経外科・脳卒中科
リハビリテーション科



リハビリテーション科部長

すずき やすお
鈴木 康夫

昭和 48 年 新潟大学卒
医学博士
日本脳神経外科学会専門医
日本脳卒中学会専門医
日本がん治療認定医機構暫定教育医

診療内容と科の特色

専門は頭・頸部外傷、脳血管障害、頭蓋内新生物などです。主に診断を中心に診療をしております。諸種の神経学的所見や兆候はもちろん、一般的な頭痛、めまい、しびれ感等の症状や、あるいは脳卒中慢性期等についても幅広く対応いたします。

外科的治療に関しては、脳神経外科医 1 名で対応可能な外来レベルの処置に対応可能ですが、中等～高度の外科的対応が必要な場合は速やかに専門医療機関にご紹介します。

慢性硬膜下血腫の穿頭血腫除去(吸引)術は当院で対応しております。

主な検査、診断機器とその説明

CTやMRIなどによる迅速かつ的確な診断を目指しております。

整形外科



整形外科部長

ひの ようすけ
日野 洋介

昭和 53 年 川崎医科大学卒
日本整形外科学会専門医
日本整形外科認定脊椎脊髄病医

診療内容と科の特色

当科では整形外科一般を診療対象としています。
病院の特徴のひとつに高齢の患者さんが多いことがあげられます。そのため、骨粗鬆症性脊椎骨折や仙骨、恥骨などの脆弱性骨折、その他の不顕性骨折など骨脆弱に基づく骨折を扱う機会が増えています。椎体圧迫骨折は発症早期の診断や新旧の判断は X 線写真では難しい例も多く、MRI 診断が欠かせません。

椎体骨折では遅発性脊髄麻痺、偽関節を防止することが重要ですから、MRI 検査で診断確定後、できるだけ入院治療としています。難しい疾患の診断や治療はできませんが、正しい判断、的確な治療選択と大規模病院ではできない当院ならではの診療を常に心がけ、また急性期後を担う病院として地域医療に貢献していきたいと思います。



みよし ひであき
三好 英昭

平成 6 年 山口大学卒
日本整形外科学会専門医



みかわ よしひろ
三河 義弘

(非常勤)
昭和 45 年 京都大学卒
日本整形外科学会専門医

外科



健診部診療部長
手術室管理責任者
医療安全管理部門顧問
医療連携推進部顧問

よしだ やすお
吉田 泰夫

昭和 52 年京都大学卒
日本外科学会専門医
日本外科学会指導医
日本消化器外科学会指導医
麻酔科標榜医
ICD 制度協議会認定
インфекションコントロールドクター
日本医師会認定産業医

診療内容と科の特色

私自身、専門は腹部消化器外科であり、食道から直腸・肛門に至るまでの消化管、肝臓、胆嚢・胆管、膵臓、脾臓の手術を行ってきました。これまで「切るのが専門」という立場でしたが、現在は心機一転、「診る外科医」を目指しております。

外科疾患は「切らなければ治らない」ものが多いのですが、根治(完全に治してしまうこと)を求めずに、病気とうまく付き合っていくことができる疾患も多いのです。

例えば腸閉塞の軽いものは食生活を改善することで、痔核・裂肛などの肛門疾患は排便のコントロールをすることで満足のいく生活が可能となります。

切らなければ治らないものは連携した基幹病院に紹介し、切らずに付き合っていけるものは私と一緒に病気と付き合っていきましょう。

消化器に限らず、ヘルニアや下肢静脈瘤、外傷などの一般外科領域についてもご相談ください。

また、消化器癌手術後は倉敷中央病院と連携して術後化学療法や経過観察のお手伝いをさせて頂くことも計画中です。

リハビリテーション科



リハビリテーション科統括部長

い せ まさき
伊勢 眞樹

昭和 54 年 川崎医科大学卒
医学博士
日本リハビリテーション医学会認定臨床医
・専門医・指導医
厚生労働省義肢装具判定医

診療内容と科の特色

診療内容は、リハビリテーション一般で、脳血管障害、整形疾患、内科疾患や外科的治療後、疾患のために機能低下や能力障害を認める患者様を対象に、能力の評価、リハビリテーションの処方、本人・家族への生活指導などを行い、機能の回復・能力の再獲得を目指しています。

嚥下障害に対しては、嚥下状態のチェックや嚥下造影検査(VF)、嚥下内視鏡検査(VE)にて評価し、評価に応じた安全な経口摂取を目標に摂食嚥下治療を行っています。

主な検査、診断機器とその説明

嚥下造影検査(VF 検査)

嚥下内視鏡検査(VE 検査)



ひらおか たかし
平岡 崇

(非常勤)
平成 8 年 川崎医科大学卒
日本リハビリテーション医学会認定臨床医・専門医・指導医
日本摂食・嚥下リハビリテーション学会認定士
日本医師会認定産業医
日本臨床神経生理学会認定医

泌尿器科



たけもと まさひこ
竹本 雅彦

平成2年 山口大学卒
医学博士
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医



もんでん こういち
門田 晃一

(非常勤)
昭和63年 愛媛大学卒
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科指導医
日本泌尿器科学会認定
泌尿器科専門医
インфекション・コントロールドクター

診療内容と科の特色

当科は前立腺や腎、膀胱がんをはじめ、各種原因による排尿障害、ED等幅広く、泌尿器科疾患全般の診療を行っています。

2004年より倉敷市では前立腺癌検診が始まり、多くの方がPSA(前立腺癌の腫瘍マーカー)の検査(血液)を受けられました。これにより病気の早期発見が可能となりました。泌尿器科医としては非常に喜ばしいことと思っております。

高齢化社会がすすんでおりますが、高齢者にとって排尿状態の改善は非常に重要であり、患者様のQOLの向上を目指し診療を行います。

主な検査、診断機器とその説明

腹部超音波検査

腎臓、膀胱、前立腺の形態や大きさを診断します。

尿流量測定

機械に向かって排尿をしていただき、尿の勢い、排尿量を計測します。

膀胱鏡

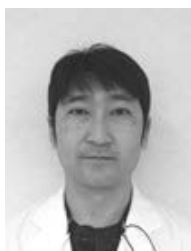
膀胱内にカメラを挿入し、実際に膀胱の内部を観察します。膀胱癌の診断に役立ちます。

経直腸的前立腺針生検

前述の通り2004年から前立腺癌検診が始まり、当科にも多くの精密検査が必要な方が受診されるようになりました。それに伴い、2004年より、当院でも前立腺針生検を1泊2日で行っております。

癌の早期診断には非常に重要な検査です。

耳鼻咽喉科



耳鼻咽喉科部長

もりた のりまさ
森田 倫正

平成 11 年 川崎医科大学卒
日本耳鼻咽喉科学会認定専門医
日本耳鼻咽喉科学会認定指導医

診療内容と科の特色

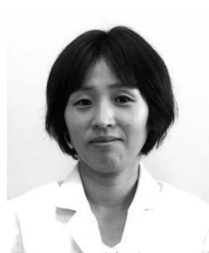
耳、鼻、のどなど耳鼻咽喉科全般の診療を行っています。

特にアレルギー性鼻炎、慢性肥厚性鼻炎などに対しアルゴンプラズマ凝固装置を用いた日帰り鼻内手術を行っています。術中、術後の出血や痛みはほとんどなく、一側約5分程度です。

主な検査、診断機器とその説明

オーディオメーター、インピーダンスオーディオメーター、OAE アナライザー、内耳機能検査器、鼻腔通気度計、耳管機能検査器、電気味覚検査器、また、めまい検査で使用する重心動揺計、赤外線カメラシステム、角膜網膜電位を利用した眼振計、温度刺激装置、視運動性眼振刺激装置、追跡眼球運動刺激装置などがあります。

皮膚科



ふくしま なおみ
福島 直美

(非常勤)
平成6年 福岡大学卒

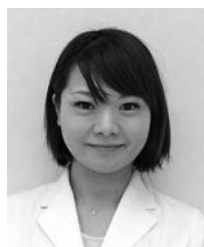
診療内容と科の特色

川崎医科大学皮膚科教室より非常勤医師として週2回の外来診療を行っています。診療内容は皮膚科一般で、日常よく見られる湿疹、アトピー性皮膚炎などの疾患に対しての治療、生活指導を行っています。

一方、診断や治療が困難な症例は大学と連携し早期診断・治療を行うよう努めています。

褥瘡

高齢介護者にみとめられる褥瘡には皮膚科医の立場から、褥瘡対策チームと連携をとり積極的に診療に当たっています。高度の難治性褥瘡に対する皮弁移植術は川崎医科大学、倉敷中央病院、倉敷平成病院の形成外科と連携して対応しております。



ながおか ひろこ
永岡 絃子

(非常勤)
平成26年 愛知医科大学卒

主な検査、診断機器とその説明

真菌検査

アレルギー検査

皮膚生検

眼 科



くす まさよ
楠 理代

(非常勤)

平成 7 年 川崎医科大学卒
日本眼科学会認定眼科専門医



おかもと なおき
岡本 直記

(非常勤)

平成 23 年 川崎医科大学卒

診療内容と科の特色

目の疾患全般を対象とします。当院の眼科は、川崎医科大学眼科学教室の関連先の一つとして機能しており、難易度の高い疾患は大学病院と連携しつつ、間口を広く、眼科の病気すべてを診療いたします。手術は、白内障手術を中心に、外眼部疾患にも対応しております。当科の目標は、積極的な医療により、特にご高齢の方のQOL(クオリティ・オブ・ライフ:生活の質)を少しでも上昇させることです。そのために、白内障を始めとする手術や、各種補装具の処方などに積極的に取り組んでおります。

主な検査、診断機器とその説明

細隙灯顕微鏡、倒像眼底鏡、直像眼底鏡、眼底カメラ、静的視野計、動的視野計、非接触型自動眼圧計、オートレフラクトメーター、ケラトメーター、角膜内皮測定装置、マルチカラーレーザー、手術用顕微鏡(外来用×1, 手術室用×1)白内障超音波破碎乳化吸引装置などがあります。

プライマリーケア



まえみよりき まどか
前明力 窓佳

昭和 59 年 東京医科歯科大学卒

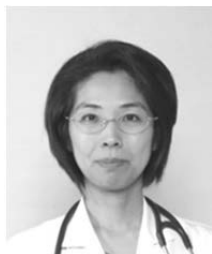
訪問診療部



部長 櫻井 恵(総合内科専門)



小出 尚志(循環器内科)



林 里美(糖尿病・一般内科)

診療内容と科の特色

当院は、機能強化型在宅療養支援病院です。
ご自宅に居ながら医療を受けることが出来る仕組みで、医師が定期的
に訪問し、診療、薬の処方、療養上の相談、指導等をいたします。
あわせて訪問看護や訪問リハビリの利用もできます。
総合内科として全身を診ながら、消化器、循環器、糖尿病など
専門治療を行います。

訪問診療の利点

- 1.定期的に診療を受けながら、住み慣れた自宅で過ごせます。
- 2.辛い移動や病院での待ち時間はありません。
- 3.福祉サービス(訪問介護等)の対応も可能です。

対象となる方

退院後も自宅での医療ケアが必要な方や自宅での療養を希望される
方で、寝たきり状態の方、家族等の助けがないと通院ができない方
です。

2. 講演活動・学会発表

開催日	講演・勉強会名	会 場	演 題	演 者
7/4 (月)	感染予防対策にかかわる 合同カンファレンス	倉敷中央病院	感染対策予防の取り組み～針刺し事故防止、特にB型肝炎ウイルスについて～	内科 副院長 矢野 達俊
8/10 (水)	倉敷商工会議所 プチセミナー	倉敷商工会議所	クイズで学ぶ健康学	内科 理事長・院長 小出 尚志
10/13 (木)	第3回倉敷記念病院 地域連携の会	スターダストホール	FeNOを用いた喘息治療について	内科 副院長 矢野 達俊
11/16 (水)	エキスパートミーティング 『パーキンソン病治療の新たな展開』-テーマ: How to use Rotigotine -	倉敷 ロイヤルアートホテル	ロチゴチンの使用経験からの考察～使用経験からロチゴチン有用症例を考える～	神経内科 安田 雄
12/7 (水)	ビムパット新発売講演会 in 倉敷	倉敷 ロイヤルアートホテル	BAFME の診断と治療	神経内科 安田 雄
2/23 (木)	高齢者の心疾患連携を 考える	スターダストホール	高齢心疾患患者の地域連携 ～実際の症例を経験して感じること～	内科 吉田 潤史
2/23 (木)	誠和会 健康づくり教室	福寿荘ホール	良い睡眠がとれていますか？ - 睡眠の基礎 -	神経内科 安田 雄
2/27 (月)	第31回 誠和会研究発表会	福寿荘ホール	花粉症について	耳鼻咽喉科 森田 倫正

3. 診療部勉強会

月	勉強会	診療科	医師名
4 月	肺炎球菌ワクチンにつて	内科	副院長 矢野 達俊
5 月	適正な睡眠薬の処方とは	神経内科	安田 雄
6 月	前立腺癌診療もう一つの選択肢 潜在癌に対するスクリーニング効果の影響	泌尿器科	竹本 雅彦
7 月	回復期リハビリ病棟の現状と平成 28 年度 診療報酬改定	リハビリテーション科	鈴木 康夫
8 月	上臼蓋脆弱性骨折の2例	整形外科	日野 洋介
9 月	倉敷記念病院におけるインターフェロンフリーの肝炎治療の現状	内科	院長補佐 三宅 正展
11 月	がんのリハビリテーションについて	内科	院長 理事長 小出 尚志
1 月	無石性胆嚢炎の一例	内科	立古 浩雅

2 月	胆道感染を疑い搬送した人工血管感染の症例	内科	吉田 潤史
3 月	非定型骨折症例の小経験	整形外科	三好 英昭

4. 広報誌 SAY 和 ドクタートーク掲載

月	タイトル	診療科	医師名
4 月 春号	KARTE 05 直腸がん手術に人工肛門は必要？	外科	吉田 泰夫
7 月 夏号	KARTE 06 安静時には分からない心臓疾患や治療の効果を調べます	内科	岡本 賢三
10 月 秋号	KARTE 07 耳鼻咽喉科について	耳鼻咽喉科	森田 倫正
1 月 冬号	KARTE 08 中高年者のひざの痛み	整形外科	三好 英昭

5. メディア掲載

発行日	媒体	掲載タイトル	掲載ページ	医師名
2016(平成 28 年) 12 月 10 日 第 326 号	日経ヘルスケア	特集 「質」問う経営環境にどう対応？ 激変！回復期リハビリ病棟	P41～52	リハビリテーション科 鈴木 康夫

6. Web 掲載

サイト	タイトル	コメンテーター
大日本住友製薬 健康情報サイト Innovation today, healthier tomorrows	ドクターからのメッセージ パーキンソン病治療のポイント	神経内科 安田 雄
HealthGSK.jp (医療関係者向け情報)	パーキンソン病ドクターインタビュー 患者さんとの初めの出会いを大切に、共に 治療する	神経内科 安田 雄
大塚製薬 e ライブラリ	日本人のパーキンソン病の治療を考える	神経内科 安田 雄

7. 協力型臨床研修病院 研修医受入実績 担当分野:地域医療

月	所属		氏名	志望科
9 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	高田 賢介	脳神経外科
1 月	倉敷中央病院	研修医 2 年目	葛原 靖之	総合内科

1. 看護部の理念

看護理念

人の尊厳と権利を尊重し 地域住民の健康と QOL の向上を支援します

行動指針

1. 一人ひとりのライフスタイルを大切にします。
2. その人の最も適した場所で生活が送れるよう支援します。
3. 患者様の安全・安心・安楽を最優先し、室の高い看護ケアを提供します。
4. 多職種協働により密度の高い看護ケアを提供します。
5. 看護連携により途切れのない看護を提供します。

看護部目標

1. 安全で丁寧な看護サービスを提供する
2. 個人の尊厳と権利を尊重する
3. チーム医療を推進する
4. 能力の開発と育成に努力する
5. コスト意識を持つ

2. 平成 28 年度看護部目標

1. 看護・介護の質の向上と量の確保
 - ① 新人研修、基礎教育の充実
 - ② 中途採用者への継続した指導、支援
 - ③ 管理者教育の充実
2. 安心・安全な看護、介護の提供
 - ① 基準・手順の遵守
 - ② 患者状況の把握と、療養環境の整備
3. 働きやすい職場づくり
 - ① 二交代制の導入・・・日勤・深夜の連続勤務廃止
 - ② 業務の効率化

3. 平成 28 年度の取り組み

1. 今年度より、新卒～3 年目までの看護師を対象に、川崎医科大学付属病院 臨床教育センターにて救急看護認定看護師より講義を受ける。講義内容は、フィジカルアセスメント・急変時の対応・多重課題の 3 項目、受講した新卒看護師からは、講義だけでなく、実技を通して直接アドバイスが受けられ、その場で修正することができて良かったと、また、既卒の看護師からは、看護の振り返りや、自らの問題点に気づくことができ、今後の看護実践に活かしていきたいと、知識・技術の習得だけでなくモチベーションア

ップにも繋がったと考える。

2. 看護部勉強会では、外部より、前年度と同じく皮膚・排泄ケア認定看護師、癌看護専門看護師を講師に迎え、前年度からの自分たちの取り組みを振り返り、新たな疑問、課題に気づくことができ、今後の看護ケアに活かせる、良い学びとなった。

3. H29年6月の病院機能評価受審に向けて、看護部全体で機能評価の概要についての勉強会を開催し、患者の視点に立った医療・看護を提供すること、一部の職員だけでなく多職種、チームで協力することの大切さを学び、意思統一を目指した。

4. 6月より県内・外の認知症ケアの研修会に各部署から参加、認知症ケアマニュアルの作成、身体抑制のマニュアル改訂、認知症ケアチームによる院内勉強会を開催し、H28年12月1日より認知症ケア加算2を開始する。

5. H29年2月より療養病棟において2交代制を導入、一人ひとりのライフワークに合わせて、現在、2交代・3交代併用で稼働中。今後も、勤務環境改善と、ライフワークバランスを中心に検討を行って行く。

4. 院内・外における看護研究発表会

[院内看護研究発表会]

H29年 2月25日(土) 13:00～15:00 福寿ホール 参加人数 75名

部署	演 題	発表者
2 F	死後の処置を振り返り ～最後の時を家族と共につくる～	瀬尾 礼子
3 F	療養病棟における院内デイケアの取り組み	広重 圭子
4 F	回復期リハビリテーション病棟における退院支援の取り組み ～入院時スクリーニングシートと退院支援チェックシート導入により見えた現状～	中谷 薫
5 F	カテーテルと瘻孔の隙間からの漏れにより皮膚トラブルを繰り返す患者のスキンケア	清重 菜摘
外 来	外来看護師のストレス軽減に向けて ～挨拶・笑顔を大雪にした人間関係づくり～	美甘 由美

[院外発表]

発表場所	発表年月日	演題	発表者
倉敷中央病院 研修センター	10/14	多職種で関わる退院支援 (看護連携を奨める会)	三好 操子
しげい病院 かわせみホール	H29 2/4	独居生活復帰に向けて (倉敷リハビリテーション看護研究会)	石井 千聡

[院外研修]

分野	会期	研修名	主催(開催地)
管理者研修	5/7～8/6	認定看護管理者ファーストレベル	岡山県看護協会
	8/26	看護管理概論	岡山県看護協会
	12/26	第4回看護研究会 管理者研修会	岡山県病院協会
	12/2・2/7	看護補助者活用推進のための看護管理者研修	岡山県看護協会
感染	8/5	院内感染、アウトブレイクの対応	岡山県看護協会
	8/21	感染対策セミナー	トーカイ
	11/20	新型インフルエンザ等対策研究会	備中保健所
	H29 3/5	「手術室・中材」感染対策セミナー	NPO 日本感染管理支援協会
医療安全	5/20～7/20	リスクマネージャー 育成研修	岡山県看護協会
	10/8	日本医療マネジメント学会 第17回 岡山県支部学術集会	倉敷中央病院
	H29 2/18	日本医療マネジメント学会 第18回 岡山県支部学術集会	川崎医科大学付属病院
教育	5/21	第1回看護研究会 新任看護師教育講座	岡山県病院協会
	11/22～12/20	新人看護職員実地指導者研修	岡山県看護協会
	10/21～1/11	新人看護職員研修責任者研修	岡山県看護協会
	7/24・11/27	16 重症度、医療、看護必要度評価者院内指導者研修	岡山県看護協会
	8/18・19	看護研究の基礎	岡山県看護協会
	8/6	第2回看護研究会 看護補助者教育研修会	岡山県病院協会
	10/5	第3回看護研究会 中堅看護師教育講座	岡山県病院協会
	H29 1/20	リーダーシップ	岡山県看護協会
専門看護	6/5	CAPE 褥瘡予防ケアセミナー	岡山コンベンションセンター
	11/13	メディカルケアサポートセミナーin 岡山	岡山医師会館
	10/22・23	第5回 がんのリハビリテーション研修	国立看護大学校
	10/19	がん終末期患者のスピリチュアルケア	岡山県看護協会

	11/12	倉敷コンチネンスケア研究会「排泄支援」	しげい病院
	11/6	岡山排泄ケア研修会	ユニ・チャームメン リッケ
	10/21	フィジカルアセスメント基礎編	岡山県看護協会
	5/15・10/2	FIM 講習会	川崎医療福祉大学
	12/4.1/21	FIM 講習会	近森リハビリテーシ ョン病院他
	5 月・7 月	認知症の理解とケア	仁明会精神衛生研 究会
	7 月・10 月・2 月	認知症高齢者の看護実践に必要な知識 認知症対応力向上研修	岡山県看護協会
	6 月・7 月	第 26 回看護セミナー	全日本病院協会
	7/31	「とどけたい、看護の力～認知症の方の ケアを通して～」	平成病院
	6/18	倉敷リハビリテーション看護研究会「認知 症について」	しげい病院
	H29 2/10・11	第 29 回研究大会 in 広島	回復期リハビリテー ション病棟教会
	H29 2/16	平成 28 年度病院機能評価受審予備講習 会	岡山県病院協会岡 山県医師会館
	H29 2/25	第 3 階手術看護学会中国地区岡山分会研 修会	岡山コンベンション センター

5. 実習受け入れ

倉敷中央高校看護科 1 年生	7/12	15 名
倉敷中央高校看護科 2 年生	5/16～6/ 3	14 名
倉敷中央高校看護科 3 年生	6/13～7/8	12 名
	10/3～10/21	12 名
倉敷中央高校専攻科 1 年生	12/ 5～12/15	7 名

6. 地域との関わり

- 1) ふれあい看護体験 5/21(土) 8:30～12:30
中学生・高校生 18 名
- 2) チャレンジワーク 9/15(木)
倉敷第一中学校 2 年生 1 名
- 3) 倉敷中央高校社会人講演会「職業人の話を聞く会」 10/24(月)
藤田真利子師長（訪問看護）講演
- 4) ボランティア 1 名（岡山大学） 9/9(金)9:00～17:00

6. 介護部門の取り組み

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 8/27(土) 夏祭り | 療養病棟・回復期リハビリテーション病棟 |
| 12/17(土) クリスマス会 | 療養病棟・回復期リハビリテーション病棟 |

2016 年度 看護部教育計画実施表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
トピックス研修	診療報酬改定について	病院機能評価 受審に向けて	褥瘡ケア (認定看護師)	排泄ケア・オムツの選択、当てる方 (TENA)	看護必要度	認知症ケアと理解	臨床倫理	KYT 1回目	看取りのケア (専門看護師)	出張報告会	看護研究発表	看護の振り返り (卒後2年目)
12:50～13:30	4/27	5/25	6/22	7/27	8/24	9/28	10/26	11/30	12/28	1/27	2/24	3/23
新人研修	集合研修	1か月フォローアップ研修	配属面談		4か月フォローアップ研修			7か月フォローアップ研修				振り返り 心に残った看護場面
	4/6・7・14・15	5/17	6/23		8/9			11/30				3/23
新人研修・トピックス		トランスファースタッフ講習会 他 (リハビリ)	薬剤管理リスク他	感染予防 他	フィジカルアセスメント(川大)	急変時の対応 (川大)	多重課題 (川大)	トランスファースタッフ講習会 (リハビリ)	看取りのケア	人工呼吸器		
		5/10	6/2	7/26	8/3	9/7	10/19	11/2	12/28		2/7	
介護士研修			環境整備について			ポジショニング	おむつの当てる方	食事・清潔	FIM 認知項目について			褥瘡予防について
13:00～13:30			6/16			9/15	10/20	11/17	12/15			3/15
中途採用者研修	集合研修				1回目茶話会 第1QP	1回目茶話会 第2QP			1回目茶話会 第3QP			振り返り研修
	4/6・7・14・15				8/5	9/6			12/5			3/28,3/29
管理者研修			コーチング (中野師長)	医療安全 (木口師長)	プリセプター育成 (三好師長)		機能評価		機能評価	機能評価		倫理検討シートの活用 (斎藤部長)
17:30～18:30			6/22	7/20	8/17		10/19		12/21	1/18		3/15
教育委員会	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30	13:00～13:30
担当	2F	3F	4F	5F	外来	2F	3F	4F	5F	外来	2F	3F
記録	外来	2F	3F	4F	5F	外来	2F	3F	4F	5F	外来	2F

薬剤科の取り組み

1. スタッフ

薬剤師 8 名、薬剤助手 1 名の計 9 名体制

- 4 月 新人薬剤師 1 名入職
- 4 月 育休より薬剤師 1 名復帰
- 5 月 育休より薬剤師 1 名復帰
- 6 月 退職に伴う薬剤助手 1 名の補充



2. 活動報告

日付	活動内容
H28.5.11	チャレンジワーク受け入れ(新田中学校 1 名)
H28.6.2	看護部新人研修 講師 「薬剤科業務についてちょこっと知ろう」
H28.6.10	早期臨床体験学習受け入れ 就実大学 1 年生 4 名
H28.7.1	早期臨床体験学習受け入れ 就実大学 1 年生 4 名
H28.9.5～ H28.11.20	長期実務実習生受け入れ 就実大学 5 年生 1 名
H28.9.13	チャレンジワーク受け入れ(東陽中学校 1 名)
H28.9.21	糖尿病教室 講師 「糖尿病と医療費」
H28.11.15	チャレンジワーク受け入れ(南中学校 1 名)
H28.11.29	わがまちプロジェクト 参加 お薬相談
H28.12.21	糖尿病教室 講師 「自分のお薬わかりますか？」
H29.1.11	介護部門勉強会 講師 「便秘と下痢」
H29.3.27	教育委員会勉強会 講師 「医薬品安全管理者より特別な管理を要する医薬品 向精神薬と麻薬」

3. 薬事審議会

採用薬剤 33 剤

中止薬剤 160 剤(名称変更、後発への切り替えも含む)

先発と後発の二重採用を見直し、後発医薬品への一本化を行い、採用薬剤の整理を行った。

また、先発医薬品をオーソライズドジェネリックへ切り替え、薬剤費のコスト削減に努めた。

4. 医薬品安全管理委員会

DIニュースの発行

H28.4 月「外用薬の開封後の使用期限について」

H28.5 月「下痢」

H28.6 月「重複に注意する生薬一覧」

H28.7 月「ランタス XR」

H28.8 月「ベルソムラ」

H28.9 月「せん妄について」

H28.10 月「褥瘡治療用外用剤一覧(院内)」

H28.11 月「錐体外路症状」

H28.12 月「SGLT2 阻害薬 ルセフィ」

H29.1 月「ピロリ除菌での呼気テストで偽陰性を生じる可能性のある薬剤」

(ユービット錠 100mg)

H29.2 月「定期的な検査が必要な医薬品」

H29.3 月「腎機能による投与量その 1」

5. 機能評価

薬剤関連マニュアル 改訂

医薬品集 改訂

必要部署へ配布。また、サイボウズ「薬剤情報」でも閲覧ができるようにした。

リハビリテーション科

部長 鈴木 康夫

1. リハビリテーション科の基本方針

- ・急性期、回復期、維持期を通して、元気になれる医療、生活を取り戻す医療を提供しよう。
- ・リハビリはチーム医療の重要なパート。チームから信頼されるリハビリを提供しよう。
- ・個々の技術、チームの技術力の向上を目指そう。

2. 院内・外における研究発表

【学会発表】

筆頭演者	学会名・発表先	発表テーマ
山本 鉄大	第30回中国ブロック 理学療法士学会	回復期リハビリテーション病棟に入院した脳卒中患者の在宅復帰と起居移動動作能力との関係
山本 鉄大	リハビリテーションケア 合同研究会 2016	平成28年度診療報酬改定に伴う回復期リハビリテーション病棟の脳卒中患者の実績指数を満たす集団特性の検討
山上 真弘	リハビリテーションケア 合同研究会 2016	特殊疾患病棟入院患者の群分けとリハビリ内容・方針の検討 ～効率的なリハビリの提供に向けて～
眞加部 実生	リハビリテーションケア 合同研究会 2016	平成28年度診療報酬改定に伴う回復期リハビリテーション病棟の脳卒中患者の実績指数を満たす集団特性の検討
谷 有人	第50回日本作業療法学会	パーキンソン病患者に対する入院時作業療法の重要性 病態や重症度と作業療法との関係の考察
小林 真由美	第50回日本作業療法学会	作業療法のあり方と地域包括ケア病棟における作業療法の役割
小郷 大輔	第28回回復期リハビリテーション協会研究大会	早期ADL改善を目指した症例検討会の取り組み
渡辺 ゆき	日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	「摂食嚥下スクリーニング」を起点とする多職種連携の取り組み

【 リハビリテーション科新人研修発表会 】

平成 29 年 2 月 6 日(月) 12:50～13:30

福寿荘ホール

発表者	演 題
理学療法士 中村 康晃	寝たきりから見守りでの座位保持獲得に繋がった症例 ～低栄養状態に対しての運動負荷量に着目して～
言語聴覚士 中村 紗也子	初回評価で重篤な摂食嚥下障害を認めなかったにも関わらず誤嚥性肺炎を 繰り返した一例
理学療法士 但住 美乃里	骨盤骨折・左踵骨骨折と診断されたアルツハイマー型認知症患者の再転倒予防に 向けて ～複数の転倒予測評価指標を用いて介入した症例～
作業療法士 曾我部 莉奈	椎弓形成術後の廃用症候群患者の「障害受容」を目指して
理学療法士 鎌田 真衣	介入中に全身状態の悪化により歩行困難となり難渋した症例 ～環境設定で在宅復帰を目指す～
言語聴覚士 本田 佳李	小脳出血により高次脳機能障害をきたした一例

3. 実習受け入れ

	実習・研修依頼先機関名	受入人数			実習・研修目的
		PT	OT	ST	
病院 リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	2	2	1	理学療法臨床実習、作業療法臨床実習 言語聴覚臨床実習
	吉備国際大学	6	2		理学療法臨床実習、総合臨床実習、 臨床評価実習、臨床見学
	岡山医療技術専門学校	2	1		総合臨床実習、見学実習、評価実習
	川崎リハビリテーション学院	1			総合臨床実習
	玉野総合医療専門学校	1	1		臨床評価実習、総合臨床実習
リハビ 福寿 荘	川崎医療福祉大学		2		作業療法臨床実習
	岡山医療技術専門学校	2			見学実習

4. 症例検討会

週に一回、吉備国際大学より平上二九三教授を招いて行っています。

4つの視点(臨床像・障害像・心理面・環境面)から患者へのリハビリ介入方針を検討します。



5. チーム

「量」から「質」へ 特徴あるリハビリテーション科に向けた組織体制

	チーム名	取り組み
病院 リハビリテーション科	心臓リハビリテーション	毎週月曜日、心リハ症例のカンファレンス実施 毎月開催される心不全連携の会(in 倉中HP)への参加 3ヵ月毎に開催される心リハ連携の会(in 倉中HP)への参加 2015年、日本心臓リハビリテーション学会 学術集会で発表 「心リハスタッフ教育マニュアル」の策定し、運用 倉敷中央病院からの外来心リハ連携
	電気刺激療法	電気刺激療法が必要な患者様の入院後、チームで症例検討を実施 治療技術の向上に向けて実技を実施 各々の知識、技術向上を目的に論文抄読会や実技を実施 電気刺激が必要と思われる患者に対しチームで症例検討会を実施 電気刺激療法に準ずる機器や臨床において有効と思われる評価指標や物品に対する検討の実施
	IT	適応と考えられる症例に対して Wii を使用 バランス Wii ボードを PC とリンクさせ、重心動揺計として使用 結果を印刷し、被験者に手渡せるようにした
	リハビリテーション栄養	リハビリテーション栄養に関する研修会・学会への参加 回復期病棟での症例検討会実施 当院入院患者の栄養状態把握
通所リハビリ	リハビリテーション マネジメント	生活行為向上リハビリテーション研修参加 リハビリテーションマネジメント加算Ⅱの積極的算定 社会参加支援加算算定 中重度者ケア体制加算算定
	地域高齢者自立支援	転倒骨折予防教室への参加 倉敷市モデル事業「体力アップ健幸教室」実施 特定高齢者筋力トレーニング実施

6. 音楽療法

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士だけでなく、音楽療法士や歯科衛生士も積極的に活動しています。それぞれの専門性を活かして、患者様の生活の質 (Quality of Life) の向上や心身の機能向上、認知症予防などを目的に、音楽療法に取り組んでおります。

患者様や利用者様の生活が少しでも安らぎ、心から元気になれるよう、お手伝いさせていただきます。

7. 口腔ケア

口腔ケアで心と身体の元気サポート

歯科衛生士が専門的な口腔ケアを行っています。

- ・誤嚥性肺炎の予防
- ・飲み込む力の回復
- ・認知症の予防 などの効果があると言われています。



介護老人保健施設 福寿荘

施設長 渡辺 馨

医師紹介(平成 29 年 4 月 1 日 現在)

		
施設長 わたなべ かおる 渡辺 馨 内科 昭和 56 年 徳島大学卒 医学博士	医師 つだ しゅうじ 津田 昭次 外科 昭和 26 年 岡山医科大学付 属専門部卒 医学博士	医師 い せ まさき 伊勢 真樹 リハビリテーション科 昭和 54 年 川崎医科大学卒 医学博士 日本リハビリテーション医学会 認定臨床医・専門医・指導医 厚生労働省義肢装具判定医

介護老人保健施設 福寿荘は、在宅復帰を目指すリハビリテーション施設です

【施設運営の方針】

- 1.当施設では、利用者がその有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるよう、施設サービス計画に基づいて、必要な医療・看護・介護・リハビリテーションその他、日常生活上のケアを行い、居宅における生活への復帰を目指します。
- 2.従業者は利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って介護老人保健施設サービスの提供に努めます。
- 3.従業者は、明るく家庭的な雰囲気を有し、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行い、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるとともに、関係市区町村とも連携を図り、総合的なサービスの提供に努めます。

介護部門の取り組み

1. 介護部門勉強会

日程:第2水曜日 12:50～ 約40分 (年間8～10回開催)

場所:老健施設 福寿荘1階ホール

介護職員としてのサービス向上に必要な看護・介護知識を得るために、誠和会全体の介護職員を中心に企画し取り組んでいます。

【平成28年度実績】

月日	テーマ	講師・担当者
5月11日	施設ケアプラン	介護施設介護支援専門員
6月8日	【疾患の話】浮腫	外部講師
7月13日	ポジショニングについて	誠和会 理学療法士、作業療法士
8月10日	流動食について	外部講師
9月14日	【疾患の話】肺炎	誠和会 医師
11月9日	身体抑制について	福寿荘 看護、介護職員
12月14日	口腔ケア	誠和会 歯科衛生士
1月11日	薬について	誠和会 薬剤師
2月8日	認知症の方への関わり方	認知症リーダー研修受講職員
3月12日	【疾患の話】糖尿病	外部講師



2. 介護塾“介護実務勉強会”

日程:第3水曜日 17:15～ 15分程度 (年間8～10回開催)

場所:医療法人誠和会 各介護施設内利用

介護職員技術向上に向けての取り組みのひとつです。勉強会で得た知識や、日頃の業務で不安に感じる事を職員同士が集まり、実際に行なうことで安全性の向上また自身の介護負担軽減などを目的に行っている実務勉強会です。

【平成28年度実績】

月日	テーマ	講師(担当)	場所
5月18日	声掛けの仕方	福寿荘	福寿荘2階多目的ホール
6月15日	食事介助	和	福寿荘2階多目的ホール
7月20日	ポジショニング(臥床)	福寿荘	福寿荘2階多目的ホール
9月21日	ポジショニング(座位)	福寿荘	福寿荘2階多目的ホール
10月19日	おしめ交換	せいわ	スターダストホール
11月16日	入浴介助	通所	スターダストホール
12月21日	口腔ケア	通所	スターダストホール
2月15日	衣類着脱	コージー	福寿荘2階多目的ホール
3月19日	移動(車椅子・ストレッチャー)	せいわ	スターダストホール



3. せいわいきいきサロン

(1) せいわいきいき体操

日程: 毎月第1・第3木曜日 14:30～15:30(約1時間)

場所: 誠和会在宅センター(1階レストラン木蘭)

参加者: 地域の方々の自由参加

近隣の方々が、住み慣れたこの地域でいつまでも生活していただけるように、微力ではありますが、介護予防を目的にした各種運動(ストレッチ、リズム等の運動)、お茶をしながらの楽しい語らい、健康に関するミニ知識勉強会など、誠和会各介護事業所が持ち回りで行なっている介護予防サロンです。



(2) おしゃべりカフェ

日程: 毎月第2木曜日 14:30～16:00(約1時間半)

場所: 誠和会在宅センター(1階レストラン木蘭)

参加者: 地域の方々の自由参加

近隣の方々が気軽に集える場として、おしゃべりカフェを開催しています。なじみの友達との語らいの場、友達づくり等を目的に楽しいひと時を過ごしていただける場所を提供しています。



リスクマネジメント委員会

委員長 吉田 潤史

1. 活動内容

リスクマネジメント委員会およびその下部組織であるリスクマネージャー部会では、ヒヤリハット・医療事故の報告書の提出や急変時対応のデモンストレーションの実施を各部署に呼びかけ、月 1 回開催の会議にて事例の改善案や対策などを検討している。また、医療に係わる安全管理指針の策定や勉強会の実施・参加により、医療安全の推進に努めている。

2. 報告書件数

平成 28 年度のヒヤリハット・医療事故報告書の提出件数は下記の通り。

(単位:件)

平成 28 年度	ヒヤリハット					医療事故				
	倉敷 記念病院	福寿 荘	在宅 センタ―	コー ジー	和	倉敷 記念病院	福寿 荘	在宅 センタ―	コー ジー	和
4 月	94	70	23	7	21	0	10	2	1	0
5 月	123	90	18	4	12	1	14	8	1	0
6 月	110	98	20	5	8	0	0	2	1	1
7 月	132	82	30	6	14	2	0	2	0	0
8 月	144	91	29	4	18	1	0	0	0	1
9 月	155	86	21	5	12	2	0	7	0	0
10 月	77	116	3	5	12	0	1	1	0	0
11 月	62	63	25	5	11	0	0	2	2	0
12 月	125	67	20	9	14	0	1	2	0	0
1 月	136	75	30	8	12	0	2	0	0	0
2 月	93	68	25	7	8	0	0	1	0	0
3 月	190	80	30	8	12	0	2	1	1	0
計	1,441	986	274	67	154	6	30	28	6	2

3. 勉強会

平成 28 年 4 月 3 日

新入職員研修

平成 28 年 5 月 25 日

第 19 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:クレーム対応

平成 28 年 8 月 22 日

院内勉強会

テーマ:医療事故調査制度への対応

平成 28 年 9 月 30 日

第 20 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:自由

平成 29 年 1 月 25 日

第 21 回 岡山県南西部医療安全を考える会

テーマ:転倒転落

平成 29 年 3 月 27 日

院内勉強会

テーマ:ヒヤリハット劇場(「転倒転落」～言葉の落とし穴「トイレが終わったら」～)

医薬品安全管理者より

集計報告

感染対策委員会

委員長 矢野 達俊

【4月】

平成 28 年 3 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ等
今年度の感染対策勉強会について
岡山県下インフルエンザ警報→注意報への切り替わり
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

【5月】

平成 28 年 4 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザ注意報等
感染マニュアルの見直しについて
手洗いアンケート実施について
抗菌薬使用量について
病院機能評価に向けて

【6月】

平成 28 年 5 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、インフルエンザについて
感染マニュアルに見直しの進捗状況
次回の倉敷中央病院との合同カンファレンステーマについて・・・「B 型肝炎ワクチンと針刺し事故」
倉敷記念病院発表

【7月】

平成 28 年 6 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、ヘルパンギーナについて
倉敷中央病院との合同カンファレンス報告
感染マニュアル改訂の差替え
保健所による立入検査について

【8月】

平成 28 年 7 月感染症報告
医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、ヘルパンギーナ等
11 月誠和会感染対策勉強会のテーマ決め
保健所による立入検査の報告
手洗いアンケート集計結果報告

【9月】

平成 28 年 8 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎等

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

関西国際空港でのはしかの感染について

【10月】

平成 28 年 9 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・腸管出血性大腸菌注意報発令中

11 月の院内勉強会テーマについて

インフルエンザワクチンについて

【11月】

平成 28 年 10 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・腸管出血性大腸菌注意報発令中

11/2「食中毒（ノロウイルス）注意報発令

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

11 月の院内勉強会テーマ「嘔吐の処理方法」DVD 作成

マスク着用基準について

【12月】

平成 28 年 11 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・インフルエンザ注意報発令、感染性胃腸炎

マスク着用について

新型インフルエンザ等対策研修会報告

嘔吐対応キットの配布

【1月】

平成 28 年 12 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・感染性胃腸炎・インフルエンザ等

クロストリジウム感染者のネブライザーの消毒について

【2月】

平成 29 年 1 月感染症報告

医師会からの感染報告・・・インフルエンザ警報

倉敷中央病院との合同カンファレンス報告

病棟インフルエンザ発生状況について

インフルエンザ予防投与同意書の作成とインフルエンザ解除管理表の作成

【3月】

平成 29 年 2 月感染症報告

医師会からの感染報告・インフルエンザ警報等

病棟での疥癬発生状況について

汚染血対応について

ウエルピア使用頻度について

糖尿病診療委員会

委員長 林 里美

1. 糖尿病教室

(1) 糖尿病教室について

月に一回、糖尿病に関する正しい知識、予防や治療についての必要な情報をわかりやすく提供しています。

日頃の診療や相談において十分に解決されていない疑問点についてもお答えできる良い機会と考えています。

糖尿病に関係したお話を、記念病院の医師をはじめとする専門スタッフが中心となり一緒に学習して、正しい自己管理を身に付けていきます。

また、年に数回は楽しいお食事会(バイキングなど)で、カロリーの勉強を行います。

開催日 : 毎月第3水曜日 13:30～(食事会の日は12:00～)

対象者 : 一般の方、ご家族の方、興味のある方ならどなたでも参加できます。

参加費 : 食事会のみ 500 円

場所 : 誠和会在宅センター

会員数 : 84 名(平成 29 年 4 月 1 日現在)



(2) 糖尿病教室 実績

開催日時		テーマ	講 師	参加者数 (人)
4 月	4/19(水) 13:30～	新年度 1 年の目標！	医師 林 里美 管理栄養士	12
5 月	5/17(水) 13:30～	歯と歯周病	医師 林 里美 歯科衛生士	13
6 月	6/21(水) 12:00～	食事会 血糖値を測ろう  	管理栄養士 看護師 検査技師	15
7 月	7/19(水) 13:30～	人の血糖値見て我が血糖値治せ	医師 林 里美 保健師	9
8 月	8/16(水) 13:30～	夏の体操 	理学療法士	8
9 月	9/20(水) 13:30～	糖尿病と医療費	医師 林 里美 薬剤師 医事課	10
10 月	10/18(水) 12:00～	食事会 	管理栄養士	13
11 月	11/15(水) 13:30～	筋肉量や体脂肪を測ろう 	医師 林 里美 保健師	14
12 月	12/20(水) 13:30～	自分のお薬わかりますか？	医師 林 里美 保健師 薬剤師	12
1 月	1/17(水) 13:30～	運動不足を改善 	理学療法士	12
2 月	2/21(水) 12:00～	食事会 	管理栄養士	16
3 月	3/21(水) 13:30～	1 年のまとめ 春に向けて	医師 林 里美 看護師	14

労働安全衛生委員会

委員長 小出 尚志

職員定期健康診断の実施状況（平成 28 年度）

職種等	常勤者数 (a)	常勤者のうちの 受診者数 (b)	常勤者のうち受 診していない者 の受診していな い理由	常勤者受診率 ($b \div a \times 100$)	非常勤 勤務者数 (c)	非常勤者のうち の受診者数 (d)	非常勤者 受診率 ($d \div c \times 100$)
医師・歯科医師	18	16	退職	88.9%	19	16	84.2%
看護師・准看護師	122	111	退職 産休 育休	91.0%	12	6	50.0%
診療放射線技師	5	5		100.0%	1	1	100.0%
その他職種	117	103	退職 産休 育休	88.0%	6	6	100.0%

深夜労働業務 従事者（再掲）	78	77	長期休業	98.7%	3	3	100.0%
放射線業務 従事者（再掲）	5	5		100.0%	1	1	100.0%

注) 深夜労働業務従事者：午後10時から午前5時までの深夜時間帯に勤務する常勤者
放射線業務従事者：放射線業務に常時従事する者で、管理区域に立ち入る者

教育委員会

委員長 中野 聖也

1. 研修・勉強会実施記録

研修・勉強会	日時	テーマ	目的	講師・担当者
新人研修	4月	オリエンテーション	誠和会全体並びに各事業所について理解し、地域における役割について知識を深める。医療福祉に携わる人間として必要な知識、技術を習得する。	人事等各責任者
勉強会	4月25日	接遇研修 ～心を伝えるカタチ Part II～	医療人としての礼儀正しい言葉使いと親しみやすい話し方を学ぶ。	(株)セイエル顧客支援室 次長 川岡氏
	5月23日	人権啓発の講座	人権に関して正しい知識を身に付け、人権問題への関心、意識を高める。 今回は高齢者虐待について	倉敷市文化産業局商工労働部 労働政策課 玉井氏
	6月27日	感染対策勉強会	感染対策に関する正しい知識と、その対策を職員に周知する。	倉敷市保健所 岡田氏
	7月25日	労働安全衛生委員会 「メンタルヘルスと心の健康」	職員の健康管理、指導及び職場改善を行うため	倉敷市保健所 井上氏、田邊氏
	8月22日	リスクマネジメント勉強会 「医療事故制度について」	医療事故制度について理解を深める	森脇法律事務所 弁護士 中濱氏
	9月26日	企業倫理勉強会	企業倫理、SNS を気軽に利用しないように注意喚起	(株)セイエル顧客支援室 次長 川岡氏
	10月24日	ハラスメントの勉強会	セクハラになる言動など注意喚起	倉敷市役所 人権政策部 男女共同参画課 土井氏・三谷氏
	11月28日	感染対策勉強会	吐物の処理方法について周知徹底するため	当院 看護部担当者
	12月26日	・出張報告会 ・サイバーセキュリティ勉強会	・各職員が学んできたことを報告し、職員全体の能力向上を図る。 ・ネット回線を利用したセキュリティについての勉強会	・健診部、看護部、訪問看護 ・企画 IT 課

	1 月 23 日	第 32 回 研究発表会(前半)	職員の医療技術、教養、能力の向上を目指し、学術的な内容の研究発表会を開催する。	放射線科、看護部、福寿荘 5F 座長:矢野医師
	2 月 27 日	第 32 回 研究発表会(後半)	職員の医療技術、教養、能力の向上を目指し、学術的な内容の研究発表会を開催する。	「和」、リハビリ、診療部
	3 月 27 日	リスクマネジメント勉強会	ヒヤリハットや医療事故事例の説明と改善案等の検討	リスクマネジメント委員会

2. 誠和会勉強会の様子

平成 28 年 5 月 23 日「人権啓発講座」



平成 28 年 11 月 28 日「感染対策勉強会」



3. 誠和会研究発表会の様子

<題 目>

- ① 「放射線量について～ポータブル撮影の実際の被曝量線量と安全性～」
放射線科 團迫 純子
- ② 「心臓リハビリテーションについての看護師の関わり
～一年の経過を通して考える～」
看護部 本位田 あゆみ、尾崎 綾香
- ③ 「夜間入浴を試みて」 ～昼夜逆転を改善し生活リズムを取り戻そう～
福寿荘 5F 中原 妙香、川崎 ゆかり
- ④ 老々介護夫婦への小規模多機能ならではの取り組み
～地域と繋がりを持って暮らし続けるために～
「和」 三浦 美穂子、山下 奈緒
- ⑤ 「摂食嚥下スクリーニング」を起点とする多職種連携の取り組み
リハビリ科 渡辺 ゆき
- ⑥ 花粉症について
診療部 森田 倫正



会場の様子

4. 平成 28 年度実習・研修受入状況

施設名		実習・研修依頼先機関名	受入 人数	実習・研修目的
医療法人 誠和会		市内中学校	4	チャレンジワーク
倉敷記念 病院	看護部	倉敷中央高校	67	基礎・老年看護実習、郊外体験学習、成人看護実習
	リハビリテーション科	川崎医療福祉大学	3	理学療法臨床実習、作業療法臨床実習
		吉備国際大学	4	理学療法臨床実習、総合臨床実習、臨床評価実習 臨床見学
		岡山医療技術専門学校	2	臨床実習、見学実習、評価実習
		川崎リハビリテーション学院	3	総合臨床実習
	事務部	万寿小学校	1	15 年経験者研修講座
		川崎医療福祉大学	1	学外実習Ⅲ
	薬局	就実大学	9	長期実務実習、早期体験学習
	訪問看護	川崎短期大学	4	在宅看護臨地実習
		倉敷中央高校	8	
老健施設 福寿荘	介 護	倉敷中央高校	9	介護福祉実習
		岡山医療福祉専門学校	8	介護福祉実習
		くらしき総合福祉専門学校	8	介護福祉実習
	リハビリ	川崎医療福祉大学	1	作業療法の基本的知識
		岡山医療技術専門学校	2	施設の形態・業務の流れ
デイサービスせいわ		くらしき総合福祉専門学校	6	介護実習
		岡山医療福祉専門学校	4	介護実習
		倉敷中央高校	21	介護実習
有料老人ホームせいわ		くらしき総合福祉専門学校	6	介護実習

小規模多機能「和」	倉敷教育センター	1	社会貢献体験
	倉敷中央高校	6	介護実習
	くらしき総合福祉専門学校	2	介護実習
合計人数		180	

5. 平成 28 年度 学会発表記録

部署名	報告者	発表先	発表テーマ	発表日
リハビリテーション科	小浜 尚也	第 3 回日本ディサースリア学術集会	臨床現場で音響分析はどのくらい使っていますか？	平成 28 年 9 月 18 日～9 月 19 日
	山本 鉄大	第 30 回中国ブロック理学療法士学会	回復期リハビリテーション病棟に入院した脳卒中患者の在宅復帰と起居移動動作能力との関連性	平成 28 年 9 月 3 日～9 月 4 日
	山本 鉄大	リハビリテーション・ケア合同研究大会	回復期リハビリテーション病棟の脳卒中患者における診療報酬改定に伴う実績指数の集団特性の検討	平成 28 年 10 月 27 日～平成 29 年 10 月 29 日
	眞加部 実生	リハビリテーション・ケア合同研究大会	平成 28 年度診療報酬改定に伴う回復期リハビリテーション病棟患者の実績指数を満たす集団の検討	平成 28 年 10 月 27 日～平成 29 年 10 月 29 日
	山上 真弘	リハビリテーション・ケア合同研究大会	特殊疾患病棟入院患者の群分けとリハビリ内容の検討～効率的なリハビリの提供に向けて～	平成 28 年 10 月 26 日～平成 28 年 10 月 29 日
検査科	平野 香織	平成 28 年度日本臨床衛生検査技師会	好中球系の異型性が主の MDS-RCMD の 1 症例	平成 28 年 11 月 26 日～11 月 27 日

CS 向上委員会

委員長 沼野 晃平

1. クリーン作戦

○月に1回敷地内及び周辺地域、雨天時に屋内の掃除を行っている。

実施日:毎月第3水曜日 13時～13時15分

清掃担当者:委員全員+各部署職員

H28年度実施実績:各月、年12回実施

2. 聞く犬ボックス

○患者様、利用者様の意見を回収する箱を各施設に設置。回収後、各部署責任者に回答してもらい各施設掲示板にてフィードバックを行っている。

回収日:毎週月曜日(祝日の場合は火曜日)

設置場所:病院外来、各病棟、せいわ、福寿荘、コージー、和

H28年度回答実績:4月1件、5月1件、7月2件、10月1件、11月1件、12月1件、1月2件
2月2件、3月2件 合計13件

3. ひだまりの庭管理、福寿荘2Fロッカー管理

○ひだまりの庭の清掃・水やり当番の管理(実施日:毎日で土日祝以外)、福寿荘の2F女子ロッカーの清掃当番(実施日:週に1回)の管理を行う。

4. ふれあい祭りの総合案内

○CS 向上委員会として、ふれあい祭り会場での総合案内窓口を設置して問い合わせ対応やパンフレット配布、拡声器による宣伝活動等を行う。

実施日時:平成28年10月22日(土)委員6名参加

5. エコキャップ回収

○回収したエコキャップをリサイクルし、得た資金でポリオワクチンを寄贈している。CS 向上委員会では回収を依頼している小学校が来院し、贈呈式を行う際に対応する。

H28年度回収実績:

・H29年3/2 倉敷西小学校(約400キロ)、3/6 神亀小学校(約50キロ)からエコキャップを集めてくれた方との贈呈式を福寿荘ロビーにて行う。法人ホームページに記載。

6. 患者様・利用者様満足度調査の実施

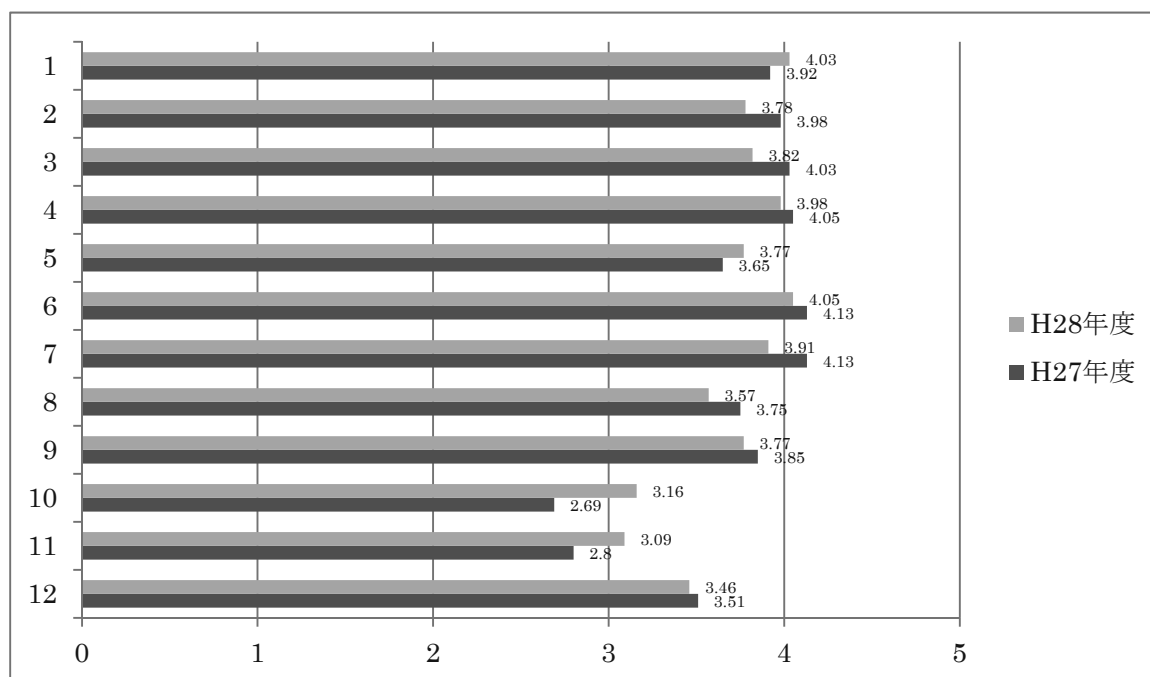
集計期間：平成29年3月1日～3月31日

(1) 倉敷記念病院 外来

実施期間:平成29年3月1日～3月31日

回収場所:病院受付前

回答数:59



質問

1. 職員の言葉遣いはいかがですか？
2. 医師による、治療に関しての説明は良いですか？
3. 職員の対応はいかがですか？
4. 職員に声はかけやすいですか？
5. トイレなどの場所の案内表示はわかりやすいですか？
6. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
7. 院内の清掃は行き届いていますか？
8. 駐車場は利用しやすいですか？
9. 環境(空調・臭い)は適切ですか？
10. 診察までの待ち時間はいかがですか？
11. 診察後、会計までの待ち時間はいかがですか？
12. 予約制について満足されていますか？

その他の質問

13. 当病院を選ばれた理由は何ですか？
 - ・先生を信頼して診てもらっています。 ・他院よりの紹介で。
 - ・林先生と日野先生が好きだから。 ・10数年通っています。

- ・倉敷中央病院からの転院以降掛かっている。
- ・住所が近いので利用しやすい。長期の治療の為。
- ・自宅から近い、受診できる科が多い。
- ・長い間通っているの。・交通の便が良いので。
- ・予約制であるので。近くにある大きい病院だから。
- ・近いし、以前(赤木先生)より通っているの…
- ・近くて評判が良かったので。紹介状もありました。
- ・自転車でも来られるので便利です。
- ・子どもの入院した時にお世話になり、その続きでお願いしています。
- ・担当の先生をコロコロ変えるのは嫌だし、担当医が話やすいので通っています。
- ・家族もお世話になっているし、先生も良い人ばかりなので。
- ・待ち時間が比較的少ない。医師の説明が丁寧である。

14. 受付・診察室前のテレビでの案内をご覧になられてのご感想をお聞かせください。

- ・特には見ていない。・具体的で分かり易い。
- ・病院の事がよくわかります。・色々なテレビ番組が観たいです。
- ・テレビは観ていない。・一瞬気が休まります。
- ・ニュースもあり、クイズもあり、勉強になり楽しみにしています。
- ・色々な情報が見られるので楽しみにしています。
- ・為になるし、時間つぶしにもなっています。・NHKのテレビが観たい。

15. その他お気づきの点、ご要望がございましたお聞かせ下さい。

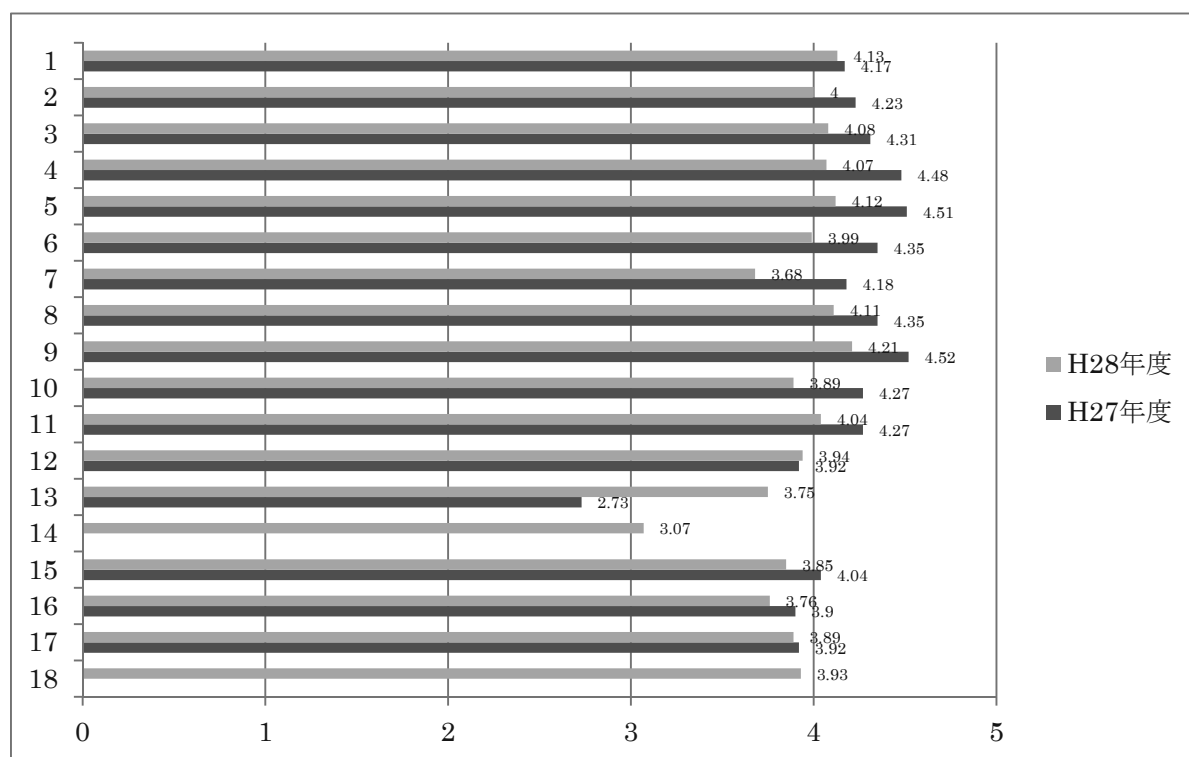
- ・全般的に良くされている。・冬場の暖かい日に空調が暑い時がある。
- ・医師による病名や治療方法等の説明が足りないと感じる。×3件
- ・案内係が親切で安心した。・救急外来を充実させてほしい。
- ・職員のあいさつがない。・トイレが汚い。×2件
- ・耳鼻科に入る時に職員がノックしない。・急患の時に困る。
- ・トイレですが、きれいにされているのですが、もう少し広く独立した形が良いのでは？
- ・エレベーターが一つしかなく、入院の時にベッドが一般外来の人々の中を通るようになります。入院時等は他の入り口や他のエレベーターがあれば良いのですが。
- ・医師が患者に対して精神的に安心させるような声掛けが出来ていない。×2件
- ・診察時に患者の声を聴いていない。×2件
- ・予約時間になっても長時間待たなくては行けないので苦痛です。予約になっていない。
- ・何回かアンケートを記入させて頂きましたが、改善はないような気がします。
- ・障害者用の駐車場が少なく利用しにくい。
- ・特に会計の待ち時間が長く苦痛です。(今日も待っています。)
- ・眼科の受診が予約がないと出来ず困ります。
- ・受付(会計)の対応、笑顔が足りない。
- ・夜、ちゃんと診察できないのに救急指定を掲げているのはなぜですか？一応電話して事前確認するとほぼ100%うちでは診察できないと言われます。救急の意味はあるのですか？

(2) 倉敷記念病院 入院

実施期間:平成 29 年 3 月 1 日～3 月 31 日

回収場所:各病棟 詰所

回答数:72



質問

1. 入院生活に対する説明はわかりやすいですか？
2. 治療に対する説明はわかりやすいですか？
3. 医師の対応はいいかげですか？
4. 看護師の対応はいいかげですか？
5. リハビリ職員の対応はいいかげですか？
6. 介護員の対応はいいかげですか？
7. ナースコールの対応時間は早いですか？
8. 職員の言葉遣いはいいかげですか？
9. 職員の服装(身だしなみ)はいいかげですか？
10. 職員に声はかけやすいですか？
11. 病室の清潔感はいかがですか？
12. トイレや他設備の清潔感はいかがですか？
13. 食事のメニューや味はいかがですか？
14. 食事の提供時間はいいかげですか？
15. 患者様のプライバシーの保護はいいかげですか？
16. 環境(空調・臭い等)は適切ですか？
17. 病棟内の案内表示や掲示等はわかりやすいですか？
18. 病院相談員の対応はいいかげですか？

19.その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

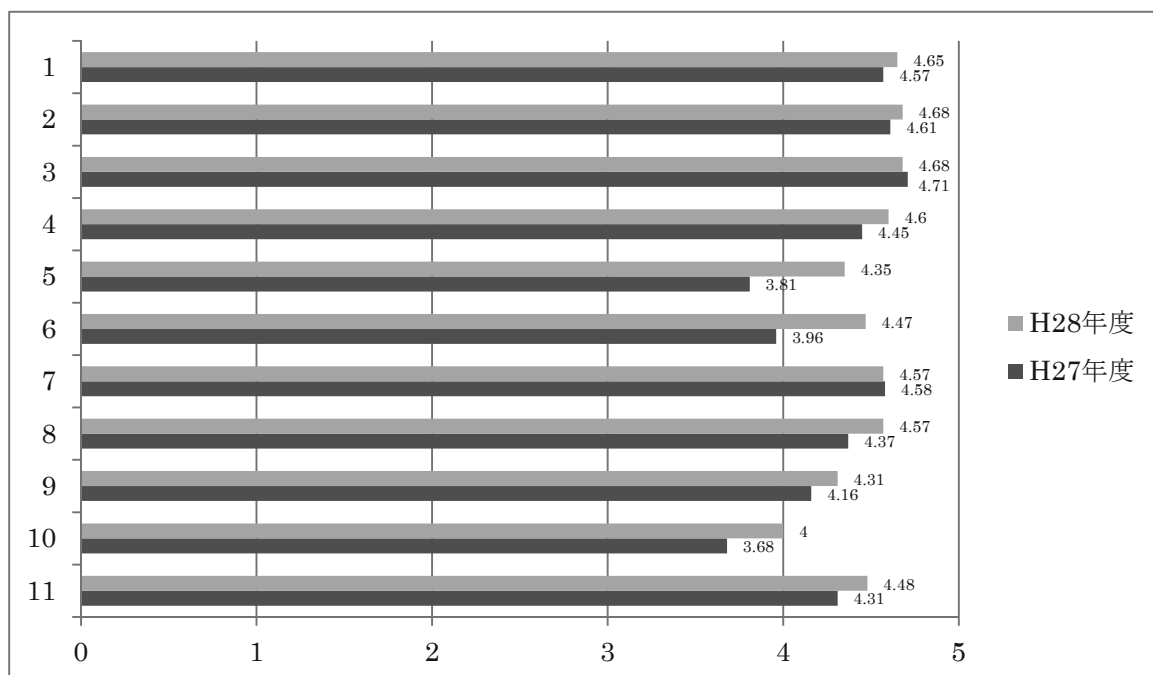
- ・的確に対応して頂いて感謝しております。
- ・温水が出ない所がある。(朝に顔ひげを剃る時に) ・相談員に相談した事ない。
- ・エコキャップ入れが各病棟に欲しい。病院にあるようなサイズでそのくらいの大きい方が協力しやすい。
- ・エレベーターが時間が掛かりすぎる。 ・各病室に温度計等があると安心です。
- ・いつ来た時でも優しく声をかけて頂いてとても嬉しかったです。ありがとうございました。
- ・繰り返しの入院でお世話になっていますが、いささか理解力の低下している老人にも尊厳を保つような対応で仕事柄とはいえ、頭の下がる思いで感謝しております。
- ・職員全員の誠意ある(真心ある)ご対応には正直な所驚いています。
- ・嫌がらず平然とした誠意あるご対応で感心しています。
- ・安田医師には何度も丁寧に説明して下さったり、気持ちよく安心して治療を受けられました。
- ・病棟の師長さんやスタッフの方にもよく声掛けをして下さり嬉しかったです。
- ・挨拶、声掛け、食事のセット、口腔ケアのセットについて人によってまちまちです。お仕事大変なのはわかりますが、一定のラインでの対応を望みます。
- ・医師及び看護師の皆さん忙しいと思い、いつでも相談できると思われません。1週間に1度くらい様子を聞いて下さるようお願いします。
- ・おおむね気持ちよく対応して頂いていますが、看護師からの入院オリエンテーションをロビーでされた事には驚きました。
- ・ベッド上にアルコール綿やキャップが残っていたのが気になりました。 ・対応が遅い。
- ・自由にお湯を利用する事が出来ないのが不便。

(3) 健診部

実施期間:平成 29 年 3 月 1 日～3 月 31 日

回収場所:健診部受付

回答数:68



質問

1. 職員の対応はいかがですか？
2. 職員の言葉遣いはいかがですか？
3. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
4. 職員に声はかけやすいですか？
5. 医師の診察までの待ち時間はいかがですか？
6. 検査までの待ち時間はいかがですか？
7. 健診部内の清掃は行き届いていますか？
8. 環境(空調・臭いなど)は適切ですか？
9. トイレなどの場所の案内表示はわかりやすいですか？
10. 駐車場は利用しやすいですか？
11. 予約制について満足されていますか？

12. 当健診部を選ばれた理由は何ですか？

- ・会社を選んで決めた為。 ・職場なので。
- ・自宅からの距離が近い為。 ・家から近く、午後も実施していた為。
- ・託児制度があるので。 ・就職用の健康診断のため。
- ・毎年受けさせてもらっている為。 ・費用が安いから。
- ・前回受けた事があったので。

13. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせ下さい。

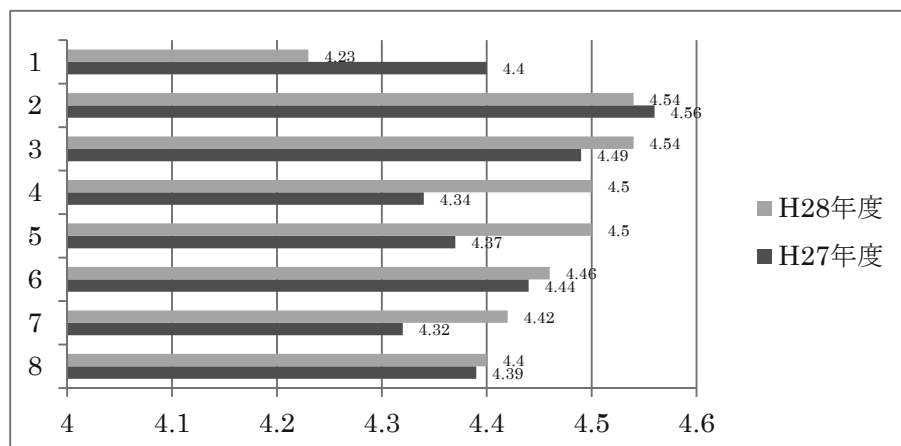
- ・親切に対応して頂き、ありがたく思っています。
- ・来院時に産業道路からの入り口(交差点)がよくわからなかった。(初めての来院の為)
- ・大変満足しています。ホテルのようなおもてなしです。企業健診でお世話になっています。
- ・尿検査の時に尿をとったコップをなるべく早く取って欲しい。そのままあつたら他の人に見られるので。

(4) 福寿荘

実施期間: 平成 29 年 3 月 1 日～3 月 31 日

回収場所: 福寿荘 1 階 事務所

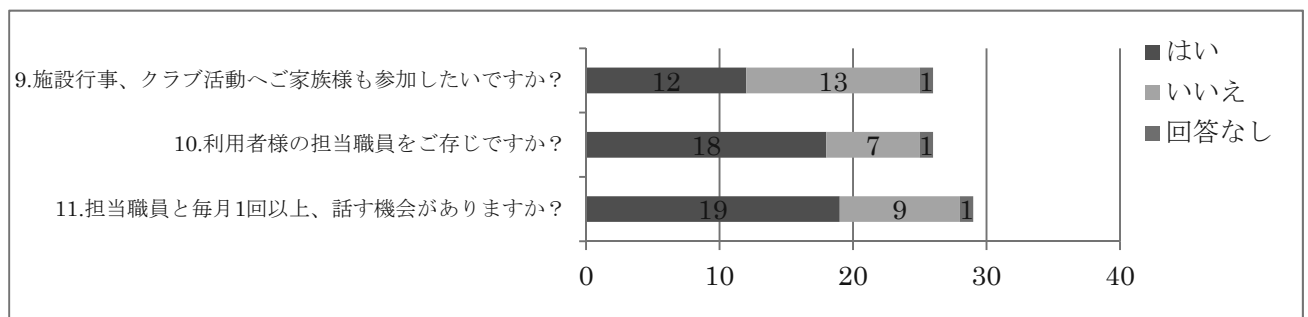
回答数: 26



質問

1. 福寿荘の環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 利用者さまへのケアはよくできていますか？
8. 利用者さまへの気配り、心づかいがよくできていますか？

その他の質問



12. 利用者さまへのケアで足りていないと感じることはなんですか？

- ・リハビリの回数(運動) ・足のリハビリ
- ・昼間でもほぼ窓側のカーテンが閉められているのか、少し暗いと感じる。
- ・担当さんとのコミュニケーション ・支払いの時くらいしか職員と話をすることがない。
- ・施設内の臭いに関して無いとは言えない。 ・人手が足りないように見える。

- 13.施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？

- ・1日1回のペースで運動して頂きたいです。
- ・自宅へ帰る事を目標としているので、階段の上り下りのリハビリ強化が希望です。
- ・年寄り椅子の生活より畳の生活が慣れている人も多いと思います。ホールのテレビの前辺りにそういうスペースがあり、テーブルと座椅子でもあったらその方が楽な人もいるのではないかな。

- 14.その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

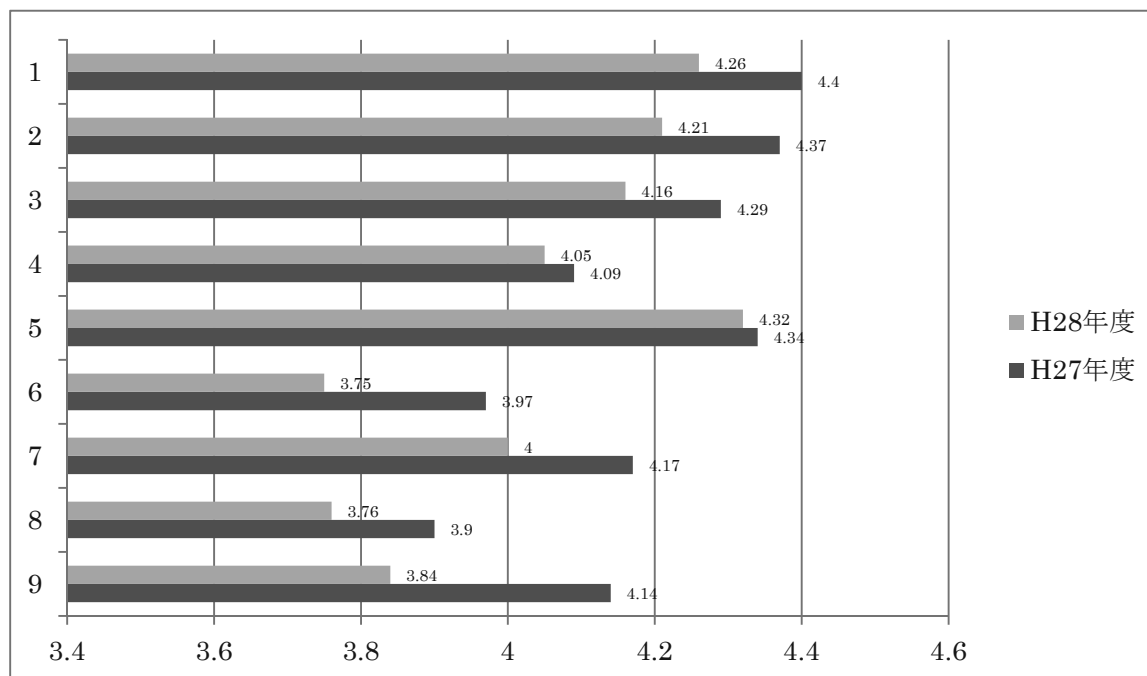
- ・まだ利用開始から日が浅いので特にありません。いつもお世話になりありがとうございます。
- ・お風呂の時間がもう少し早かったら助かります。(特に土曜日)
- ・お菓子を職員に預けていますが、いつ渡しているのでしょうか？
- ・いつも良くしてくれて感謝しています。今のままで十分です。
- ・いつも清潔にして頂きありがとうございます。
- ・クラブ活動に参加の気持ちはあるのですが日時が今の所合わないです。
- ・洗濯を朝早く出来たらいいのと思います。(9時より早くに取りに行けたらいいのと思います。)
- ・通帳の残金ばかり気にしなくてはいけなくて、現金払いが出来てまでさせて下さい。

(5) 有料老人ホームせいわ

実施期間:平成 29 年 3 月 1 日～3 月 31 日

回収場所:誠和会在宅センター1 階 事務所

回答数:19



質問

1. 職員の言葉遣いはいかがですか？
2. 職員の対応はいかがですか？
3. 職員に声はかけやすいですか？
4. 施設内の案内表示はわかりやすいですか？
5. 職員の身だしなみはいかがですか？
6. 外来受診後の報告は適切ですか？
7. 施設内清掃は行き届いていますか？
8. 駐車場は利用しやすいですか？
9. 環境(空調・臭い)は適切ですか？

その他の質問

10. 取り入れて欲しい行事・クラブ活動はありますか？
 - ・おやつの後など、みんなが知っている歌を口ずさみながら身体や手足を動かす(機能訓練)
 - ・簡単な生け花(オアシス等を使って 3 種類くらいの花で…)
 - ・外部から来る慰問が少なくなった。 ・合唱クラブ等はどうか。
 - ・1 年に 1 回くらいカラオケ大会等があっても良いのではないかな。
 - ・地域の人との交流(特に幼稚園、保育園等との交流で若い幼児から元気や楽しさをもらえると思われる。)
 - ・運動できるようなクラブ活動を週 2 回くらい出来たら喜ぶと思います。

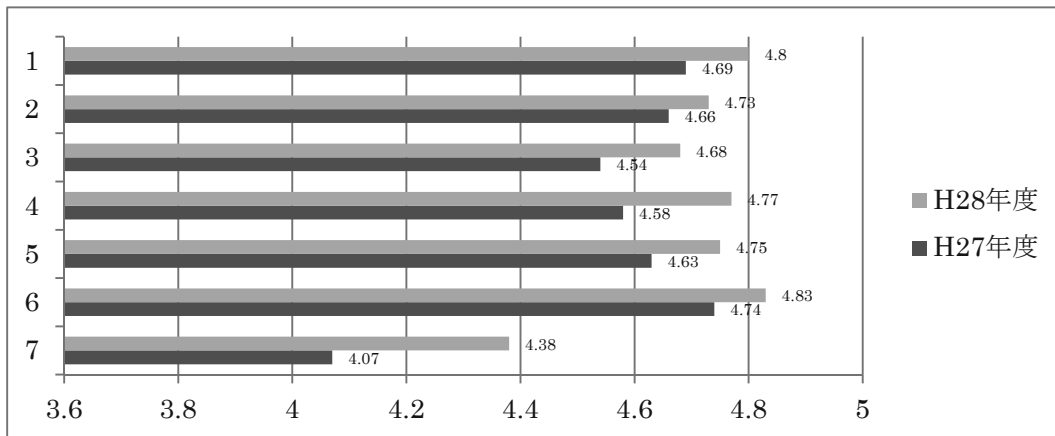
11. その他お気づきの点、ご要望がありましたらお聞かせください。

- ・映画の上映時間が19時からでは家族と見られない。
- ・部屋の清掃が隅々までされていない。特にベッド横と壁の間、ベッド下など。
- ・エアコンの風が直撃しないように対策をして頂ければ。
- ・現在、入居中の母が看取り状態となっています。クリニックのドクターやスタッフの方々の心をこめた介護やお声掛けに家族皆とても感謝しております。
- ・外からせいの表示や看板等がないので不明。 ・駐車場で矢印に従ってロータリーを走行していない人がいる。
- ・4階東の食堂の南の棚に並んでいる大量の「鉄道」の有効利用は？
- ・4階ラウンジ、食堂等の夜間の電気は少し節電してもと思います。
- ・来客用に折りたたみ椅子をお借りする事が出来たら。(部屋の外で話せない用件は食堂の椅子をお借りしています。)
- ・他の施設に比べ、職員の方々にゆとりや意欲を感じ、すばらしいと思っています。
- ・食事の改善をお願いします。とても美味しくない日があるようです。我慢して薬だと思って食べている。
- ・食事は数少ない楽しみの一つなのでご検討をよろしくお願いします。
- ・おかずの味付けを考えてほしいと思います。お汁は量が多すぎるので6〜7分目にして下さい。

(6) デイサービスせいわ

実施期間:平成29年3月1日～3月31日

回収場所:送迎時回収



質問

1. 職員から挨拶はよくできていますか？
2. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
3. 職員に声は掛けやすいですか？
4. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
5. 職員の服装(身だしなみ)はいかがですか？
6. 送迎時の職員の対応はいかがですか？
7. 食事の内容や味はいかがですか？
8. 施設行事、クラブ活動へご家族様も参加したいですか？
・はい(14人)・いいえ(22人)・回答なし(4人)

9.取り入れて欲しい行事等がありましたらお聞かせ下さい。

- ・演芸会鑑賞 ・ゲーム大会 ・小運動会 ・色々お稽古事のプリントをするのは嬉しいです。
- ・職員の皆様の努力でいつも私達を楽しませて頂きありがとうございます。
- ・四季折々の行事を見学させてもらいたいです。(参観ではなく気軽に)
- ・擦り切れたようなものより、時には新しい音楽をかけて下さい。
- ・週1～2回くらいの講話を希望。老人に関する話題(健康・運動、心の問題、宗教、老化防止、認知症予防など)について
- ・今は昔の楽しかった頃を思い出す時は気持ちが若返っています。昔を思い出す歌をいっぱい歌わせてください。昔から童謡唱歌を口ずさみ、歌は大好きでした。女学生の頃を思い出すのでしょうか。

10. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせ下さい。

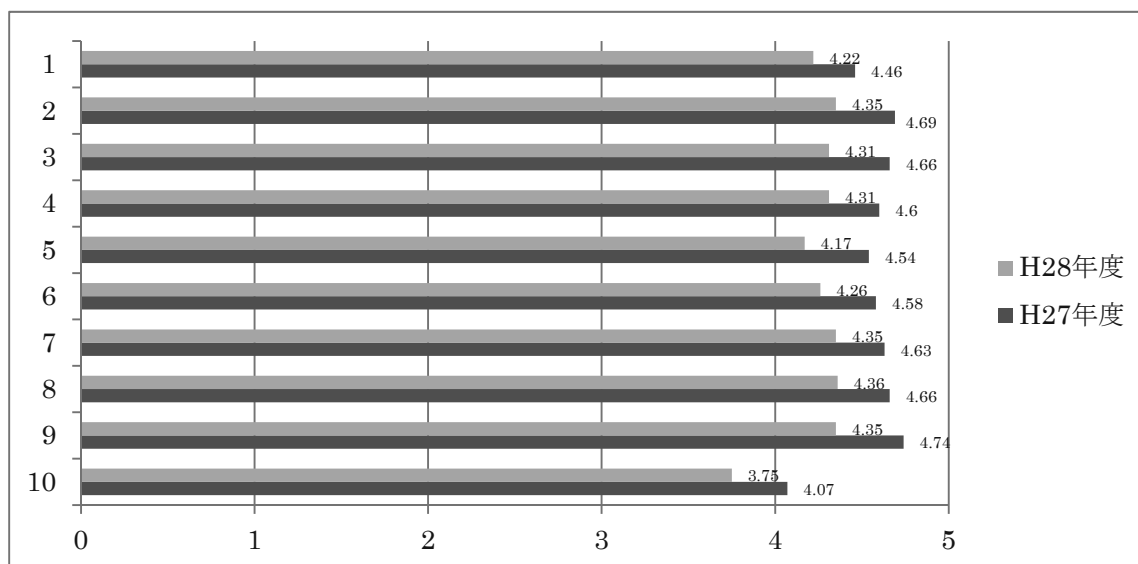
- ・いつもありがとうございます。母がとても楽しく過ごしている様で喜んでます。
- ・家に居ると横になる時間が多いのですが、帰宅時に何をして来たのか尋ねて覚えている事は少ないですが、お迎えが来ると「行ってきます。」と手を振ってくれる様になり、皆様にやさしく接して頂き楽しい時間を過ごしているのだと感じています。本人の表情も明るくなり、本当に良かったと思っています。
- ・面談、カウンセリングの要望が末端に行かない(伝わらない)事が時々ある。今は良くなっている。
- ・どんな小さな事で今まで通りにアドバイス頂ければ嬉しいです。

(7)通所リハビリ

実施期間:平成29年3月1日～3月31日

回収場所:送迎時回収

回答数:85



質問

1. デイルームの環境(空調・臭い・清掃等)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 介護職員の対応はいかがですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？

6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
 7. 職員の服装(身だしなみ)はいいがですか？
 8. リハビリ職員の対応はいいがですか？
 9. 送迎時の職員の対応はいいがですか？
 10. 食事の内容や味はいいがですか？
-
11. 利用者様へのケアで足りてないと感じることはなんですか？
 - ・依然より少し悪くなった(国の方針で仕方ないと思います。)
 - ・細かい声掛け、目配り(トイレ) ・待ち時間があることがある。 ・お風呂にもう少し入りたい。
 - ・職員の数が少ない。 言葉が悪い人がいるので注意してほしい。
 - ・いろいろ配慮して下さい感謝しています。 ・時間にゆとりを持って来てほしい。

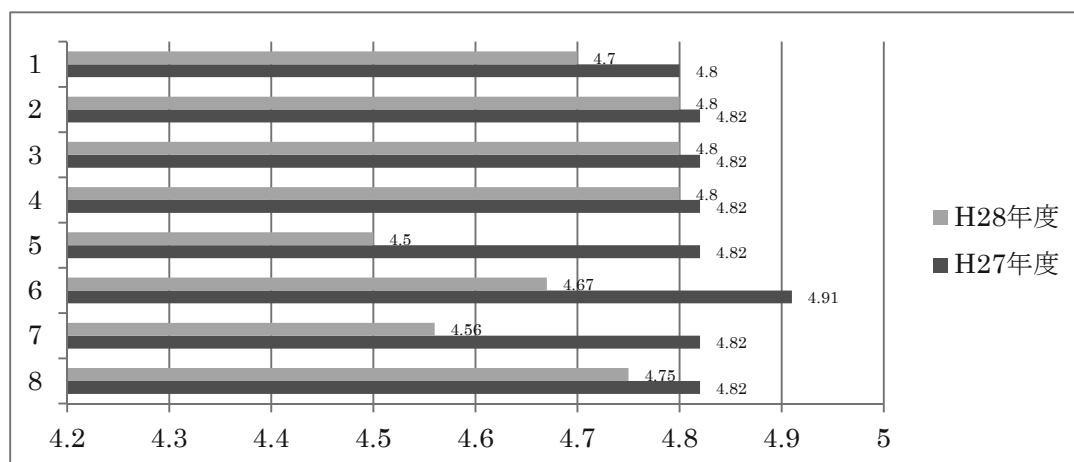
 12. 取り入れてほしい行事等ありましたらお聞かせください。
 - ・満足している。 ・120%で満足しています。 ・声のかけやすい人、かけにくい人がある。
 - ・空調がまいち。ブラインドの開け閉めがまいち。(明るい方がよい。閉めきった事が多い。)
 - ・トイレがまいち(数が少ない) ・食事運びの時にエプロンをきちんとしめてほしい。
 - ・職員の人たちの対応は大変良いと思います。よく話かけてもらっているので、今後も声掛けをお願いします。
 - ・時間が間延びしている。時間がなかなか経たない。 ・来るのが楽しいと思えることない。
 - ・帰りの自動車の配車発表は利用者の名前を言わないのでは全く意味がないように思います。ご一考下さい。
 - ・要支援に対して不親切、支援にリハビリ時の関わりがほしい。

(8) コージー

実施期間:平成 29 年 3 月 1 日～3 月 31 日

回収場所:コージー事務所

回答数:10

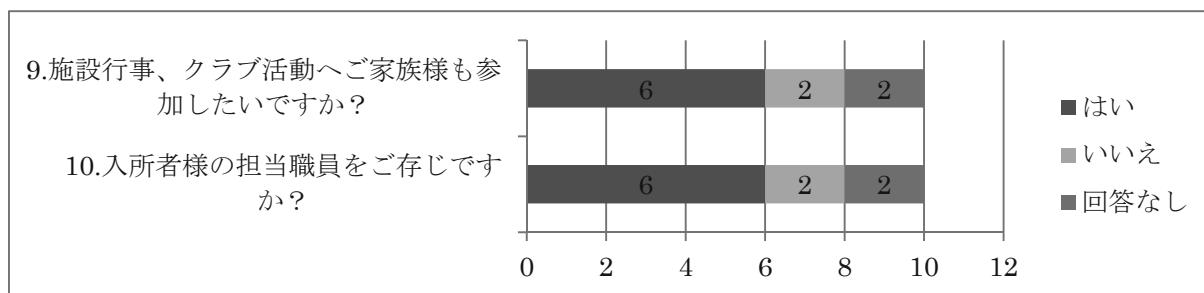


質問

1. コージーの環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？

3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 入所者さまへのケアはよくできていますか？
8. 入所者さまへの気配り、心づかいがよくできていますか？

その他の質問



11. 利用者さまへのケアで足りないと感じることはなんですか？

・特に意見なし

12. 施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？

・小さい子どもとのふれあいがあつたらと思う。

13. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。

・今の所ありません。・良くしてもらっています。ありがとうございます。

・一人一人にあったようなリハビリが出来ればと思います。大変ですが…

・いつも利用者側にたっていてありがたいです。本人にとって我が家と思える場所にしてくれたのはやはり職員さんの対応のおかげ様と感謝しています。

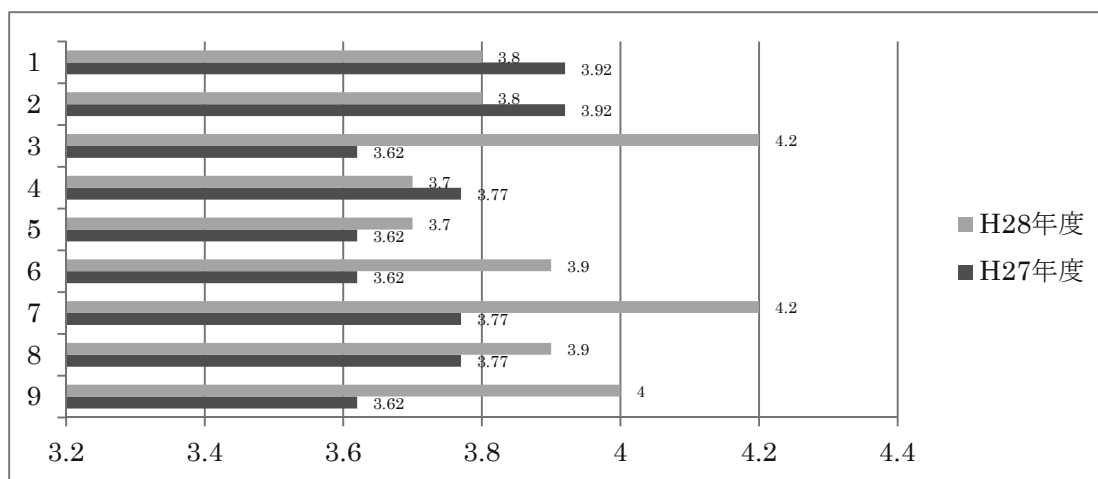
・時々外食へ連れていってもらえるのが楽しみのようです。

(8) 和(なごみ)

実施期間:平成 29 年 3 月 1 日～3 月 31 日

回収場所:送迎時回収

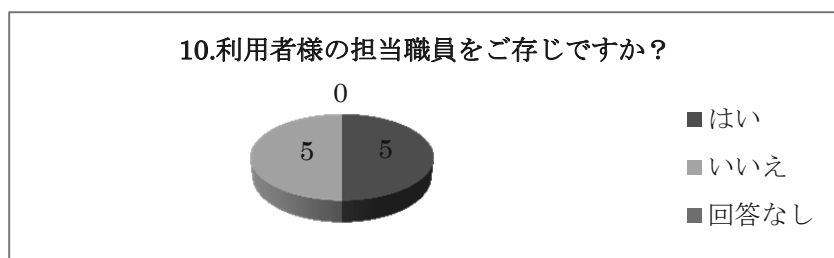
回答数:10



質問

1. 和の環境(空調・臭い・清掃)は適切ですか？
2. 職員から挨拶はよくできていますか？
3. 職員はいつも笑顔で対応できていますか？
4. 職員の対応は迅速で親切丁寧ですか？
5. 職員に声はかけやすいですか？
6. 職員の言葉遣い(職員同士も含む)の感じは良いですか？
7. 利用者さまへのケアはよくできていますか？
8. 利用者さまへの気配り、心づかいりはよくできていますか？
9. 送迎時の職員の対応はいかがですか？

その他の質問



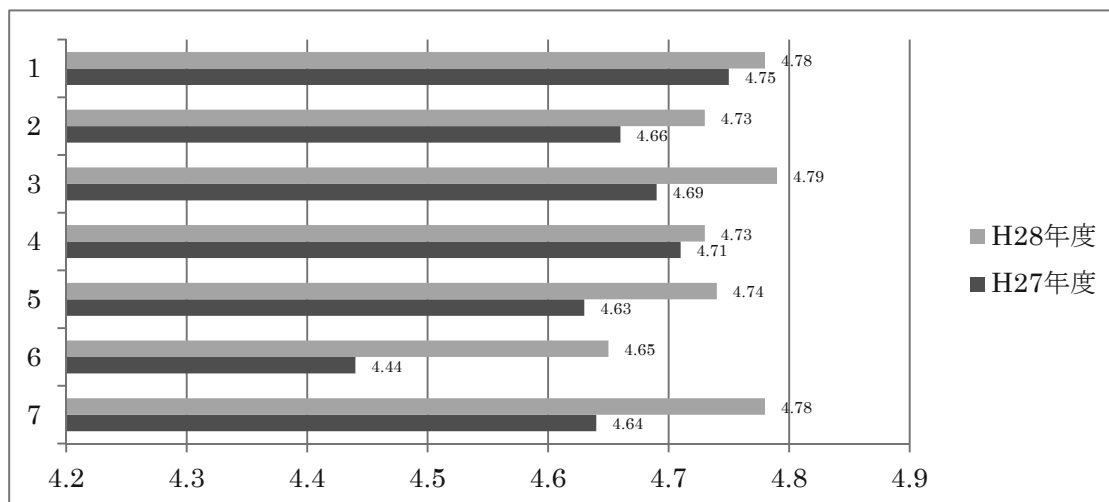
11. 利用者さまへのケアで足りてないと感じることはなんですか？
・特になし
12. 施設サービスとしてあったらいいと思うことはありますか？
・特になし
13. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせください。
・特になし

(9) 訪問看護

実施期間:平成 29 年 3 月 1 日～3 月 31 日

回収場所:訪問時回収

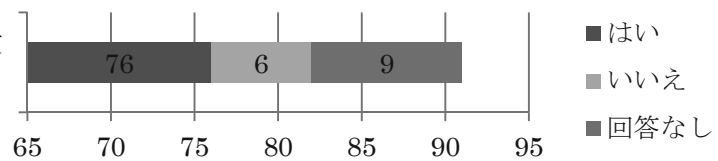
回答数:91



質問

1. 職員の言葉づかいや身だしなみ、態度はいかがですか？
2. 職員へ気軽に相談できていますか？ またしやすいですか？
3. 職員は時間通りに訪問できていますか？
4. 職員は利用者様・ご家族の話をよく聞いていますか？
5. 職員の説明は分かりやすいですか？ 一方的ではないですか？
6. 職員のケアの内容は統一されて行われていますか？
7. 職員の相談した内容や依頼した内容への対応は速やかですか？

8. 訪問看護や訪問リハビリを知人・友人に勧めたいと思いますか？



9. 訪問看護(リハビリ)を利用して良かった点、悪かった点をお聞かせください。

- ・足が歩けるようになり、自分で装具を着けられるようになった。・自分の手で食べられるようになった。
- ・色々何でもわからない事が聞く事ができて良いと思います。・24 時間電話での対応をして下さる事。
- ・いつも気に掛けて下さって、教えて頂いてありがたいと思います。・本人以外の諸々の事についても相談や話がしやすい。
- ・皆さんの対応が良く、自宅に来て本人の状態を確認してもらえると安心感が増す。
- ・訪問中は家の事をさせてもらえたり、本人の面倒を見てもらえるので大変助かる。・安心して日常生活を送る事が出来ます。
- ・本人が看護師の訪問を楽しみに待っています。お風呂で楽しそうに会話している様子に安心しています。
- ・進んで行動できるようになった。気持ちに張りが出てきた。・何でも相談できる点が良かった。
- ・いつもありがとうございます。訪問日を楽しみにしています。・転ばなくなりました。
- ・本人の日常生活にリハビリが付き、訪問日には時計を見ながら来られるのを待っている様子が家族にも伝わってきます。
- ・サービス利用をさせてもらってとても良かったと思っています。・掛かりつけの病院の先生以上にみて下さるから嬉しいです。
- ・家で 1 対 1 でお話ししながらゆったりとリハビリを受ける所が良いです。・リハビリしたら身体が楽になった。
- ・月、水、金のリハビリを心待ちにしています。立位、歩行大変ですが良くして頂くので本人も希望をもっています。
- ・年賀状を差し上げた方から昨年より今年の方が良かったよと励ましてくれました。
- ・家の中での実際の家具や状態を見て、動きや道具の相談ができてよかったです。
- ・一人ではなかなかやる気が出ませんが先生に指導して頂くとやる気が出る。
- ・時間が気になり、自分の用事がスムーズに出来ない。・リハビリそのものが私にとっての生きがいです。
- ・忙しそうでゆっくり話したい。私はヒマなので…世間話的に話がしたいがそういう訳にもいきませんね。
- ・色々アドバイスして下さい嬉しいです。(家族) リハビリに来て下さる日は元気を出しています。(本人)
- ・私は入院が多く毎日が大変でしたが、聞きたくないお話まで聞いてくださって本当に嬉しく思いました。
- ・何かにつけ気配りして下さい感謝しています。・日々の生活の質が保たれます。
- ・色々助けて頂き大変ありがたいです。患者にも家族にも気持ちに余裕ができます。
- ・やさしい人が来てくれて、話しやすくて良かった。週に 1 回でも身体を動かしての運動が出来るのは良い。
- ・体調管理をして頂けるのが良かったと思う。・体力維持できているのは、リハビリのお蔭だと思っています。
- ・気軽に話を聞いてくれたり、肩をもんでくれたり、爪を切ってくれたりするのがよかった。

10. その他お気づきの点、ご要望がございましたらお聞かせ下さい。

- ・訪問看護の方が来て下さると子どもが大変喜びます。私も精神的な支えになっている部分もあり、とても助かって

いますのでこのまま引き続きお願いします。

- 出来るだけ週に2回リハビリを利用したいと思います。
- 訪問看護を利用してまだ1ヶ月くらいですが、2.3回利用する事で本人も少しずつ理解してきました。
- 2回目のアンケートへの回答です。スタッフの優しさに頭の下がる思いです。家族ではなかなか手の届かない所まで細やかにケアをして下さっています。
- キッチリと何事もして下さいます。•毎度ご配慮頂き感謝しています。これからも利用させて頂きたいと思います。
- 9時からの訪問リハビリがあつと言う間にすぎ、もう少し時間の延長は出来ないのかと思っています。
- 今まで通りで十分だと思います。出来れば現在の看護師さんと共にこれからも過ごせる事を願っています。

福利厚生委員会

委員長 黒木 一誓

職員旅行

職員旅行 8班 参加者 256名(うち同伴者15名)

<日帰り>

【大阪】9月25日(日)なんばグランド花月

【大阪】10月16日(日)USJ

【大阪】12月10日(土)USJ

【島根】1月14日(土)出雲大社へ初詣と足立美術館鑑賞

<豪華ディナー>

【広島】9月14日(水)都あけぼの(1回目)

【岡山】9月28日(水)倉敷国際ホテル(1回目)

【広島】10月12日(水)都あけぼの(2回目)

【岡山】10月26日(水)倉敷国際ホテル(2回目)



永年勤続表彰

開催日時 12/16(金)20:00(忘年会前)

対象者 37名

勤続年数 35年1名

里見 かおり

勤続年数 30年2名

田中 淑美

黒坪 実幸

勤続年数 25年4名

平本 里華

畑 真澄

大島 順子

景山 靖

勤続年数 20年4名

林 里美

内田 博子

渡辺 美穂

新谷 敦子

勤続年数 15年7名

下村 扶実子

井上 樹理

川口 眞須美

木口 恭子

白田 順子

杉本 美穂

高田 涼子

勤続年数 10年19名

原 美保子

石田 沙織

宮本 三千穂

水田 泰博

横田 暁雄

石田 充

古江 匡季子

西岡 敬子

谷 有人

堀 朝美

中村 愛己

入江 美里

山邊 さやか

藤井 朱美

白神 千枝美

團迫 純子

見持 了子

菅原 久実

森本 佳世



忘年会

開催日時 12/16(金)19:00～21:30

場所 倉敷アイビースクエア フローラルコート

参加人数 250 名

内容 職員による演芸(4 チーム)



部・同好会等の活動補助

バレーボール部、テニス部、有酸素運動部、ゴルフ同好会、ボウリング同好会、フットサル同好会、登山同好会、バスケットボール同好会、お祭り部、漁業部、ハンドメイド同好会、テーブルゲーム研究部

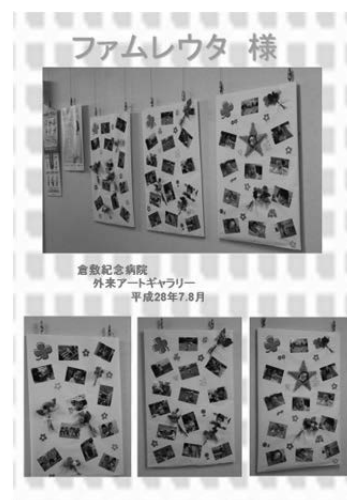


広報委員会

委員長 藤井 朱美

1. 外来アートギャラリー 作品一覧

展示期間		作品一覧	
2016 年	3 月・4 月	中村 美海作品展	写真
	5 月・6 月	高橋 安男作品展	水墨画
	7 月・8 月	ファムレウタ作品展	園児の写真・作品
	9 月・10 月	せいわ 住宅型入居者 書道クラブ作品展	習字
	11 月・12 月	わが街健康プロジェクト。作品展	PR ポスター
2017 年	1 月・2 月	永井 國紀作品展	スケッチ
	3 月・4 月	岡本 和恵作品展	貼り絵



2. 広報誌「SAY 和～せいわ～」

発行			トップページ
2016 年	4 月	vol.49	特集 部署紹介「倉敷記念病院 検査科」
	7 月	vol.50	特集 部署紹介「倉敷記念病院 健診部」
	10 月	vol.51	特集 部署紹介「倉敷記念病院 放射線科」
2017 年	1 月	vol.52	特集 部署紹介「倉敷記念病院 医療事務部 医療秘書課」

3. 誠和会誌 まこと

発行			トップページ
2016 年	5 月	vol.46	平成 28 年度 医療法人誠和会 入職式
	7 月	vol.47	★アラフィフ百花繚乱★林医師の生きざまに密着
	10 月	vol.48	誠和会 バレーボール部 倉敷支部大会優勝
	12 月	vol.49	第 11 回 誠和会ふれあいまつり特集
2017 年	2 月	vol.50	新任医師紹介 リハビリテーション科 伊勢 眞樹医師

4. その他取り組み

2016 年	7 月～10 月	平成 28 年度 医療法人誠和会 年報作成プロジェクト編集委員に参加
	7 月～10 月	第 11 回 誠和会ふれあいまつり 実行委員（ボランティア担当）
	7 月	誠和会 キャンドルナイト 写真撮影
	7 月	倉敷天領夏祭り OH!代官ばやし踊り「倉敷記念病院ぐる～ぷ♪」写真撮影
	12 月	誠和会忘年会 カメラ撮影隊



健康づくり教室委員会

委員長 岩佐 貴裕

1. 委員会の目的

地域住民の皆さまの健康づくりと会員相互の親睦を図るため、月に1回健康づくりの講座等を開催しています。

2. 健康づくり教室について

毎月第4木曜日、倉敷記念病院の医師や理学療法士などを講師に、健康や福祉、その他様々なテーマで講演を行っています。70～80代の女性を中心に、中島地区をはじめ西阿知、上富井、連島地区などから毎月30～40名程度の方にご参加いただいています。

また、会員の皆さまには会報誌「たんぽぽ」を発行しています。

平成28年度末現在で383回の開催となりました。

「健康づくり教室」

開催日時	: 毎月第4木曜日 13:30～(約1時間)
対象者	: 地域の方、参加希望の方、どなたでも
参加費	: 無料
場所	: 福寿荘1F ホール
会員数	: 252名(平成29年7月31日現在)



毎月教室開始前に希望をされる会員の方には血圧測定を行っています。

3. 健康づくり教室 平成 28 年度実績

開催日時		テーマ	講 師	参加者数
4 月	4/28(木) 13:30～ 14:30	体質・体調に合った食材を選んで健康になろう！！ ～ 東洋医学による食材の特性 ～	マスカット薬局	45 名
5 月	5/26(木) 13:30～ 14:30	「倉敷けんしん」が始まります！	倉敷記念病院 健診部	41 名
6 月	6/23(木) 13:30～ 14:30	嚥下障害とその予防 ～お家でできるお口の訓練～	在宅センター 言語聴覚士	35 名
7 月	7/28(木) 13:30～ 14:30	腸活の第一歩は便秘解消から！	倉敷記念病院 栄養科	37 名
8 月	8/25(木) 13:30～ 14:30	ストップ！悪徳商法 めざせ！かしこい消費者	倉敷市消費生活センター	29 名
9 月	9/29(木) 13:30～ 14:30	足元から健康を考えよう	倉敷記念病院 リハビリテーション科	37 名
10 月	10/27(木) 13:30～ 14:30	みんなでいきいき介護予防！！	倉敷市倉敷西 高齢者支援センター	38 名
11 月	11/24(木) 13:30～ 14:30	音楽で心と体に栄養補給	倉敷記念病院 リハビリテーション科 音楽療法士	38 名
12 月	12/22(木) 13:30～ 14:30	家庭でできる食中毒予防	倉敷市保健所 生活衛生課	26 名
1 月	1/26(木) 13:30～ 14:30	お口の健康講座	倉敷市保健所 健康づくり課	32 名
2 月	2/23(木) 13:30～ 14:30	花粉症と仲良く付き合おう♪	マスカット薬局	29 名
3 月	3/23(木) 13:30～ 14:30	自分の呼吸に目を向けてみよう！	倉敷記念病院 リハビリテーション科	35 名

総務部長 河田 真治

総務部は法人全体の維持運営を円滑に進める役割を担っております。具体的には庶務課、人事課、企画 I T 課の 3 つの課で構成されています。人、物、設備、情報という領域で法人運営に深く関わり、職員一人一人が働きやすい職場環境作りに注力したいと思っております。今後も法人理念に基づき、職員の幸福と地域社会への貢献を目指します。

子育て支援【仕事と育児の両立】

1.平成 28 年度産休育休取得実績

部署	取得申請者(人)	取得実績(人)
倉敷記念病院 看護部	14	14
倉敷記念病院 健診部	1	1
倉敷記念病院 リハビリテーション科	6	6
倉敷記念病院 検査科	1	1
倉敷記念病院 医療事務部	2	2
倉敷記念病院 通所リハビリテーション	1	1
福寿荘 看護・介護部	7	7
福寿荘 リハビリテーション科	1	1
倉敷記念訪問看護ステーション	1	1
デイサービスせいわ	2	2
グループホーム コージー	1	1
小規模多機能 和(なごみ)	1	1
計	38	38
取得率		100%

2.平成 28 年度育児短時間勤務取得実績

部署	取得申請者(人)	取得実績(人)
倉敷記念病院 看護部	7	7
倉敷記念病院 薬剤科	1	1
倉敷記念病院 放射線科	1	1
倉敷記念病院 栄養科	1	1
倉敷記念病院 リハビリテーション科	3	3
倉敷記念病院 医療事務部	2	2
倉敷記念病院 通所リハビリテーション	1	1
計	16	16
取得率		100%

子育て支援【地域支援】

受入日	学校名	人数(人)	内容	場所
平成 28 年 4 月 28 日	倉敷市立中島小学校	168	屋上から学区の様子をみてみよう (屋上見学)	誠和会在宅センター 屋上
5 月 21 日	倉敷市内の中高校生	18	ふれあい看護体験(看護部主催)	倉敷記念病院 病棟
5 月 11 日～13 日	倉敷市立新田中学校	1	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院(看護部) 福寿荘
9 月 13 日～15 日	倉敷市立東陽中学校	1	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院(看護部) デイサービス せいわ
10 月 26 日～28 日	倉敷市立南中学校	1	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院(看護部) デイサービス せいわ
10 月 26 日～27 日	岡山中学校	3	チャレンジワーク(2 日間)	倉敷記念病院(リハビリテーション科)
11 月 15 日～17 日	倉敷市立倉敷第一中学校	1	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院(看護部) デイサービス せいわ
平成 29 年 1 月 24 日～26 日	倉敷市立西中学校	1	チャレンジワーク(3 日間)	グループホームコージー
2 月 13 日～15 日	岡山県立倉敷天城中学校	1	チャレンジワーク(3 日間)	倉敷記念病院(看護部) デイサービス せいわ

見学の受け入れ

受入日	受入部署	見学依頼元機関名	人数(人)
平成 27 年 5 月 13 日	有料老人ホームせいわ	岡山医療福祉専門学校	10
6 月 10 日	有料老人ホームせいわ 通所リハビリせいわ デイサービスせいわ	倉敷市中島小学校	35
7 月 21 日	福寿荘	兵庫県老健施設協会	35
8 月 8 日	検査科	岡山理科大学理学部臨床生命科学科	2
8 月 10 日	検査科	岡山理科大学理学部臨床生命科学科	2
8 月 17 日	検査科	岡山理科大学理学部臨床生命科学科	2
8 月 18 日	人事課	川崎医療福祉大学感覚矯正学科	3

職員表彰歴

日付	部署	氏名	表彰名称	主催
平成 28 年 10 月 14 日	倉敷記念病院看護部	川口 眞須美	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
10 月 14 日	倉敷記念病院看護部	下村 扶実子	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
10 月 14 日	倉敷記念病院検査科	臼田 順子	病院優良職員表彰	岡山県病院協会
11 月 22 日	倉敷記念病院看護部	田中 淑美	優良商工従業員表彰 30 年以上表彰	倉敷商工会議所
11 月 22 日	倉敷記念病院医事課	黒坪 実幸	優良商工従業員表彰 30 年以上表彰	倉敷商工会議所
11 月 22 日	倉敷記念病院看護部	前原 裕子	優良商工従業員表彰 10 年以上表彰	倉敷商工会議所
11 月 22 日	有料老人ホームせいわ デイサービスせいわ	小野 玉枝	優良商工従業員表彰 10 年以上表彰	倉敷商工会議所
11 月 22 日	倉敷記念訪問看護 ステーション	藤田 真利子	優良商工従業員表彰 10 年以上表彰	倉敷商工会議所
平成 29 年 2 月 13 日	医療法人誠和会 理事長	小出 尚志	公衆衛生事業功労者 厚生労働大臣表彰	厚生労働省

庶務課活動内容

月日	関係施設	内容	目的
平成 28 年 4/16	病院	玄関風除室火災報知器設置	【リスク管理】
4/21	病院	総務部内 緊急時のデモスト実施(救急車ストレッチャー操作)	【リスク管理】
4/25	病院・福寿荘	病院⇄福寿荘の交差点にカーブミラー設置 	【リスク管理】
4/26	全施設	プレハブ倉庫設置(物置用) 	【環境整備】
5/11	せいわ寮	各部屋 火災報知器設置	【環境整備】
5/14	庶務課 企画 IT 課	福寿荘中 2 階へ事務所移転	【業務改善】
5/19	全施設	グリーンカーテン設置(～9/12)	【環境整備】
5/24	病院	4 病棟環境改善(多目的スペースへ机、イスの購入)	【環境整備】
5/25	福寿荘	屋上遮光シート取付(～9/1)	【経費削減】
	全施設	冷暖房切替(暖房⇄冷房)	【環境整備】
6/9	全施設	便座の節電対策(温水・暖房機能停止)(～10/31)	【経費削減】
6/27	病院	遮光シート取付(～9/2)	【経費削減】
6/22	病院	放射線科 暗室整備	【環境整備】
6/30	病院	針刺し防止用廃棄 BOX の導入	【リスク管理】
7/1	せいわ	遮光シート取付(～9/1)	【経費削減】
7/2	看護管理室	福寿荘 6F へ移転	【業務改善】
7/5	病院	5 病棟環境改善(詰所テーブル、イスの更新)	【環境整備】
7/22	病院	OP 室不要機器の廃棄	【環境整備】
8/1	全施設	ユニフォームの更新 (ケアマネ・相談員(男女)、女性事務員、庶務課職員、送迎員)	【業務改善】
8/4	福寿荘	福寿荘 1F 南通口暗証鍵機取付	【リスク管理】
8/20	せいわ	デイサービスせいわ定員増のための改修工事	【業務改善】
8/25	福寿荘	給水加圧ポンプの更新	【環境整備】
8/30	病院・福寿荘	夜間を想定した消防訓練実施(火災発生時の基本的な行動について説明実施)	【リスク管理】

月日	関係施設	内容	目的
9/4	病院	消防設備用 非常用発電機の更新	【リスク管理】
9/8	病院	病院西側駐車場フェンス設置 	【環境整備】
9/21	病院	炭酸ガス納入業者変更	【経費削減】
9/17～9/23	病院	X 線 TV 装置の更新	【業務改善】
9/23	病院南側道路	プレハブ前道路一部補修	【環境整備】
10/3	病院	病院カーテン更新	【環境整備】
10/6	病院、ますみ荘	災害発生時の連携について打合せ	【リスク管理】
10/11	病院	公用車駐車白線ライン引き直し	【環境整備】
	福寿荘	経理部及び人事課事務所出入り口鍵の変更	【リスク管理】
10/15	病院	外来3診・5診へ感知器増設工事	【リスク管理】
10/26	全施設	冷暖房切替(冷房⇄暖房)	【環境整備】
10/28	全施設	放置自転車の廃棄	【環境整備】
10/29	駐車場	理事長宅前駐車場 フェンス工事	【環境整備】
11/2	せいわ	屋上片付(鉄パイプ等)	【環境整備】
11/8	病院	非常放送設備の蓄電池交換	【リスク管理】
11/11	病院	防火対象物特例認定査察	【リスク管理】
11/15	病院	OP 室超音波洗浄機の更新	【業務改善】
11/25	全施設	クリスマスイルミネーション取付(～12/26)	【顧客満足】
11/28	全施設	嘔吐物処理キットの導入	【業務改善】
12/2	せいわ	せいわ剪定(外周、浴室外)	【環境整備】
12/5	せいわ	デイサービス敷地内 通り抜け防止対策(注意喚起テープ貼付)	【リスク管理】
12/6	福寿荘	離荘防止用センサーの設置(玄関、北・南職員通用口へセンサー設置)	【リスク管理】
12/15	病院	外来安静室・点滴室レイアウト変更	【業務改善】
12/28	福寿荘	フロア内手すり塗装	【環境整備】
平成 29 年 1/5	コージー	加湿空気清浄機の設置	【環境整備】
1/11	福寿荘	医師当直室レイアウト変更	【環境整備】
1/17	福寿荘	ケヤキの剪定	【環境整備】
1/25	福寿荘	5 階フロア窓 ストッパー 工事	【リスク管理】
1/27	病院、福寿荘	給食用食器の更新	【顧客満足】
2/1	病院	給食委託業者の変更	【業務改善】
2/18	病院	一部トイレドアの非常解錠付ドアへ変更工事	【リスク管理】

月日	関係施設	内容	目的
	病院	病院前駐車場 一部補修工事 	【顧客満足】
3/11	福寿荘	福寿荘 1F 南通用口 扉の更新	【リスク管理】
3/23	病院	外来待合 自動血圧計の更新	【顧客満足】
3/28	福寿荘	3 階フロアカビ除去施工	【環境整備】

企画・広報関係

1. ホームページ更新履歴

月	件数(件)
4 月	5
5 月	19
6 月	33
7 月	19
8 月	13
9 月	20
10 月	19
11 月	18
12 月	26
1 月	11
2 月	21
3 月	20
合計	224
平均	18 件／月

・1 月 有料老人ホームせいわ ホームページリニューアル(スマートフォン対応)

2. フェイスブック更新履歴

月	件数(件)
4 月	4
5 月	3
6 月	1
7 月	3
8 月	3
9 月	2
10 月	5
11 月	4
12 月	3
1 月	1
2 月	2
3 月	0
合計	31
平均	2.6 件／月

237 いいね！(3 月 31 日現在)

3. その他

- ・実習生受入 8/25～30 川崎医療福祉大学 医療福祉デザイン学科 3 年生 1 名
- ・献血バス受入(4 月・9 月)
- ・有料老人ホームせいわ紹介ビデオ制作
- ・倉敷市よい子いっぱい基金へ寄附(誠和会ふれあいまつりの売り上げの一部)
- ・倉敷市 介護ロボット等導入支援事業補助金交付申請(ケアロボ 3 台)
- ・平成 27 年度誠和会年報編集作業

システム関係

- 4 月 新人研修
- 5 月 生理検査システム バージョンアップ(CAVI、肺機能、ホルター心電図 参照連携追加)
- 6 月 生理検査システム サーバ移行
- 8 月 電子カルテ PC 端末へ晴れやかネット設定(一部)
- 9 月 はあとふる Web サーバ停止
- 10 月 岡山県救急医療情報システム更新
- 10 月 電子カルテ系 iPad 導入(看護部 患部写真撮影・取込)
- 11 月 電子カルテ系 NAS 更新
- 11 月 経理システム サーバ更新
- 12 月 職員向けセキュリティセミナー
- 1 月 介護システム 使用権更新
- 1 月 医事システム プリンタ更新
- 2 月 サーバ再起動
- 2 月 電子カルテ 給食委託業者変更に伴うマスター更新等(栄養科)
- 3 月 情報系 不正アクセス調査(IPS)

エコ活動実績

1. エコキャップ回収 リサイクル活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、リサイクル活動を行っています。職員の声から始まったリサイクル活動には、地域住民の皆様をはじめ、地域の小学校からもご協力をいただいています。

回収したキャップは、NPO 法人(内閣府認証)エコキャップ推進協会を通して、再生プラスチックの原材料としてリサイクル事業者で換金し、世界の子どもたちへのワクチン支援活動や震災義援金の寄付、学校等における環境教育、障がいをお持ちの方々の雇用創出や自立支援といった社会貢献活動へと繋がっています。

<エコキャップリサイクル実績>

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
個 数(約・個)	80,320	166,116	206,800	68,800	164,776	161,766
総重量(Kg)	200.8	472.7	481.0	200.2	383.2	376.2
ワクチン換算(人)	100	208	240	80	192	188

<賛同者>



倉敷市立西小学校



倉敷市立連島神亀小学校

2. 緑化活動

誠和会では地球温暖化防止活動の一環として、緑化運動を行っています。また、倉敷市「グリーンメイト」(平成 22 年 9 月登録)として緑のカーテン設置を推進しています。

3. クールビズ&ウォームビズ

- ・クールビズ(期間:5/1～10/31)・・・冷房設定室温を 26℃に
- ・ウォームビズ(期間:11/1～3/31)・・・暖房設定室温を 20℃に

患者さん利用者さんの負担にならないように気をつけて実施しています。

4. スマート通勤

誠和会は、環境および道路交通渋滞問題の改善と、環境にやさしい公共交通機関の利用促進を目的とした「スマート通勤おかやま」に、平成 19 年度より参加しています。

平成 28 年度は、最も貢献した事業所として「スマート通勤 2016 大賞」と、「スマート転換賞」を受賞しました。

5. キャンドルナイト

誠和会は、「CO2 削減／ライトダウンキャンペーン」と、「100 万人のキャンドルナイト」に賛同し、「セタキャンドルナイト」を行っています。



職員が持ち寄った空き瓶をリユースしています

6. その他の省エネ活動への取り組み

誠和会は、地球温暖化防止にもつながる省エネ活動に積極的に取り組んでいます。

- ・病室のベランダに遮光シートを設置(遮光での夏季空調負荷の低減)
- ・デマンドコントローラーの設置(エアコンの平均使用電力の上限値の低減)
- ・エアコンの吹出し口に、ハイブリッドファンを取付(空気の攪拌による温度差の緩和)
- ・クールビズ期間中、便座の暖房・温水機能を OFF、自動販売機の照明 OFF(待機電力の節電)
- ・エアコン使用期間は、エアコンフィルタを毎月清掃(冷暖房の効率アップによる節電)

受賞歴

平成 29 年 1 月 17 日

スマート通勤おかやま 2016 大賞

スマート通勤おかやま実施事務局（国土交通省岡山国道事務所計画課、岡山県県民生活部県民生活交通課、岡山市都市整備局交通政策課、岡山市保健所健康づくり課、倉敷市建設局都市計画部交通政策課）より



平成 29 年 2 月 13 日

公衆衛生事業功労者厚生労働大臣表彰(小出尚志理事長)

厚生労働省より



地域活動(共催)

1. 岡山県南西部医療安全を考える会

開催日	回数	テーマ	発表病院	コメンテーター病院	会場	参加人数 (人)
平成 28 年 5 月 25 日	第 19 回	クレーム対応	倉敷第一病院 玉島第一病院 国定病院	水島中央病院 玉島病院 矢掛病院	倉敷第一病院 ISAM ホール	231
9 月 30 日	第 20 回	自由	しげい病院 武田病院 児島市民病院	玉島協同病院 水島第一病院 渡辺胃腸科外科病院	倉敷記念病院 スターダストホール	173
平成 29 年 1 月 25 日	第 21 回	転倒転落	井原市民病院 倉敷リハビリテーション病院 矢掛病院	倉敷記念病院 玉島病院 金光病院	倉敷第一病院 ISAM ホール	194

運営委員 (倉敷) 武田病院 (玉島) 玉島中央病院 (井笠) 金光病院 (相談役) 森脇法律事務所
事務局 倉敷記念病院



2. わが街健康プロジェクト。 ～心かよう地域医療～love our community～

◆講演会

開催日	回数	講演	会場	参加 人数 (人)
平成 28 年 5 月 20 日	第 11 回	【講演 1】 「食べられなくなったその日あなたならどうする？」 藤田病院 副院長 渡邊 剛正 先生 【講演 2】 「口から食べて元気に」 早瀬歯科医院 副院長 早瀬 智子 先生 <健やかブース>派遣スタッフとして看護師 1 名派遣	倉敷市民会館	202
8 月 30 日	第 12 回	【講演 1】 「精神を病むことと生きること～「病の経験」の理解への手がかり～」 あずま会倉敷病院 看護部長 有本 妥美 先生 【講演 2】 「地域移行支援、病院から地域へ ～精神科で入院している人の思い、生活のしづらさから～」 ・真備地域生活支援センター 赤澤 慶 先生 ・NPO 法人ピアサポートセンターひといろの実 つどいの杜まりも 小柴 雅史 先生 ・あずま会倉敷病院 地域医療連携室 平岡 憲一 先生	倉敷市民会館	200
11 月 29 日	第 13 回	【講演 1】 「受けていますか？ 年に1回カラダのメンテナンス“けんしん”」 倉敷市保健所 健康増進センター 所長 檜垣 みちよ 先生 【講演 2】 「もっと知ろう、乳がんについて」 川崎医科大学附属病院 乳腺甲状腺外科 医長 野村 長久 先生 <健やかブース>派遣スタッフとして看護師 1 名、薬剤師 1 名派遣	倉敷市民会館	147
平成 29 年 2 月 17 日	第 14 回	【講演 1】 「胃がん、大腸がんの予防と早期発見！～検診で見つかる最新事例より～」 児島中央病院 健康増進センター SOPHIA 主任 楠本 舞 先生 【講演 2】 「胃がん、大腸がんの治療について～内視鏡治療の実際～」 チクバ外科・胃腸科・肛門科病院 理事長 竹馬 彰 先生 <健やかブース>派遣スタッフとして看護師 1 名派遣	倉敷市民会館	226

◆サポーターズミーティング

開催日	回数	プログラム	会場	参加 人数 (人)
平成 28.年 4 月 19 日	第 4 回	テーマ:かかりつけ医 ミニレクチャー1「かかりつけ医を持ちましょう」 倉敷リハビリテーション病院 総合相談・地域支援部 地域連携室 課長 岡本 典子 先生 ミニレクチャー2「かかりつけ医 現在とこれから」 イマイクリニック 院長 今井 博之 先生 グループでクイズに挑戦 グループで意見交換 まとめ	倉敷市民会館	42
10 月 21 日	第 5 回	テーマ:転院 ミニレクチャー「急性期病院・回復期病院における地域連携医療と入退院支援」 川崎医科大学附属病院 患者診療支援センター 医療ソーシャルワーカー 武内 宏憲 先生 倉敷リハビリテーション病院 総合相談・地域支援部 医療ソーシャルワーカー 吉田 直樹 先生 グループでクイズに挑戦 グループで意見交換 まとめ	倉敷市民会館	47



◆平成 29 年 3 月 9 日 第 2 回 PR ポスター応募作品展示・表彰式

賞	氏名	所属
グランプリ	大槇 美穂さん	岡山県立大学
優秀賞	大西 沙織さん	岡山県立大学
	尾崎 亜美さん	川崎医療福祉大学
	安藤 潤さん	川崎医療福祉大学
	西村 百花さん	岡山県立大学
	森岡 美里さん	岡山県立大学
サポーター賞	濱田 萌さん	川崎医療福祉大学



グランプリ作品

主催 わが街健康プロジェクト。事務局

共催病院 あずま会倉敷病院 川崎医科大学附属病院 倉敷記念病院 倉敷市立児島市民病院 倉敷スイートホスピタル
倉敷成人病センター 倉敷第一病院 倉敷中央病院 倉敷平成病院 倉敷リハビリテーション病院
倉敷リバーサイド病院 児島聖康病院 児島中央病院 重井医学研究所附属病院 しげい病院 玉島中央病院
チクバ外科・胃腸科・肛門科病院 茶屋町在宅診療所 つばさクリニック 藤戸クリニック 松田病院 水島中央病院

後援 倉敷市 倉敷商工会議所



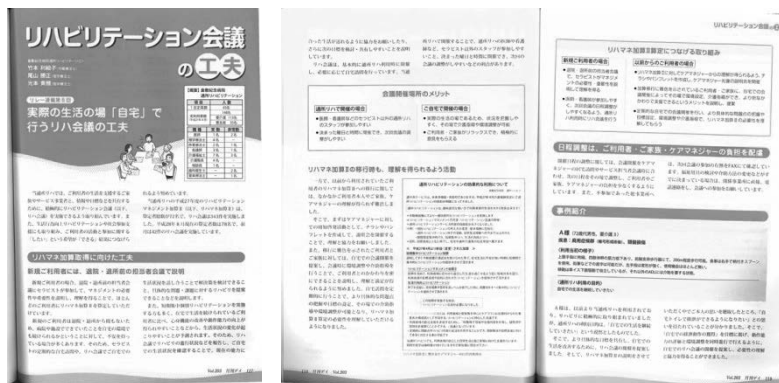
メディア掲載

2016(平成 28)年

10 月 5 日 発行◆月間 DAY/VOL.203 2016/11 月号/117~122 ページ

リハビリテーション会議の工夫

【リレー連載第 8 回 実際の生活の場「自宅」で行うリハ会議の工夫】



12 月 10 日 発行◆日経ヘルスケア／第 326 号／41～52 ページ

特集 「質」問う経営環境にどう対応？激変！回復期リハビリ病棟

【FIM の正確な測定 採点基準を分かりやすく明示 多職種で評価結果を照合】



【スマート通勤 過去最多 6119 人】

スマート通勤
過去最多81人
昨年10月実施

炭素（CO₂）排出を39・01ト削減できた計算になるという。

自治体や国出先機関の職員による「県下統一ノーマイカーデー」などの初の同時開催となり、人数はこれまで最多だった15年（3708人）の1・65倍。専用サイトから登録した参加者はマイカーの代わりに自転車や徒歩、鉄道などを利用し

て通勤した。ガソリン使用量を1万762リットル削減したことにな

る。

貢献度の高い企業・団体を顕彰する大賞には医療法人誠和会（倉敷市中島）、光生病院（岡山市北区厚生町）

がともに2年連続で選ばれた。

スマート通勤は07年から毎年実施し、10回

目。岡山国道事務所は「環境に優しい通勤手段の利用を広げていきたい」としている。

（多田和代）

【「したい」「できる」を支援するリハビリプログラムの工夫】

[illegible]

取材協力

3月31日 発行◆りんてつ沿線手帖 水島臨海鉄道
企画・編集 倉敷商工会議所青年部産学連携委員会



経理部長・経営戦略室長 渡邊 晋

真実性の原則に則り、発生主義に準拠した、正確な会計処理を行うことにより健全な資産による健全な経営に資し、会計上の利益を重視します。

会計は企業経営の成果をあらわしたものです。そのため、コーポレート・ファイナンスを強化することで、期間成績をマネジメントして経営課題に応えることを目指します。

年間主要業務

- 4月 前期決算書作成
月次計算書作成
- 5月 法人決算を社員総会・理事会に報告
監査報告
法人税、法人市民税、事業税申告
月次計算書作成
- 6月 県へ決算報告
月次計算書作成
- 7月 月次計算書作成
- 8月 月次計算書作成
- 9月 月次、半期計算書作成
未入金台帳精査
- 10月 月次計算書作成
上半期経営分析、期中決算予想
下半期
- 11月 中間納税
月次計算書作成
- 12月 月次計算書作成
- 1月 期中決算予想
月次計算書作成
- 2月 月次計算書作成
未入金台帳精査
次期予算策定
- 3月 期中決算予想
今期予想、次期予算を社員総会、理事会へ報告
年度末会計締切

医療法人誠和会年報

平成 28 年度

平成 29 年 12 月 30 日発行

発行人 医療法人誠和会 理事長 小出尚志

編集 誠和会年報編集委員会（広報委員会・総務部）

委員長 河田真治

〒710-0803 岡山県倉敷市中島 831

電話 086-465-0011 Fax 086-465-9199

医療法人 誠和会
Heartful Care Seiwa

倉敷記念病院
介護老人保健施設 福寿荘
誠和会在宅センター
グループホーム コージー
小規模多機能 和